

佐 倉 市

# 市民意識調査結果報告書

(平成18年度)

秘書課市民の声担当

## 目次

調査の概要	1
設問テーマ	2
問1.現在居住している地域は住みやすいと感じているか	3
問2.現在居住している地域で満足・不満足と感じているものは何か	5
問3.現在居住している地域に住み続けたいか	27
問4.転出、転居を希望している場合の主な理由は何か	29
問5.佐倉市内の好きな場所や市外の友人に紹介したい場所や行事は何か	31
問6.市政で特に力を入れてほしいものは何か	33
問7.市行政に関する情報を何で得ているか	37
問8.市からどのような情報を得たいのか	38
問9.市のホームページ内の情報で役に立ったものは何か	40
問10.市のホームページにどのような情報を望むか	42
問11.各項目について、不安を感じるか。最も不安なものは何か	44
問12.市の事業で重要なものは何か。もっとも重要なものは何か	48
問13.世帯はどのような形態になっているか	52
問14.食料品などは主にどこで購入するか	52
問15.65歳をむかえても働きたいか	53
問16.余暇の過ごし方として、最も時間を費やすのはどれか	53
問17.介護はだれにお願いしたいか	54
問18.自治会等の活動はあるか	54
問19 1.どのような活動をしているのか	55
問19 2.今後重要になる活動は何か	57
問20.4月～12月までに市の施設を利用したか	59
問21.市の施設を利用した時期はいつか	59
問22.どの施設を利用したのか	61
問23.課または施設の対応はどうか	62
問24.回答者の性別	63
問25.回答者の年代層	63
問26.回答者の職業分類	64
問27.回答者の家族構成	65
問28.回答者の市内居住年数	65
問29.回答者の居住地区	66
施設の利用について	67
市政に関するご意見・ご希望	69

## 〔調査の概要〕

### 1．調査の目的

本調査は、市民が市政についてどう考え、どのように暮らし、市政についてどのような要望を持っているのかを調査・分析し、今後のまちづくりに活かそうとするものです。

### 2．調査の実施方法

#### (1) 調査地域

佐倉市全域

#### (2) 調査対象

佐倉市内に居住する満20歳以上の男女1,000名

#### (3) 対象者抽出法

地区人口比別・年齢別・男女別の無作為抽出

#### (4) 調査方法

郵送配付・郵送回収法（自記式、無記名）

礼状を兼ねた督促状を1回送付

#### (5) 調査期間

平成18年12月6日（水）～12月22日（金）

### 3．回収結果

回収数521人（回収率：52.1%）

### 4．集計について

(1) 調査結果の数値の単位は原則として、パーセント（以下、%）とし、小数点以下第1位までを表示しました。なお、%値の母数は、その質問に対する回答者数です。

また、17年度との対比グラフの値は、17年度の調査結果値にあわせ、%値の小数点以下を四捨五入しました。

(2) 回答のうち、「判断のつかない回答」や「回答すべき問題に回答していない」場合は、無回答としました。

(3) 「その他」回答や自由意見については、主なものを表示しました。

平成18年度 市民意識調査 (集計結果)

アンケート回収

発送件数 1,000件

回収件数 521件 (回収率52.1%)

設問は29問。各設問の内容は下記のとおり。

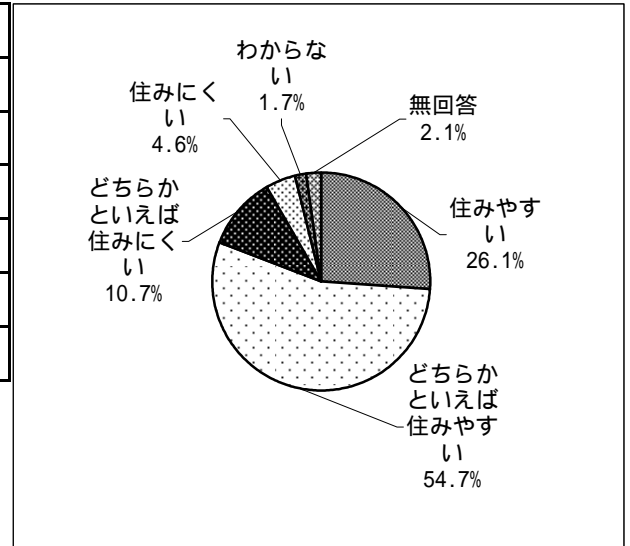
No.	テーマ	設問内容
問1	住み心地	現在居住している地域は住みやすいと感じているか
問2		現在居住している地域で満足・不満足と感じているものは何か
問3	定住意向	現在居住している地域に住み続けたいか
問4		転出、転居を希望している場合の主な理由は何か
問5	都市イメージ	佐倉市内の好きな場所や市外の友人に紹介したい場所や行事は何か
問6	市の政策	市政で特に力を入れてほしいものは何か
問7	市行政とのかかわり	市行政に関する情報を何で得ているか
問8		市からどのような情報を得たいのか
問9		市のホームページ内の情報で役に立ったものは何か
問10		市のホームページにどのような情報を望むか
問11	高齢社会について	各項目について、不安を感じるか。最も不安なものは何か
問12		市の事業で重要なものは何か。もっとも重要なものは何か
問13		世帯はどのような形態になっているか
問14		食料品などは主にどこで購入するのか
問15		65歳をむかえても働きたいか
問16		余暇の過ごし方として、最も時間を費やすのはどれか
問17		介護は誰にお願いしたいか
問18	自治会等の活動について	自治会等の活動はあるか
問19-1		どのような活動をしているのか
問19-2		今後重要になる活動は何か
問20	市施設の利用について	4月～12月までに市の施設を利用したか
問21		市の施設を利用した時期はいつか
問22		どの施設を利用したのか
問23		課または施設の対応はどうか
問24	フェイス項目	回答者の性別
問25		回答者の年代層
問26		回答者の職業分類
問27		回答者の家族構成
問28		回答者の市内居住年数
問29		回答者の居住地区

現在お住まいの地域の住み心地についてお伺いします。

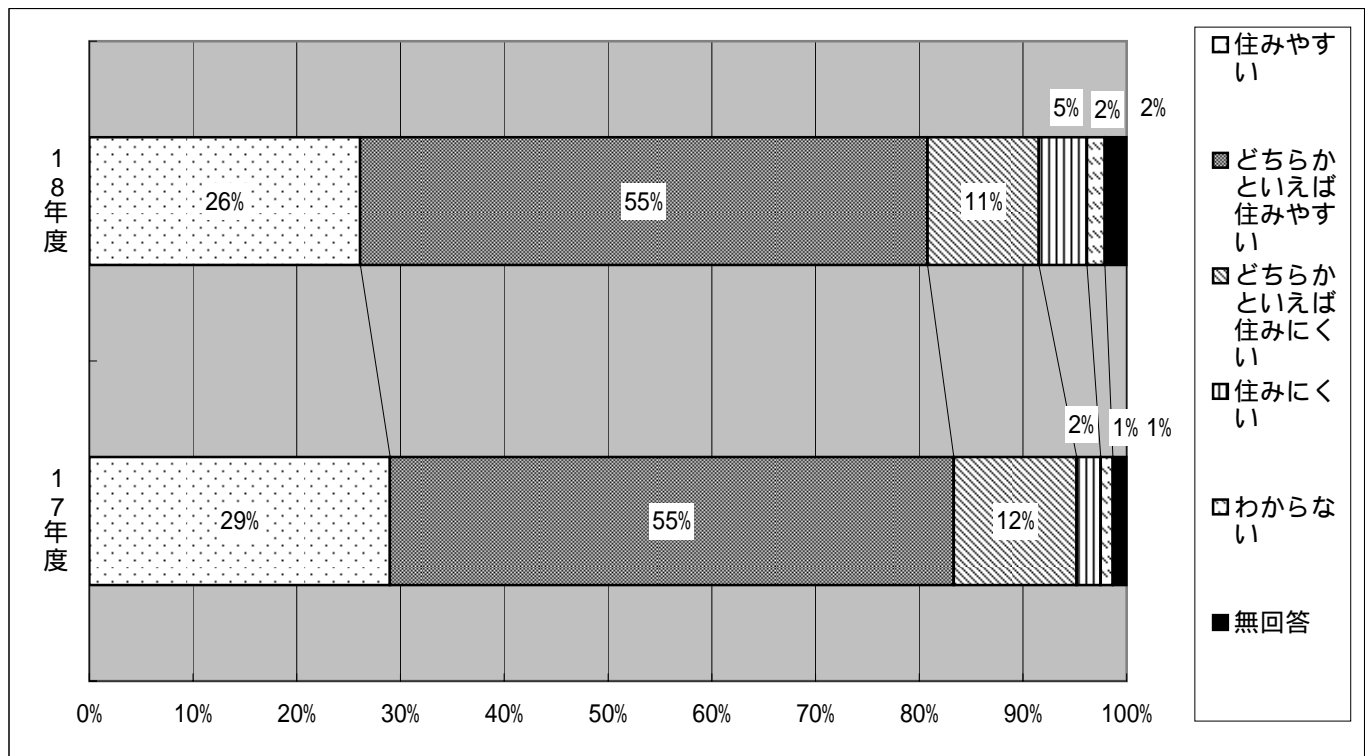
問1 現在お住まいの地域を住みやすいと感じていますか。

「住みやすい」・「どちらかといえば住みやすい」が80.8%となる一方で、「住みにくい」・「どちらかといえば住みにくい」が15.3%となりました。

	人数	率
1 住みやすい	136	26.1%
2 どちらかといえば住みやすい	285	54.7%
3 どちらかといえば住みにくい	56	10.7%
4 住みにくい	24	4.6%
5 わからない	9	1.7%
6 無回答	11	2.1%

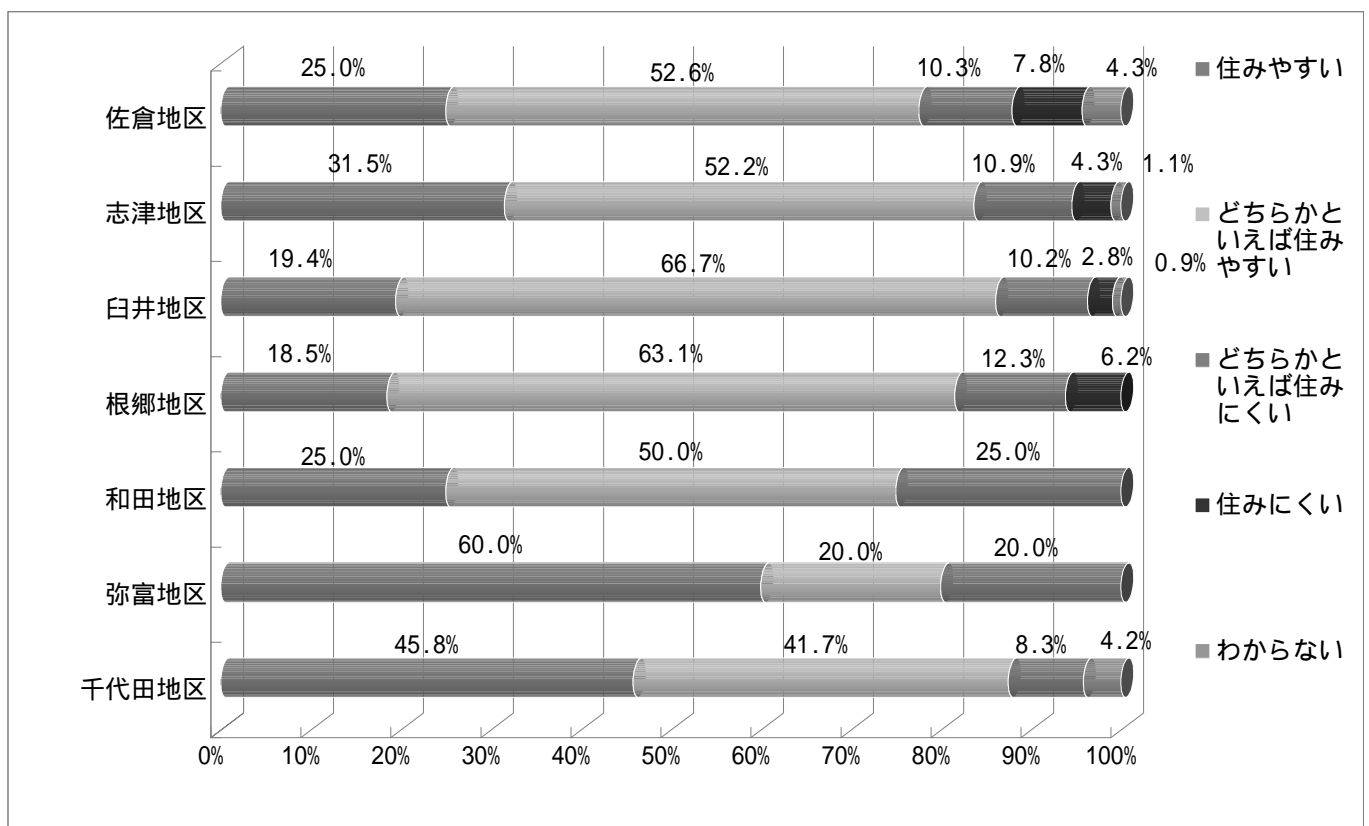


17年度の調査では、「住みよい」・「どちらかといえば住みよい」は84%、「住みにくい」・「あまり住みよくない」は14%でした。



問1の回答者を地区ごとに集計し、「住みやすい」・「どちらかといえば住みやすい」の割合をみたところ、最も高いのは千代田地区（87.5%）となり、次は臼井地区（86.1%）となりました。一方で、「住みにくい」・「どちらかといえば住みにくい」の割合が最も高いのは、和田地区（25.0%）となり、続いて弥富地区（20.0%）となりました。

	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 住みやすい	25.0%	31.5%	19.4%	18.5%	25.0%	60.0%	45.8%
2 どちらかといえば住みやすい	52.6%	52.2%	66.7%	63.1%	50.0%	20.0%	41.7%
3 どちらかといえば住みにくい	10.3%	10.9%	10.2%	12.3%	25.0%	20.0%	8.3%
4 住みにくい	7.8%	4.3%	2.8%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%
5 わからない	4.3%	1.1%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%

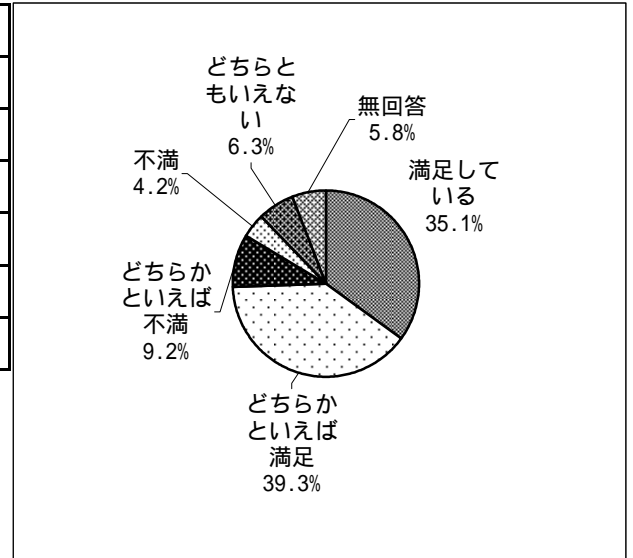


問2 現在お住まいの地域でどのようなことについて満足、不満足と感じていますか。

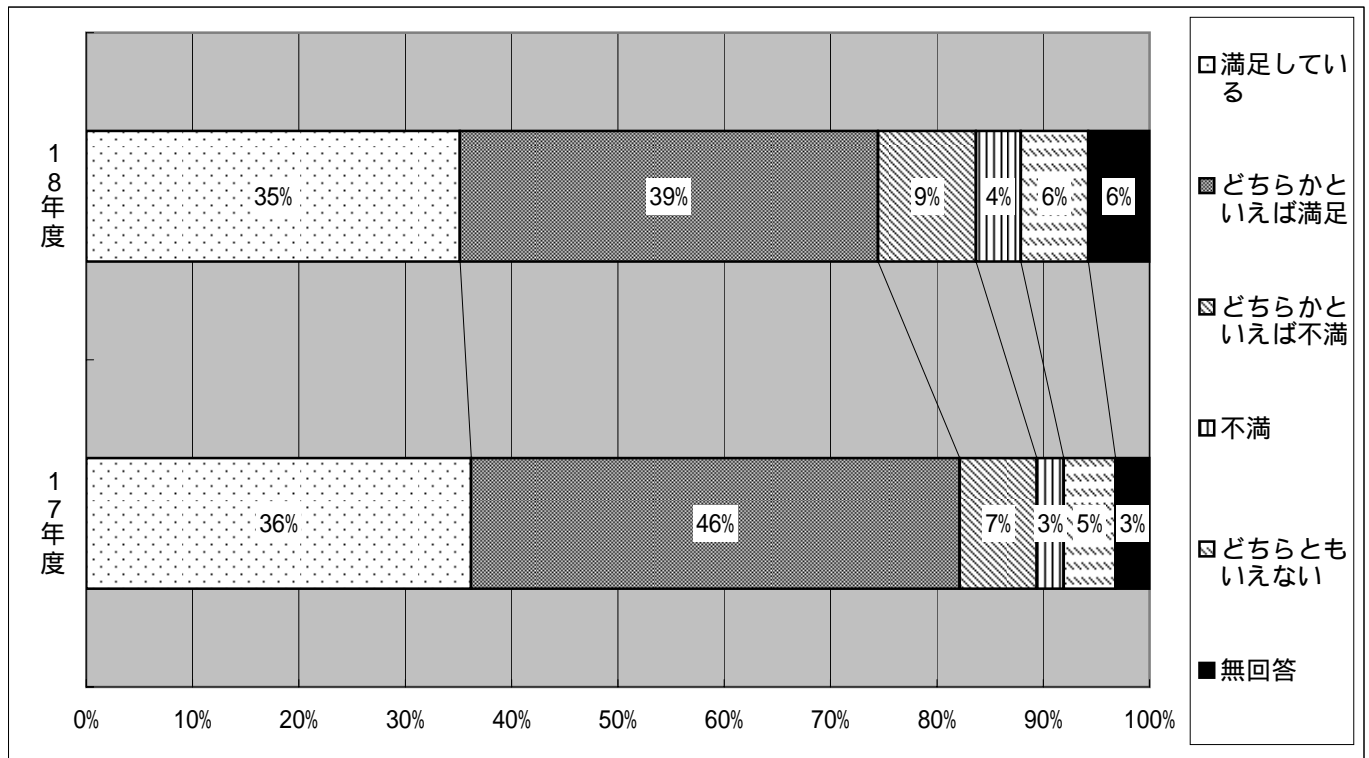
〔1. 周辺の自然環境〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は74.4%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は13.4%となりました。

	人数	率
1 満足している	183	35.1%
2 どちらかといえば満足	205	39.3%
3 どちらかといえば不満	48	9.2%
4 不満	22	4.2%
5 どちらともいえない	33	6.3%
無回答	30	5.8%

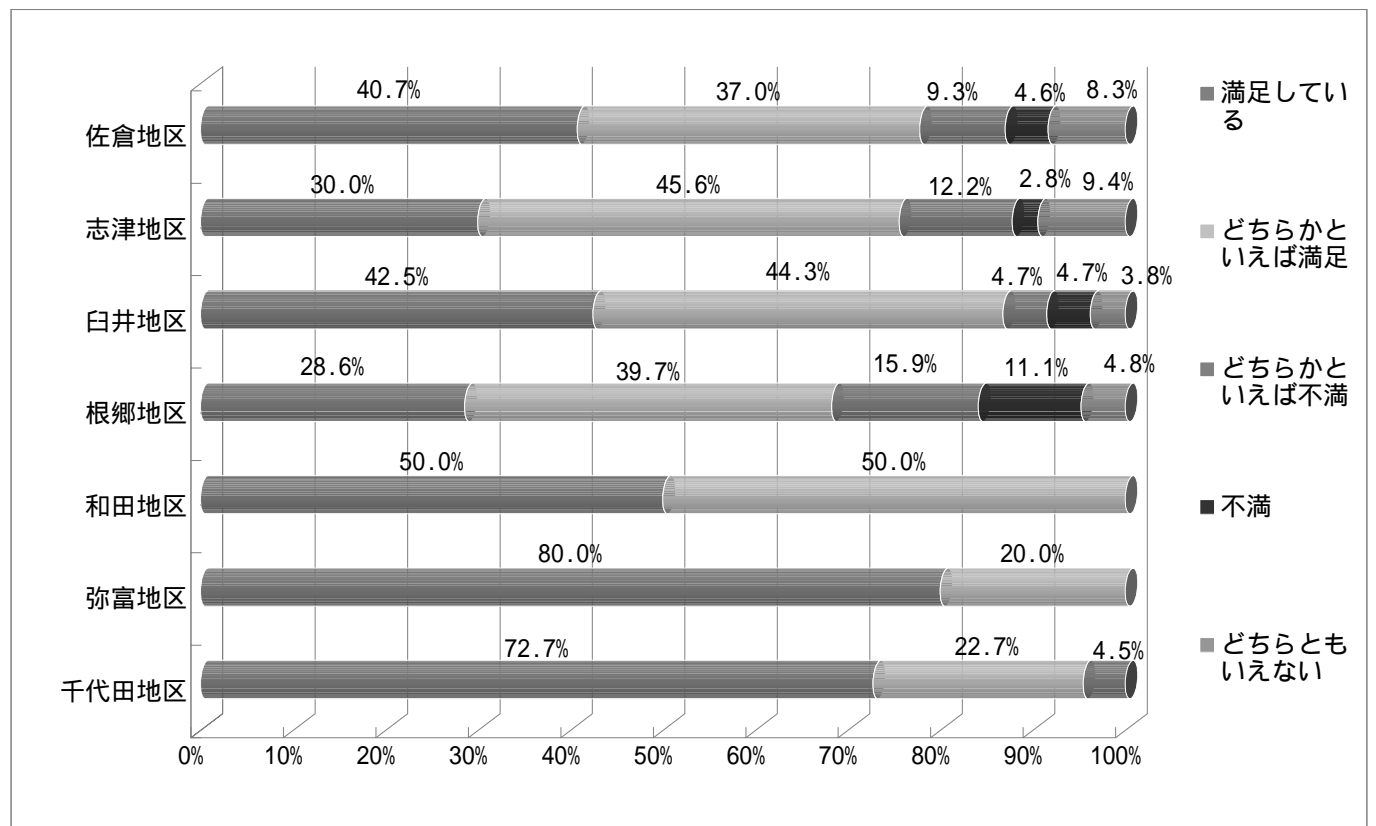


17年度は、「満足している」・「どちらかといえば満足している」が82%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」が10%でした。



問2-1の回答者を地区別に集計し、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、和田地区・弥富地区（100%）となり、次に千代田地区（95.4%）となりました。一方で「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が高いのは、根郷地区（27.0%）となり、続いて志津地区（15.0%）となりました。

	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	40.7%	30.0%	42.5%	28.6%	50.0%	80.0%	72.7%
2 どちらかといえば満足	37.0%	45.6%	44.3%	39.7%	50.0%	20.0%	22.7%
3 どちらかといえば不満	9.3%	12.2%	4.7%	15.9%	0.0%	0.0%	4.5%
4 不満	4.6%	2.8%	4.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
5 どちらともいえない	8.3%	9.4%	3.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%

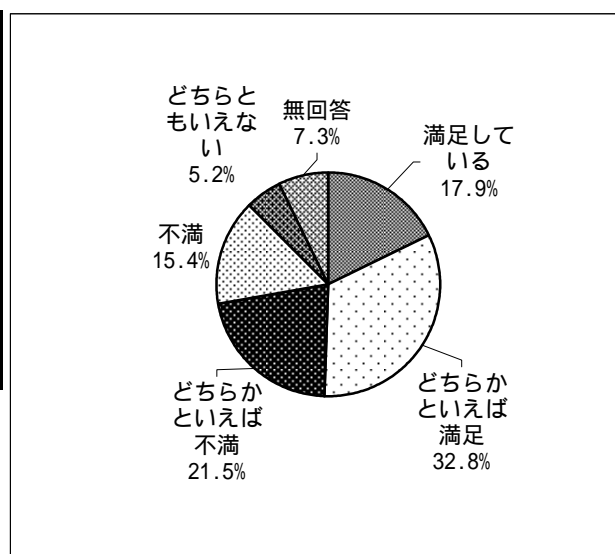




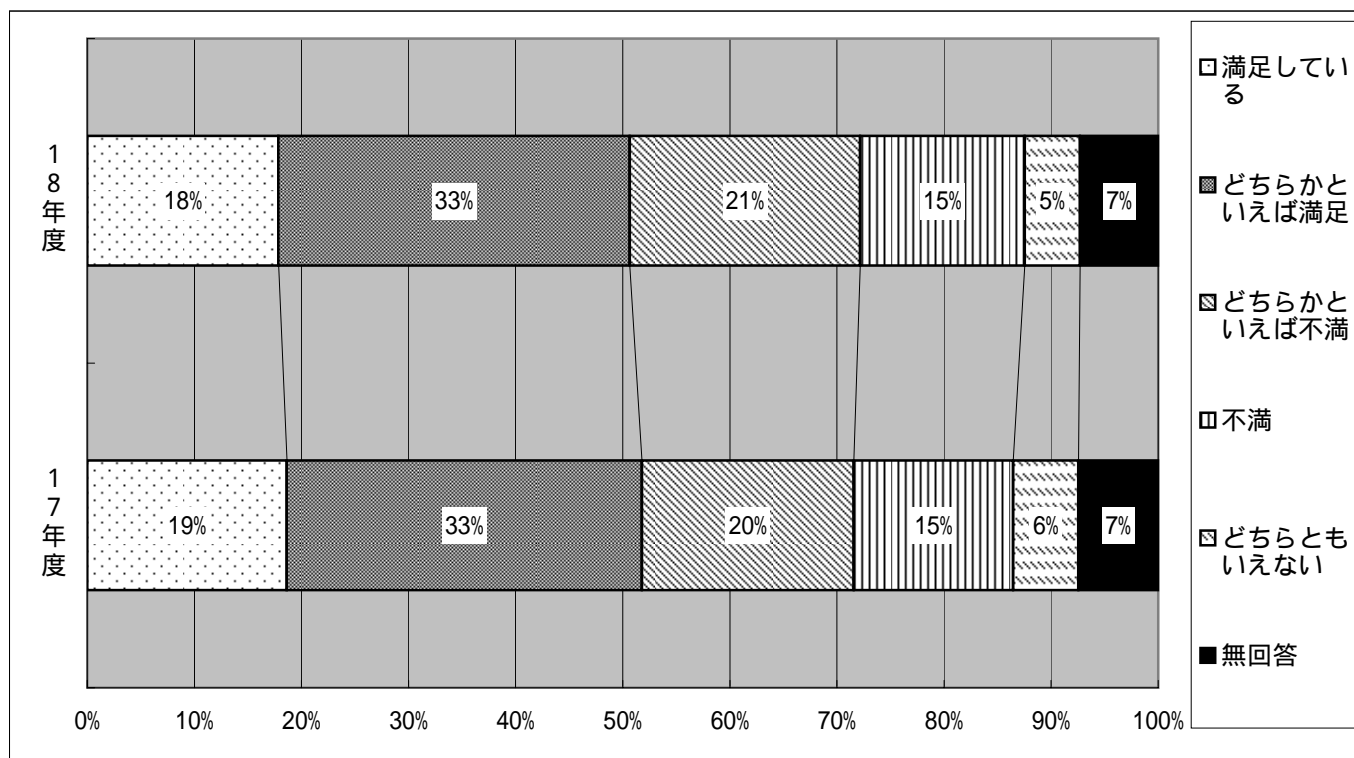
〔2. 通勤・通学の利便性〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は50.7%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は36.9%となりました。

	人数	率
1 満足している	93	17.9%
2 どちらかといえば満足	171	32.8%
3 どちらかといえば不満	112	21.5%
4 不満	80	15.4%
5 どちらともいえない	27	5.2%
無回答	38	7.3%

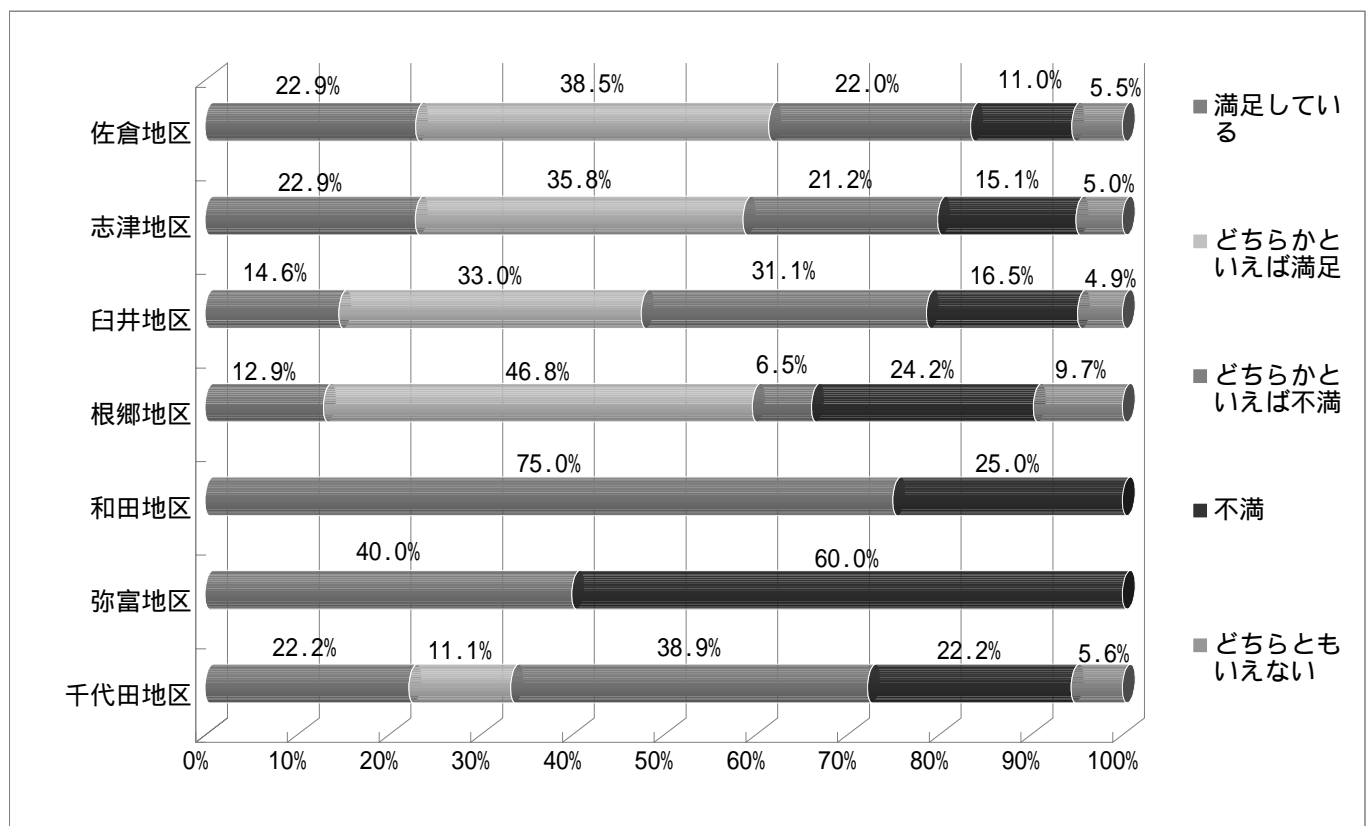


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足」は52%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」は35%でした。



問2-2の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、佐倉地区（61.4%）となり、次に根郷地区（59.7%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が高いのは、和田地区・弥富地区（100.0%）となり、続いて千代田地区（61.1%）となりました。

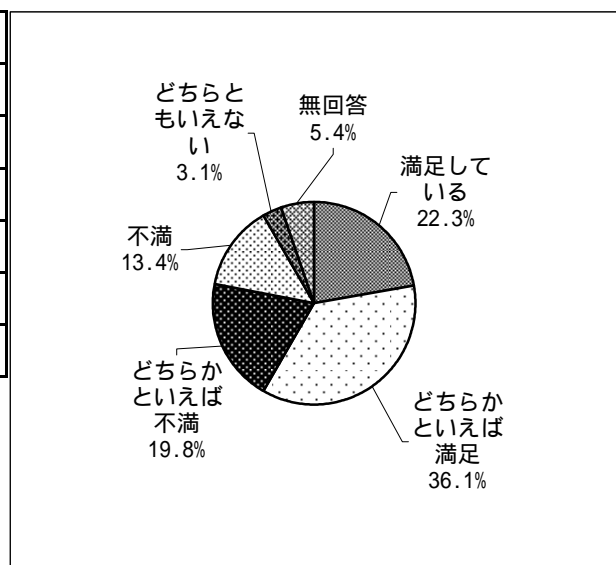
	佐倉地区	志津地区	白井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	22.9%	22.9%	14.6%	12.9%	0.0%	0.0%	22.2%
2 どちらかといえば満足	38.5%	35.8%	33.0%	46.8%	0.0%	0.0%	11.1%
3 どちらかといえば不満	22.0%	21.2%	31.1%	6.5%	75.0%	40.0%	38.9%
4 不満	11.0%	15.1%	16.5%	24.2%	25.0%	60.0%	22.2%
5 どちらともいえない	5.5%	5.0%	4.9%	9.7%	0.0%	0.0%	5.6%



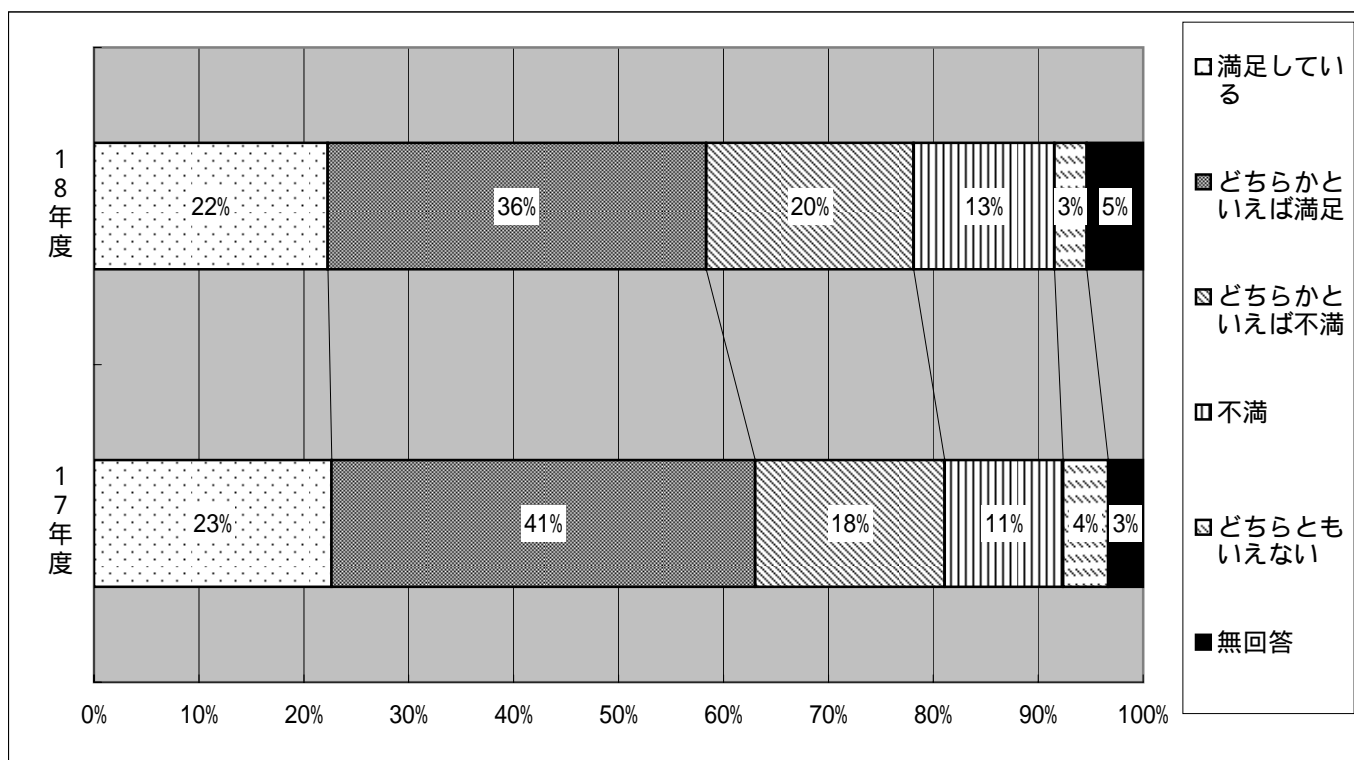
〔3. 日常の買い物の利便性〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は58.4%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は33.2%となりました。

	人数	率
1 満足している	116	22.3%
2 どちらかといえば満足	188	36.1%
3 どちらかといえば不満	103	19.8%
4 不満	70	13.4%
5 どちらともいえない	16	3.1%
無回答	28	5.4%

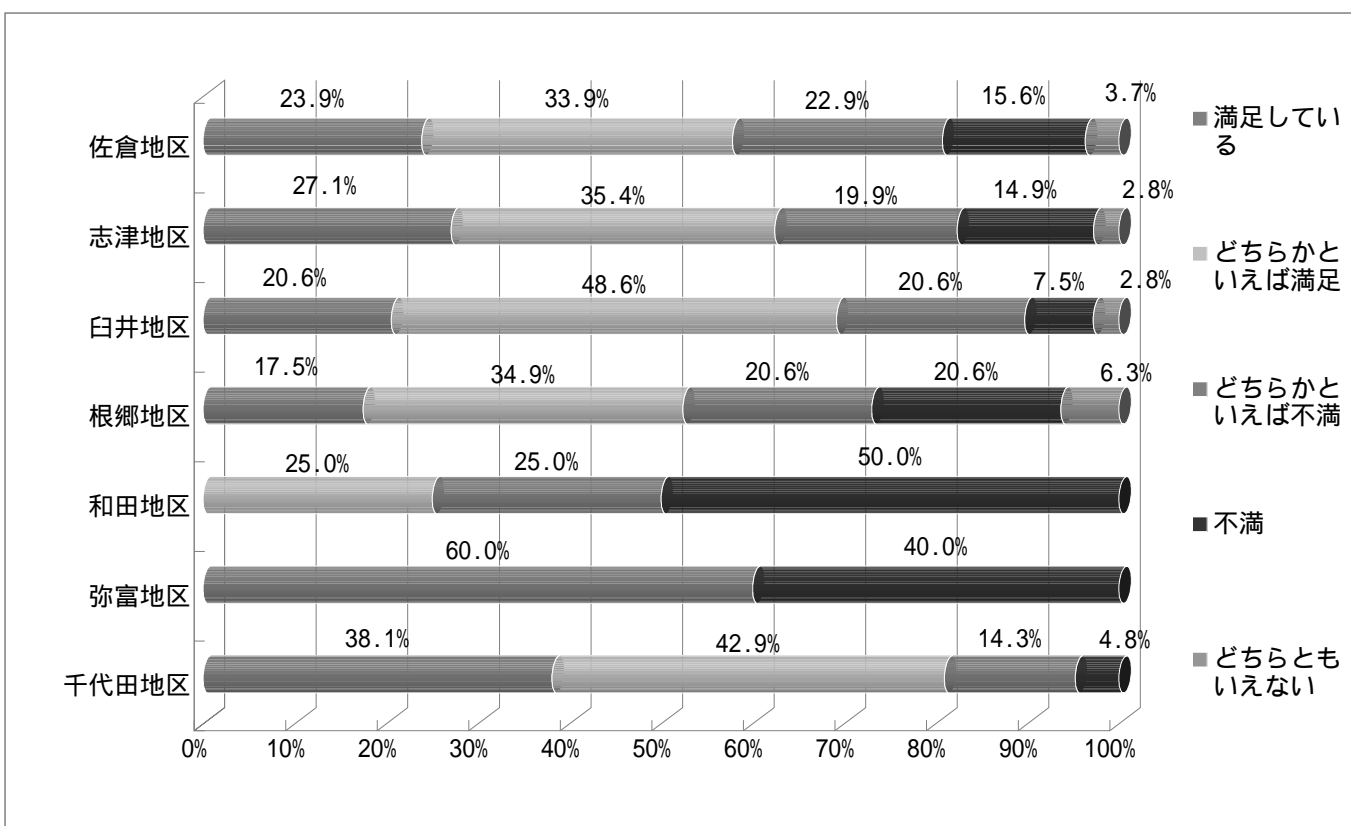


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足している」は64%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」は29%でした。



問2-3の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、千代田地区（81.0%）となり、次に臼井地区（69.2%）となりました。一方で「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が高いのは、弥富地区（100.0%）となり、続いて和田地区（75.0%）となりました。

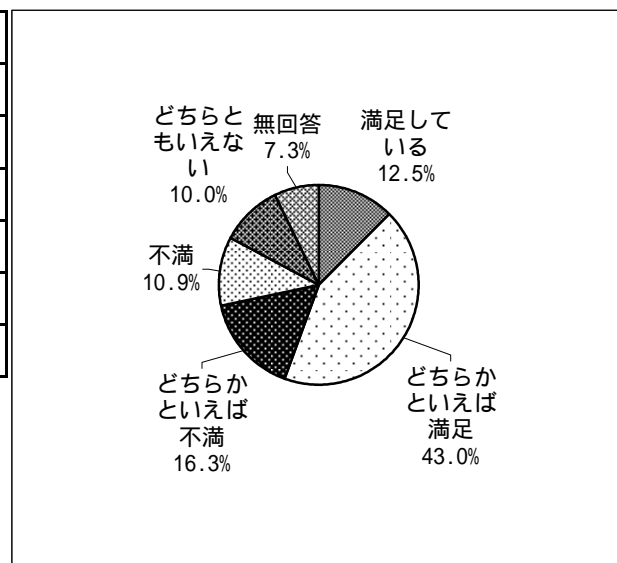
	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	23.9%	27.1%	20.6%	17.5%	0.0%	0.0%	38.1%
2 どちらかといえば満足	33.9%	35.4%	48.6%	34.9%	25.0%	0.0%	42.9%
3 どちらかといえば不満	22.9%	19.9%	20.6%	20.6%	25.0%	60.0%	14.3%
4 不満	15.6%	14.9%	7.5%	20.6%	50.0%	40.0%	4.8%
5 どちらともいえない	3.7%	2.8%	2.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%



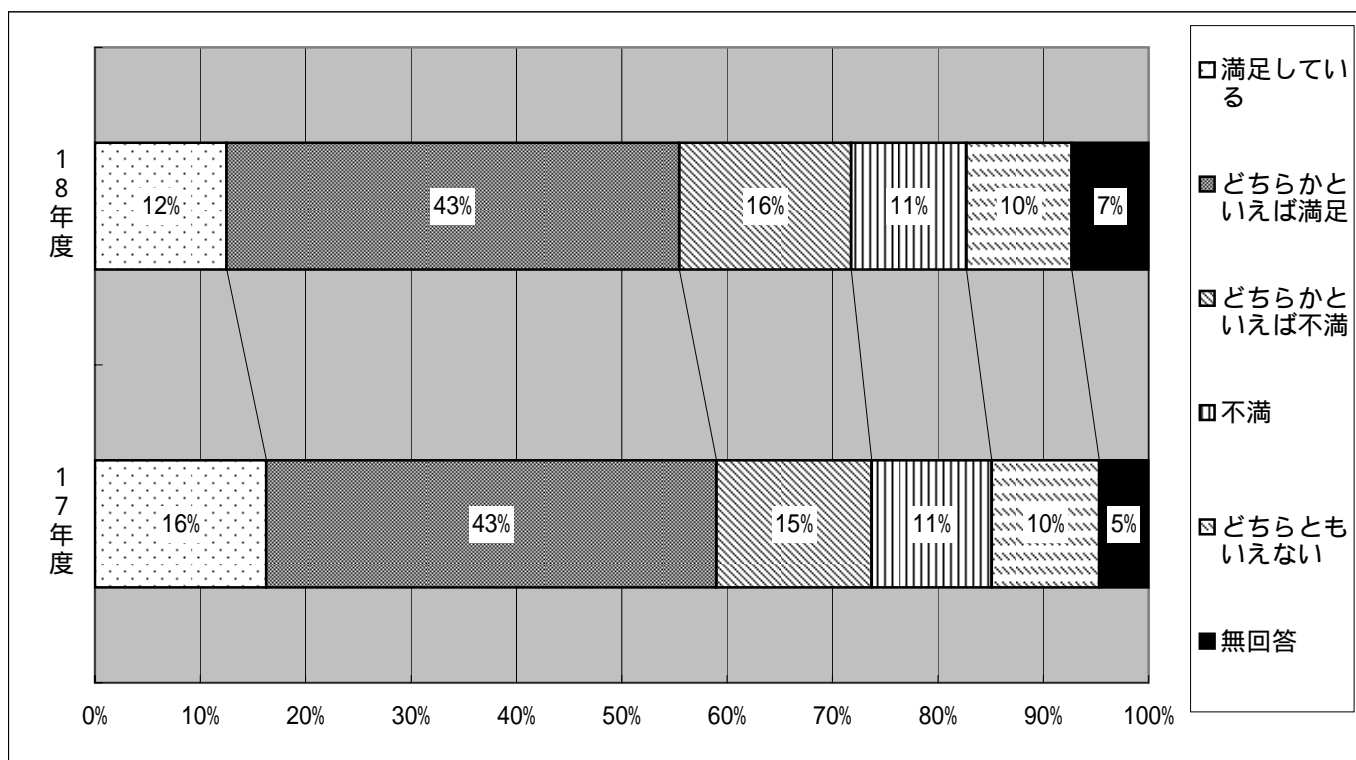
〔4. 公民館や図書館などの文化施設整備〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は55.5%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は27.2%となりました。

	人数	率
1 満足している	65	12.5%
2 どちらかといえば満足	224	43.0%
3 どちらかといえば不満	85	16.3%
4 不満	57	10.9%
5 どちらともいえない	52	10.0%
無回答	38	7.3%

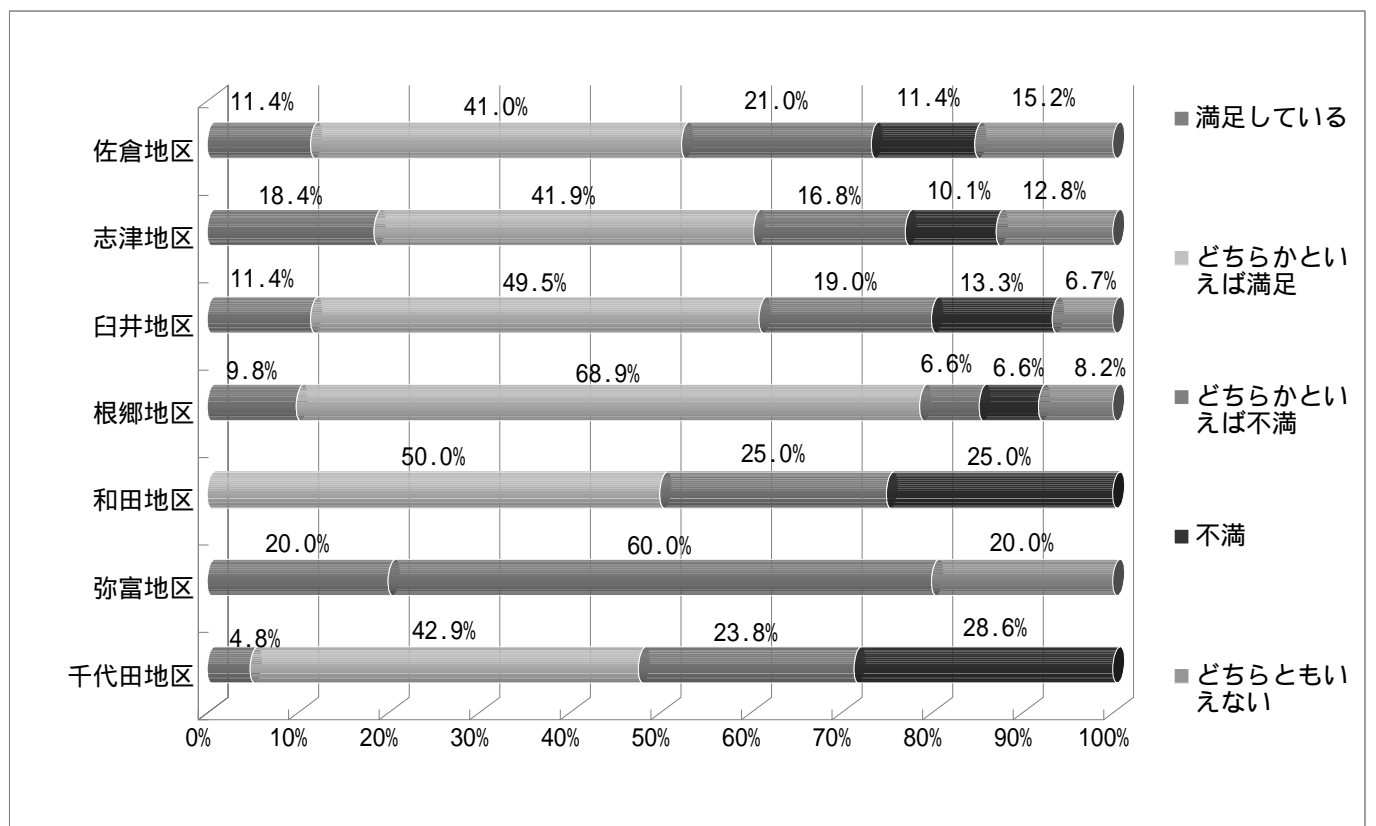


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足している」が59%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」は26%でした。



問2-4の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が高いのは、根郷地区（78.7%）となり、次に臼井地区（60.9%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が高いのは、弥富地区（60.0%）となり、続いて千代田地区（52.4%）となりました。

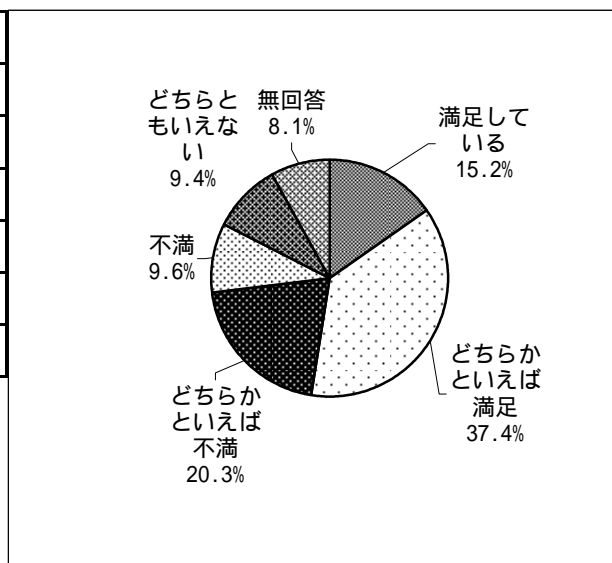
	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	11.4%	18.4%	11.4%	9.8%	0.0%	20.0%	4.8%
2 どちらかといえば満足	41.0%	41.9%	49.5%	68.9%	50.0%	0.0%	42.9%
3 どちらかといえば不満	21.0%	16.8%	19.0%	6.6%	25.0%	60.0%	23.8%
4 不満	11.4%	10.1%	13.3%	6.6%	25.0%	0.0%	28.6%
5 どちらともいえない	15.2%	12.8%	6.7%	8.2%	0.0%	20.0%	0.0%



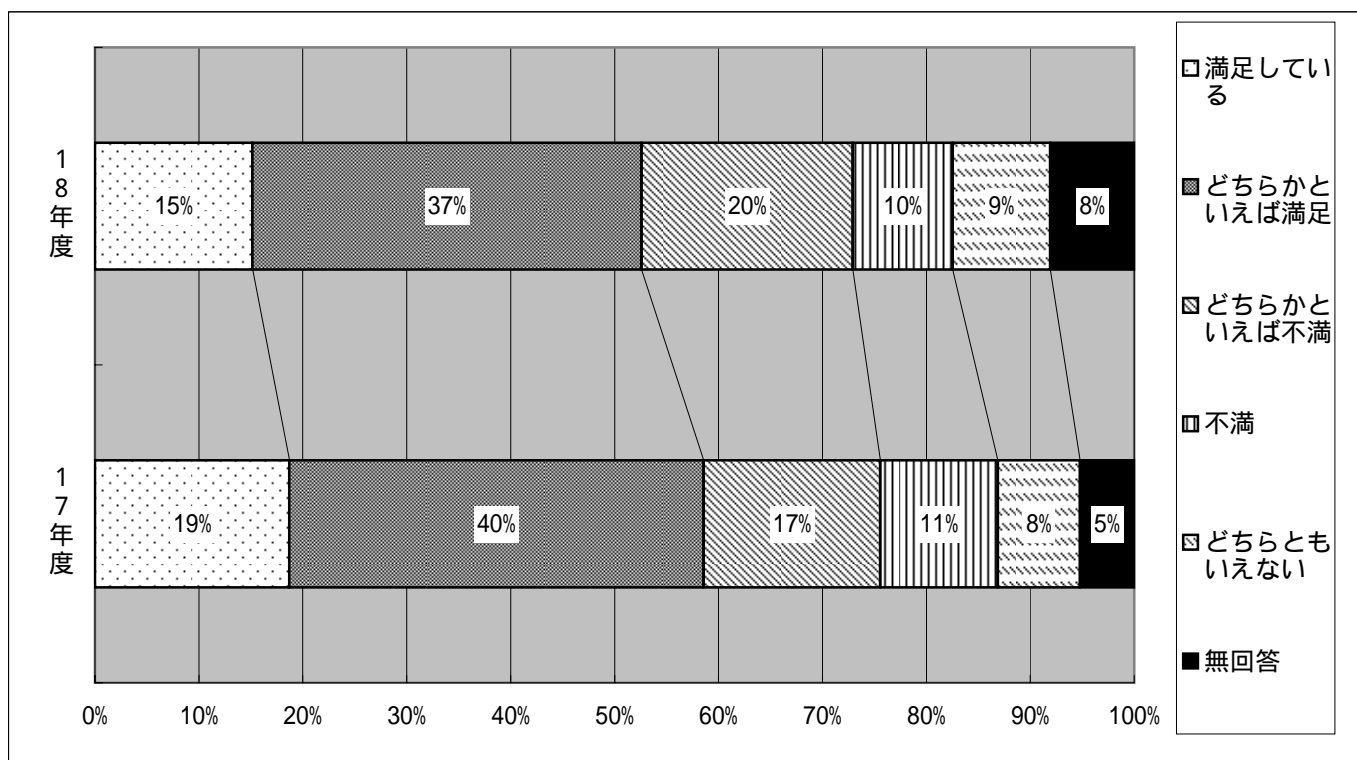
〔5. 公園などの憩いの場所の確保〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は52.6%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は29.9%となりました。

	人数	率
1 満足している	79	15.2%
2 どちらかといえば満足	195	37.4%
3 どちらかといえば不満	106	20.3%
4 不満	50	9.6%
5 どちらともいえない	49	9.4%
無回答	42	8.1%

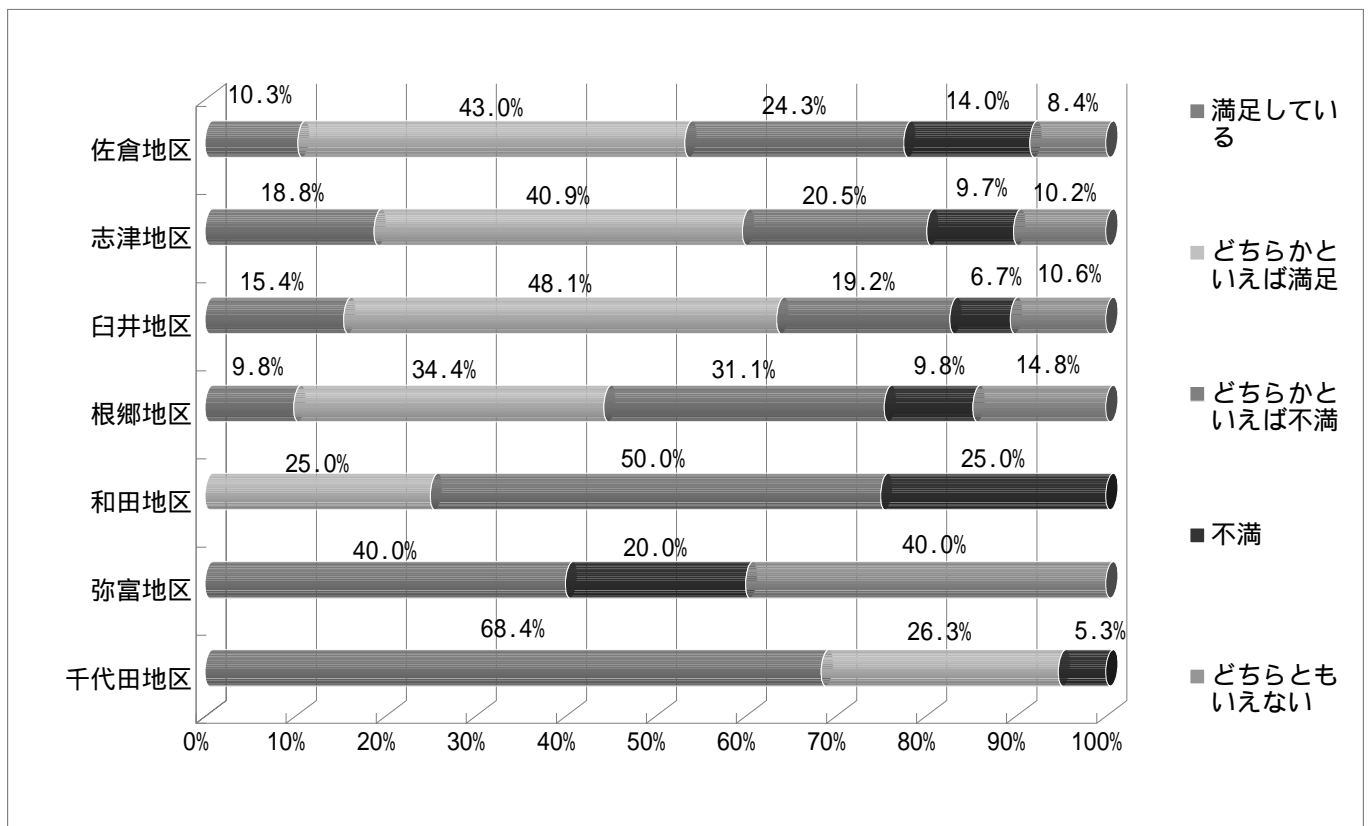


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足している」は59%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」28%でした。



問2-5の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、千代田地区（94.7%）となり、次に臼井地区（63.5%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのは、和田地区（75.0%）となり、続いて弥富地区（60.0%）となりました。

	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	10.3%	18.8%	15.4%	9.8%	0.0%	0.0%	68.4%
2 どちらかといえば満足	43.0%	40.9%	48.1%	34.4%	25.0%	0.0%	26.3%
3 どちらかといえば不満	24.3%	20.5%	19.2%	31.1%	50.0%	40.0%	0.0%
4 不満	14.0%	9.7%	6.7%	9.8%	25.0%	20.0%	5.3%
5 どちらともいえない	8.4%	10.2%	10.6%	14.8%	0.0%	40.0%	0.0%

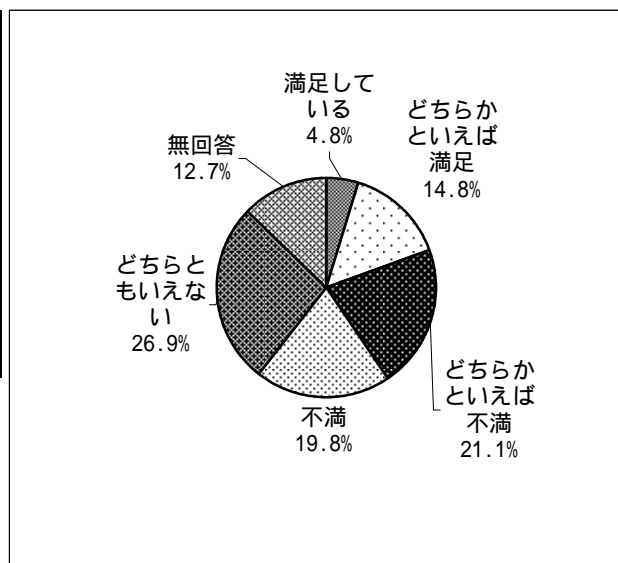




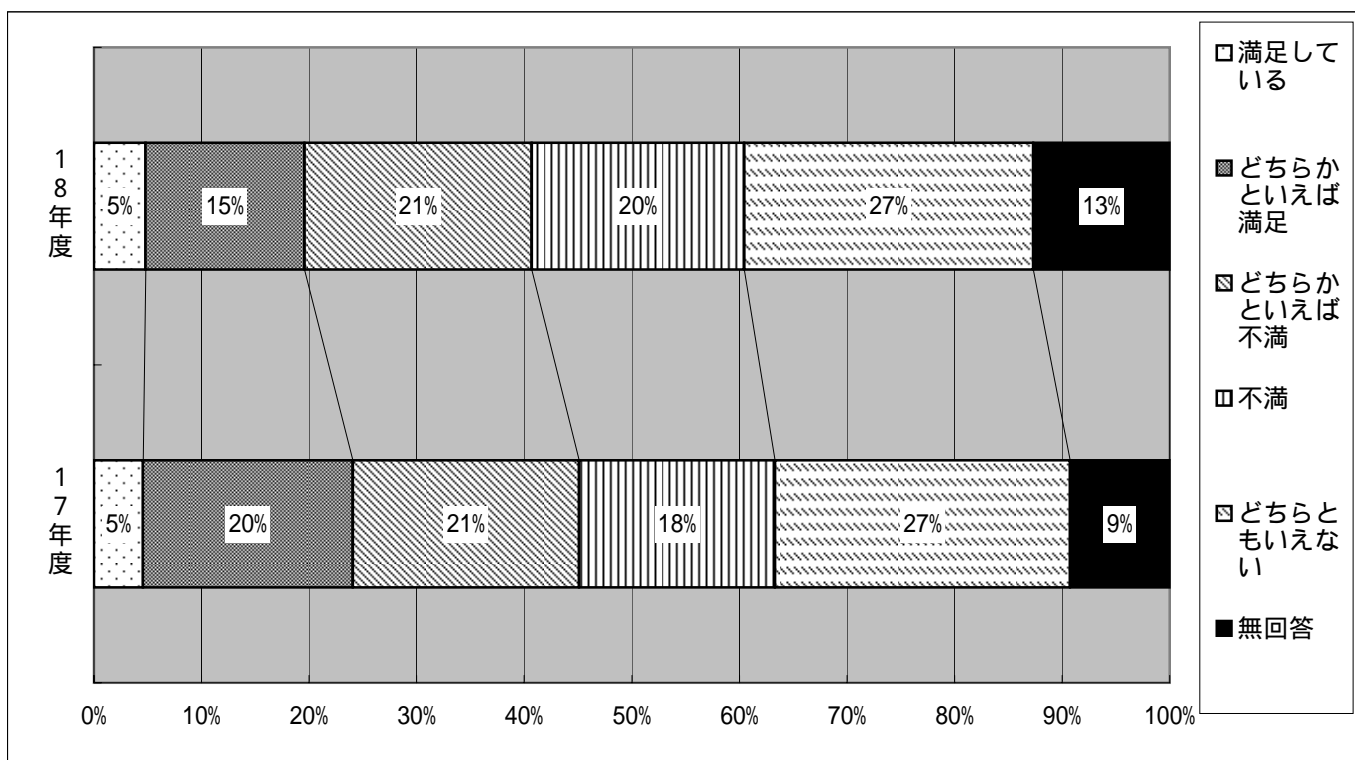
〔6. 働く場所の確保〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は19.6%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は40.9%となりました。また、「どちらともいえない」が26.9%となりました。

	人数	率
1 満足している	25	4.8%
2 どちらかといえば満足	77	14.8%
3 どちらかといえば不満	110	21.1%
4 不満	103	19.8%
5 どちらともいえない	140	26.9%
無回答	66	12.7%

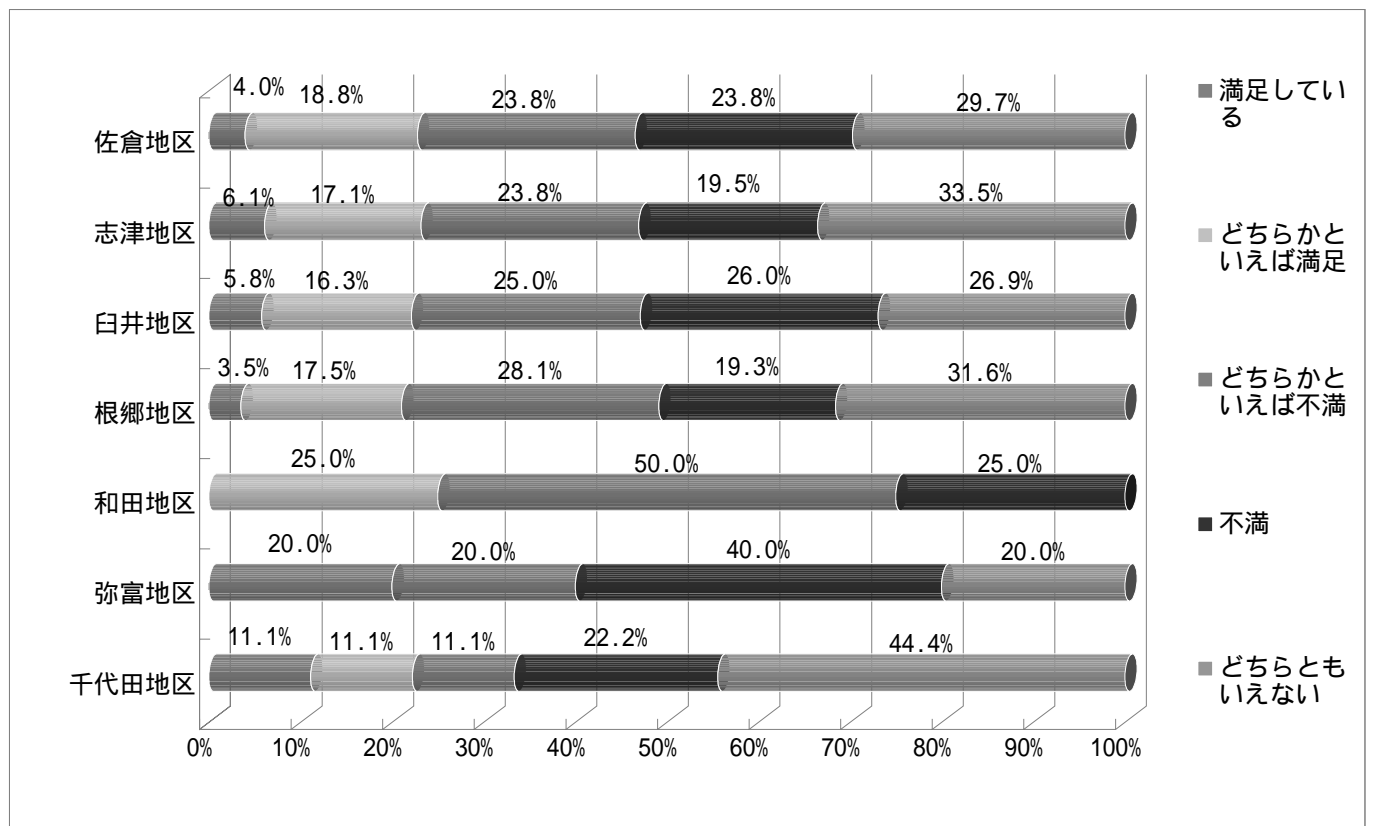


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足している」は25%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」が39%となっています。また、「どちらともいえない」が27%でした。



問2-6の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、和田地区（25.0%）となり、次に志津地区（23.2%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのは、和田地区（75.0%）となり、続いて弥富地区（60.0%）となっています。

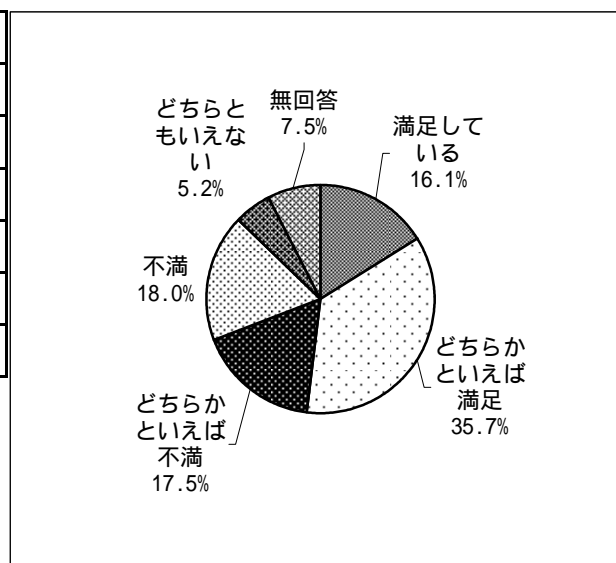
	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	4.0%	6.1%	5.8%	3.5%	0.0%	20.0%	11.1%
2 どちらかといえば満足	18.8%	17.1%	16.3%	17.5%	25.0%	0.0%	11.1%
3 どちらかといえば不満	23.8%	23.8%	25.0%	28.1%	50.0%	20.0%	11.1%
4 不満	23.8%	19.5%	26.0%	19.3%	25.0%	40.0%	22.2%
5 どちらともいえない	29.7%	33.5%	26.9%	31.6%	0.0%	20.0%	44.4%



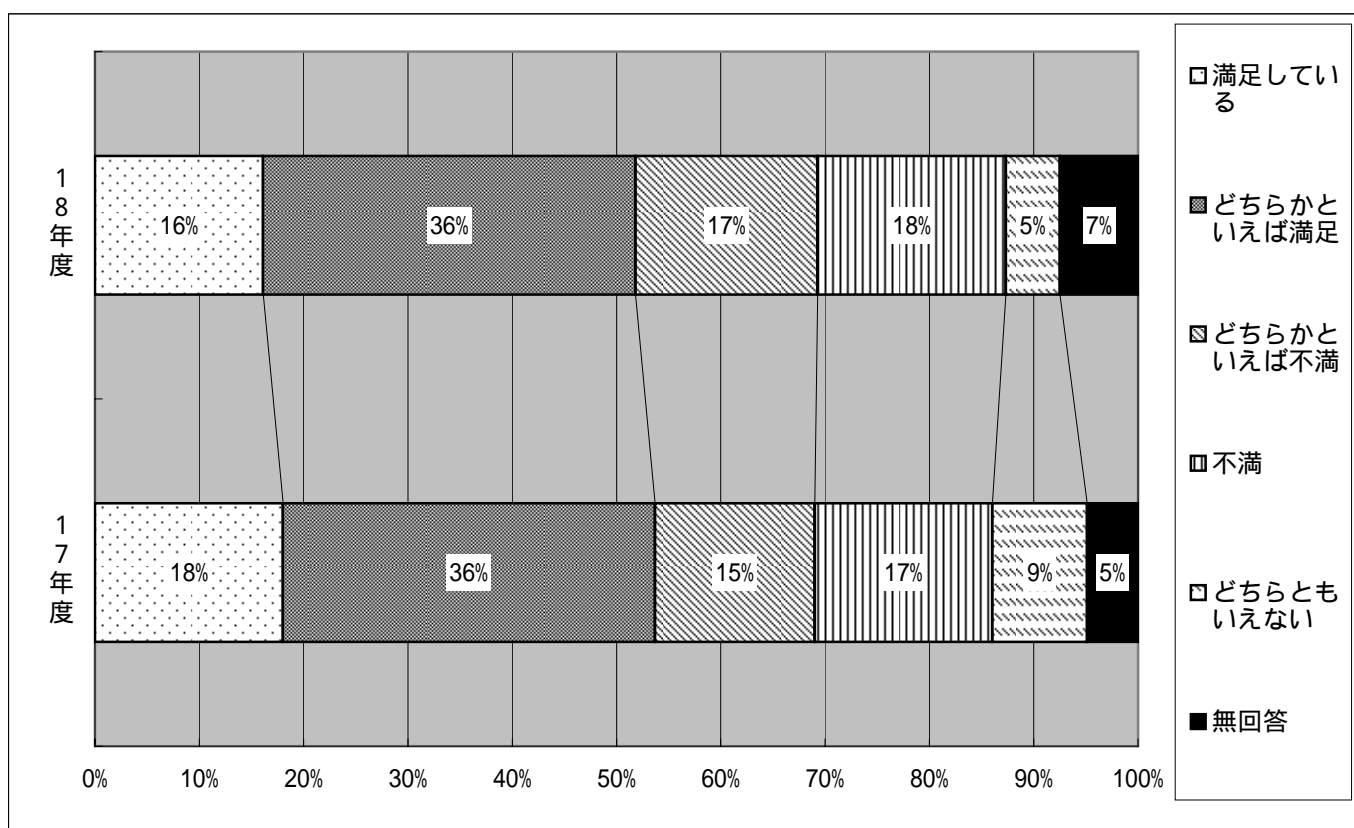
〔7. 道路や下水道などの都市基盤整備〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は51.8%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は35.5%となりました。

	人数	率
1 満足している	84	16.1%
2 どちらかといえば満足	186	35.7%
3 どちらかといえば不満	91	17.5%
4 不満	94	18.0%
5 どちらともいえない	27	5.2%
無回答	39	7.5%

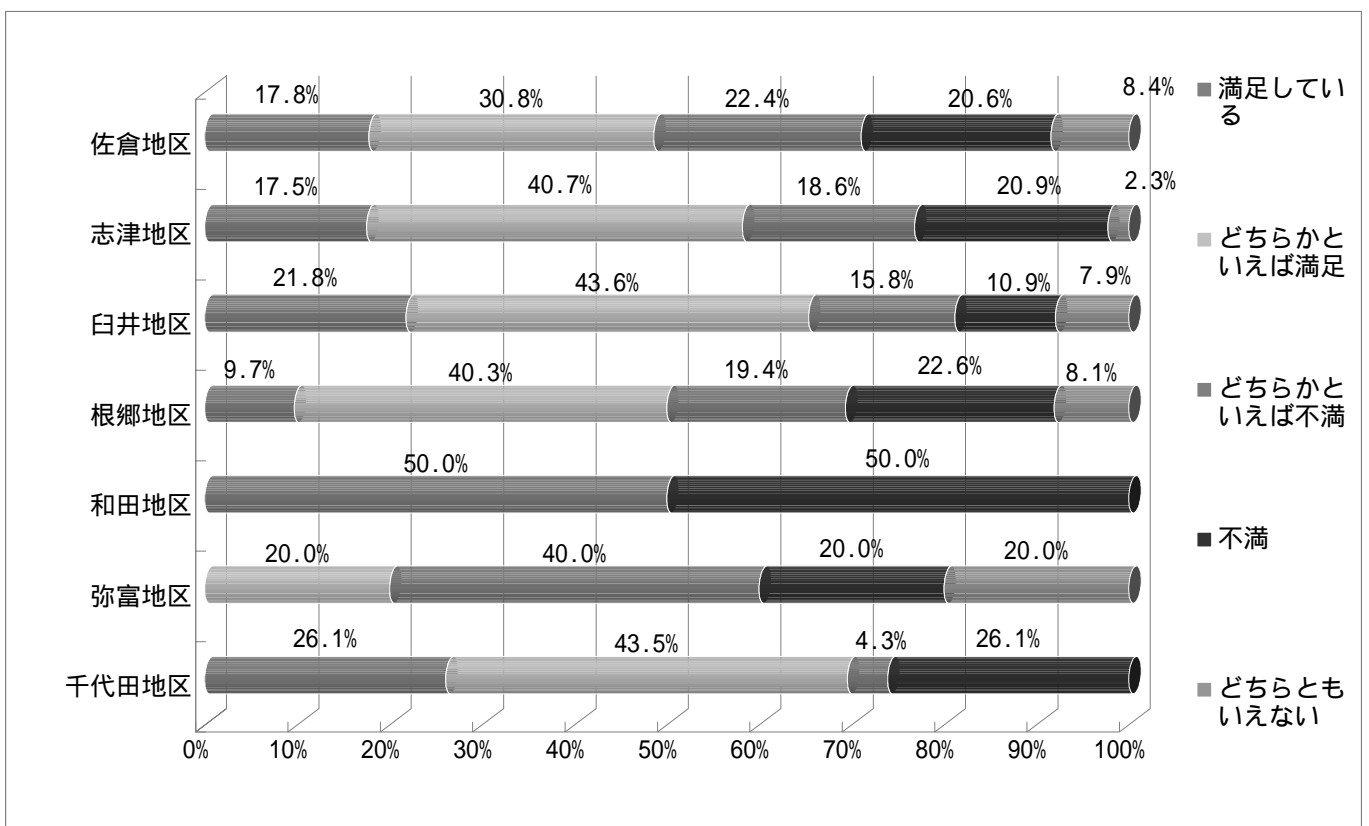


17年度は、「満足している」・「どちらかといえば満足している」は54%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」は32%でした。



問2-7の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、千代田地区（69.6%）となり、次に臼井地区（65.4%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのは、和田地区（100.0%）となり、続いて弥富地区（60.0%）となりました。

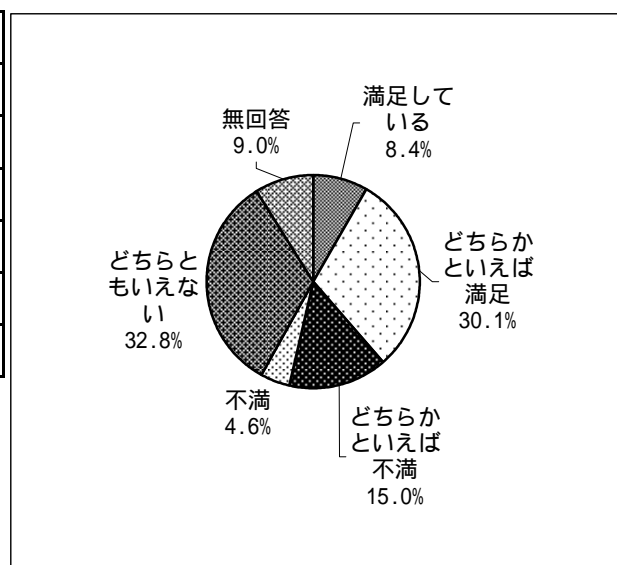
	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	17.8%	17.5%	21.8%	9.7%	0.0%	0.0%	26.1%
2 どちらかといえば満足	30.8%	40.7%	43.6%	40.3%	0.0%	20.0%	43.5%
3 どちらかといえば不満	22.4%	18.6%	15.8%	19.4%	50.0%	40.0%	4.3%
4 不満	20.6%	20.9%	10.9%	22.6%	50.0%	20.0%	26.1%
5 どちらともいえない	8.4%	2.3%	7.9%	8.1%	0.0%	20.0%	0.0%



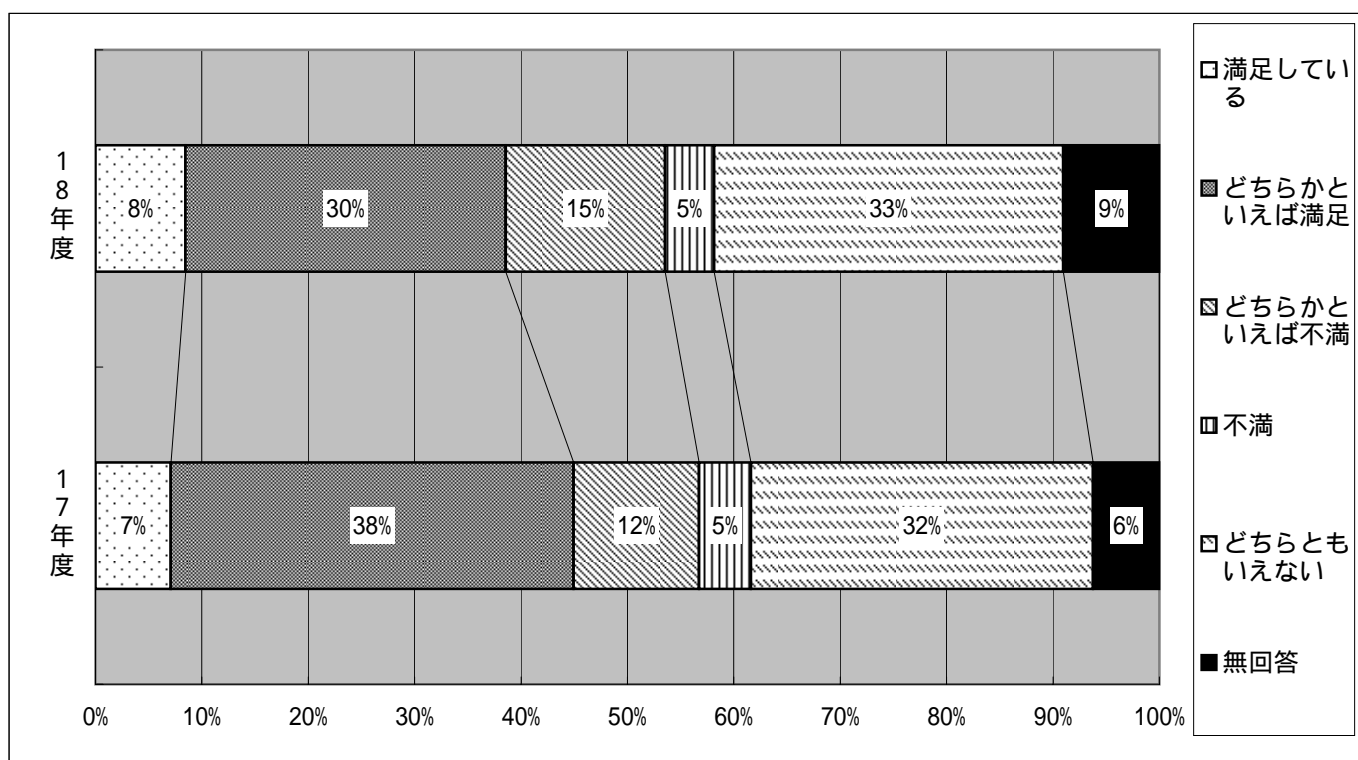
〔8. 自治会活動、ボランティア活動等の充実〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は38.5%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は19.6%となりました。また、「どちらともいえない」が32.8%となりました。

	人数	率
1 満足している	44	8.4%
2 どちらかといえば満足	157	30.1%
3 どちらかといえば不満	78	15.0%
4 不満	24	4.6%
5 どちらともいえない	171	32.8%
無回答	47	9.0%

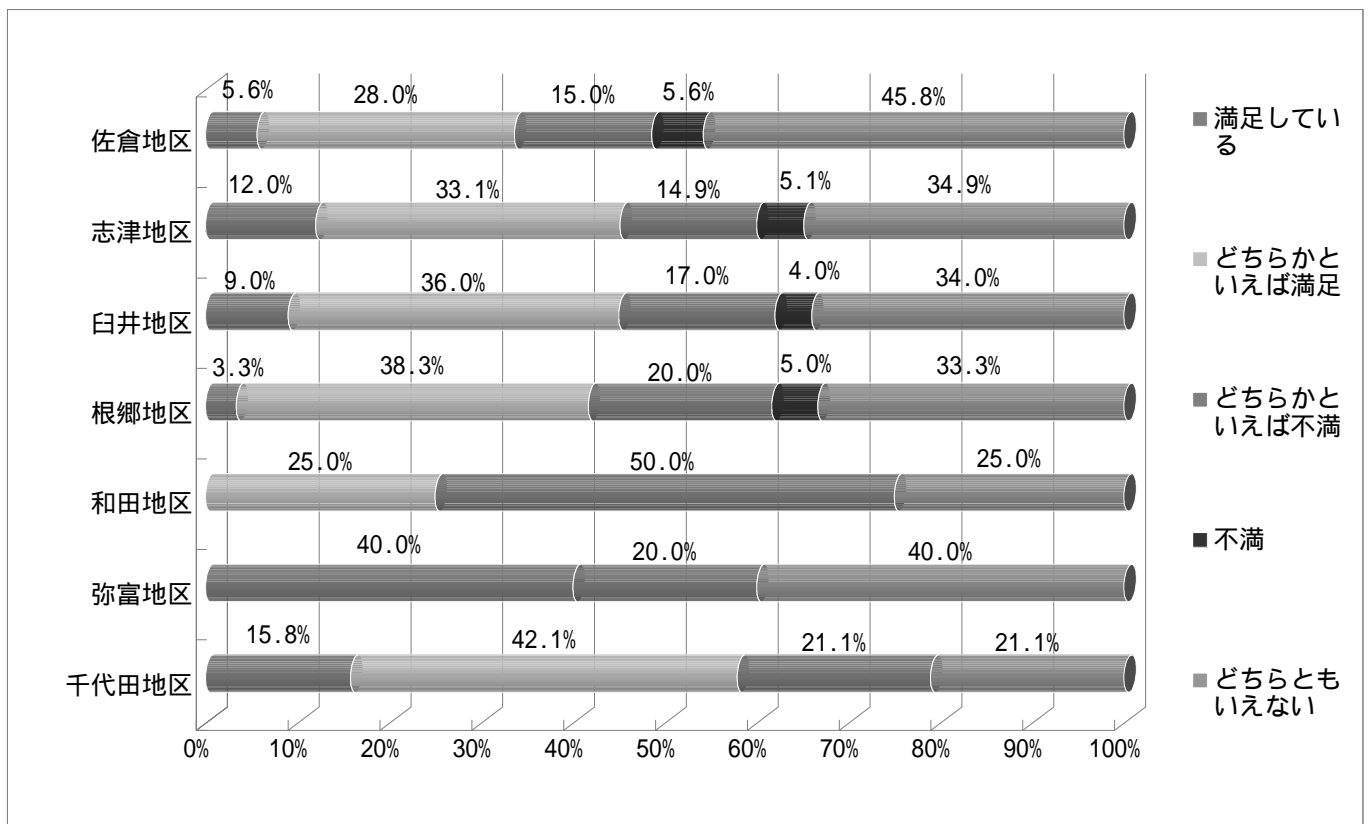


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足している」は45%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」は17%でした。なお、「どちらともいえない」は32%でした。



問2-8の回答者を地区ごとに集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、千代田地区（57.9%）となり、次に志津地区（45.1%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのは、和田地区（50.0%）となり、続いて根郷地区（25.0%）となりました。

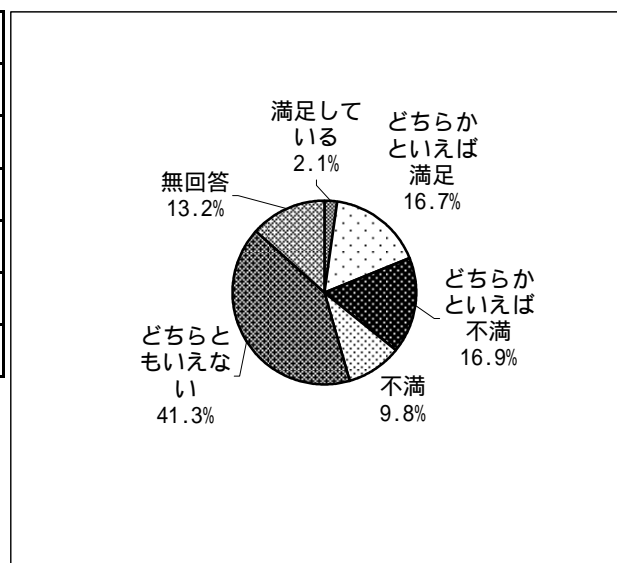
	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	5.6%	12.0%	9.0%	3.3%	0.0%	40.0%	15.8%
2 どちらかといえば満足	28.0%	33.1%	36.0%	38.3%	25.0%	0.0%	42.1%
3 どちらかといえば不満	15.0%	14.9%	17.0%	20.0%	50.0%	20.0%	21.1%
4 不満	5.6%	5.1%	4.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5 どちらともいえない	45.8%	34.9%	34.0%	33.3%	25.0%	40.0%	21.1%



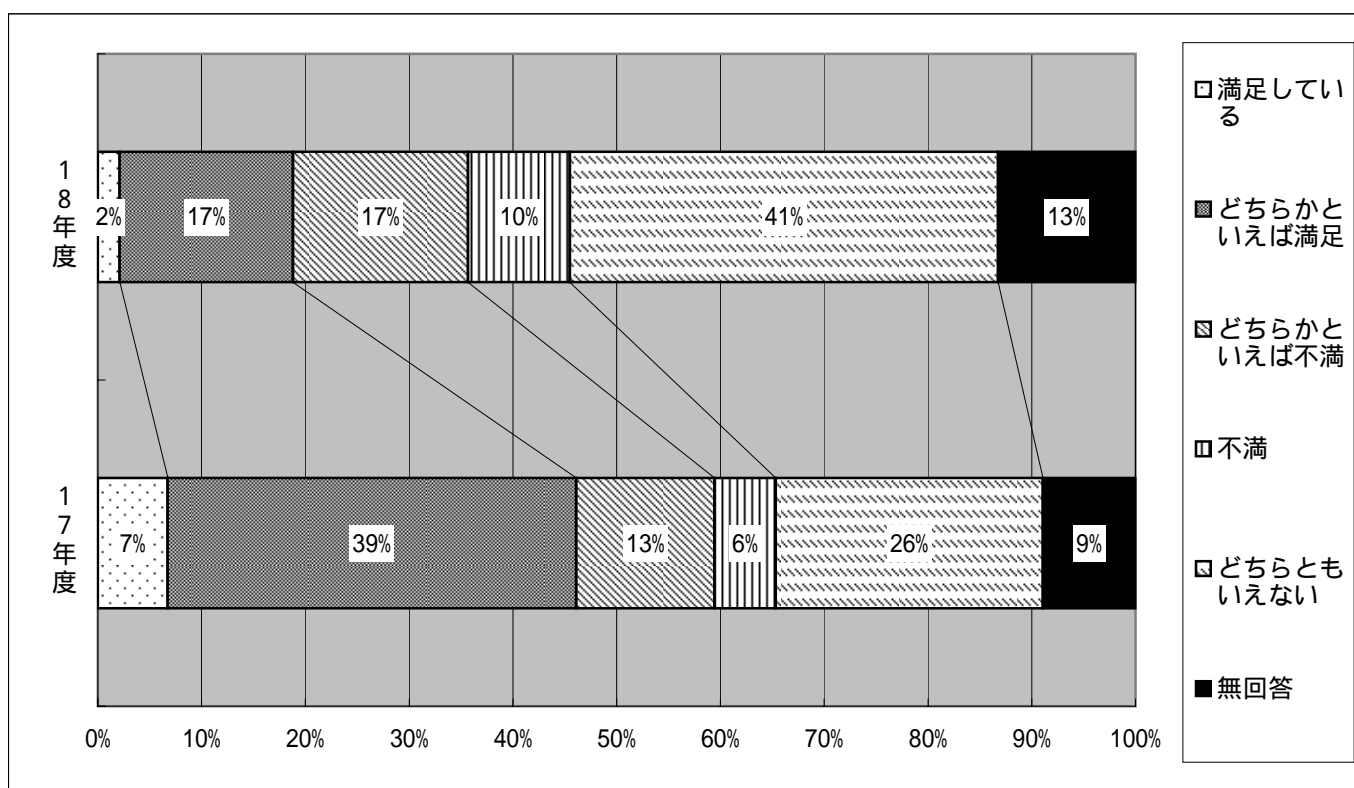
〔9. 保育サービス、子育て支援の充実〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は18.8%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」が26.7%となりました。また、「どちらともいえない」が41.3%となりました。

	人数	率
1 満足している	11	2.1%
2 どちらかといえば満足	87	16.7%
3 どちらかといえば不満	88	16.9%
4 不満	51	9.8%
5 どちらともいえない	215	41.3%
無回答	69	13.2%

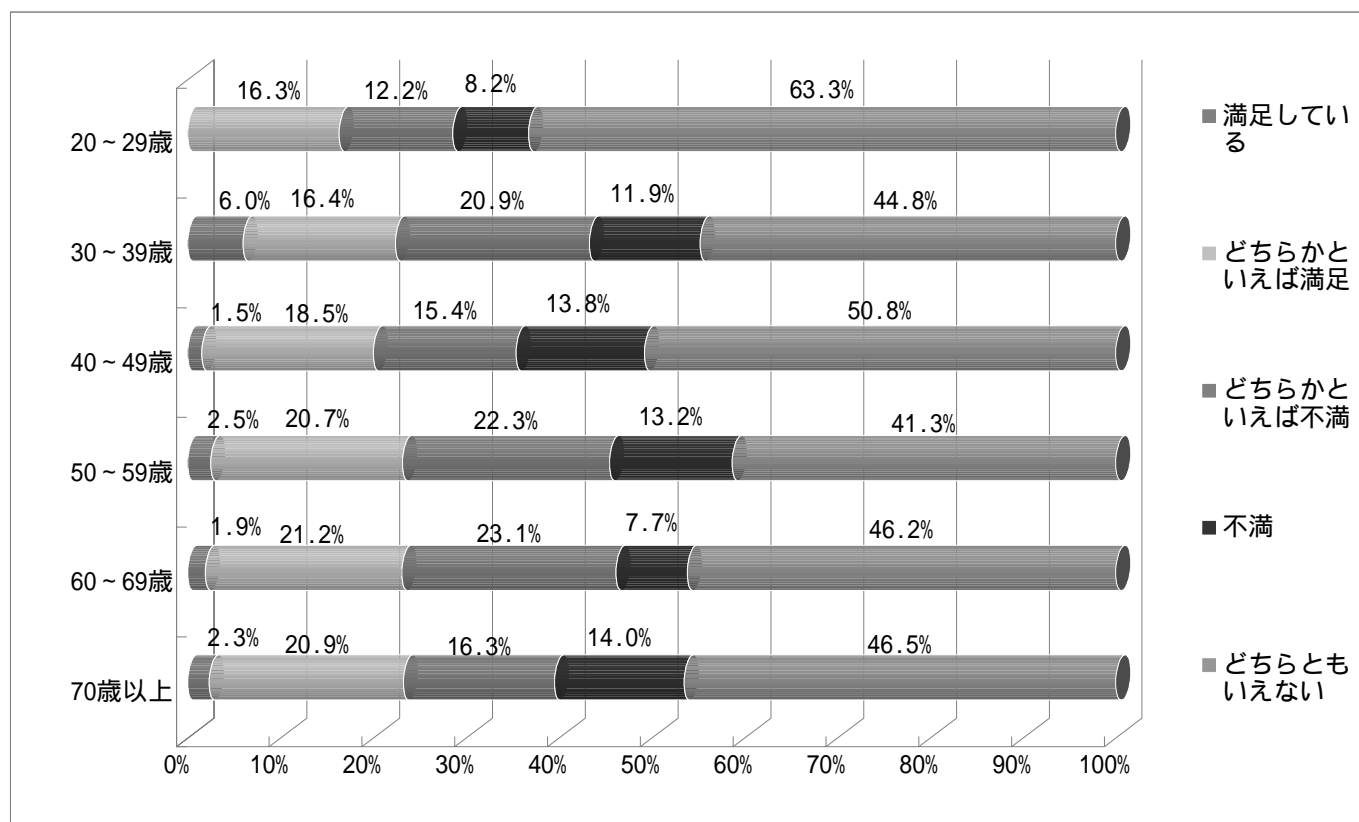


17年度は「満足している」・「どちらかといえば満足している」は46%、「不満である」・「どちらかといえば不満である」は19%でした。また、「どちらともいえない」は26%でした。



問2-9の回答者を年齢別に集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、50～59歳・70歳以上（23.2%）となり、次に60～69歳（23.1%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのも50～59歳（35.5%）となり、続いて30～39歳（32.8%）となりました。なお、「どちらともいえない」の割合が最も高いのは、20～29歳（63.3%）となりました。

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 満足している	0.0%	6.0%	1.5%	2.5%	1.9%	2.3%
2 どちらかといえば満足	16.3%	16.4%	18.5%	20.7%	21.2%	20.9%
3 どちらかといえば不満	12.2%	20.9%	15.4%	22.3%	23.1%	16.3%
4 不満	8.2%	11.9%	13.8%	13.2%	7.7%	14.0%
5 どちらともいえない	63.3%	44.8%	50.8%	41.3%	46.2%	46.5%

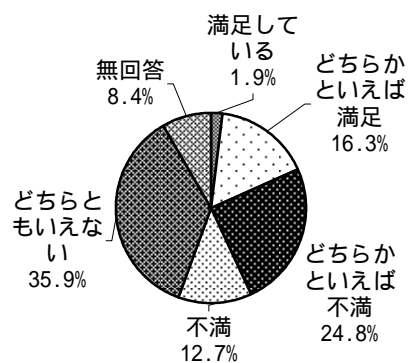




〔10. 障害者・高齢者福祉の充実〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は18.2%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」が37.5%となっています。また、「どちらともいえない」は35.9%となりました。

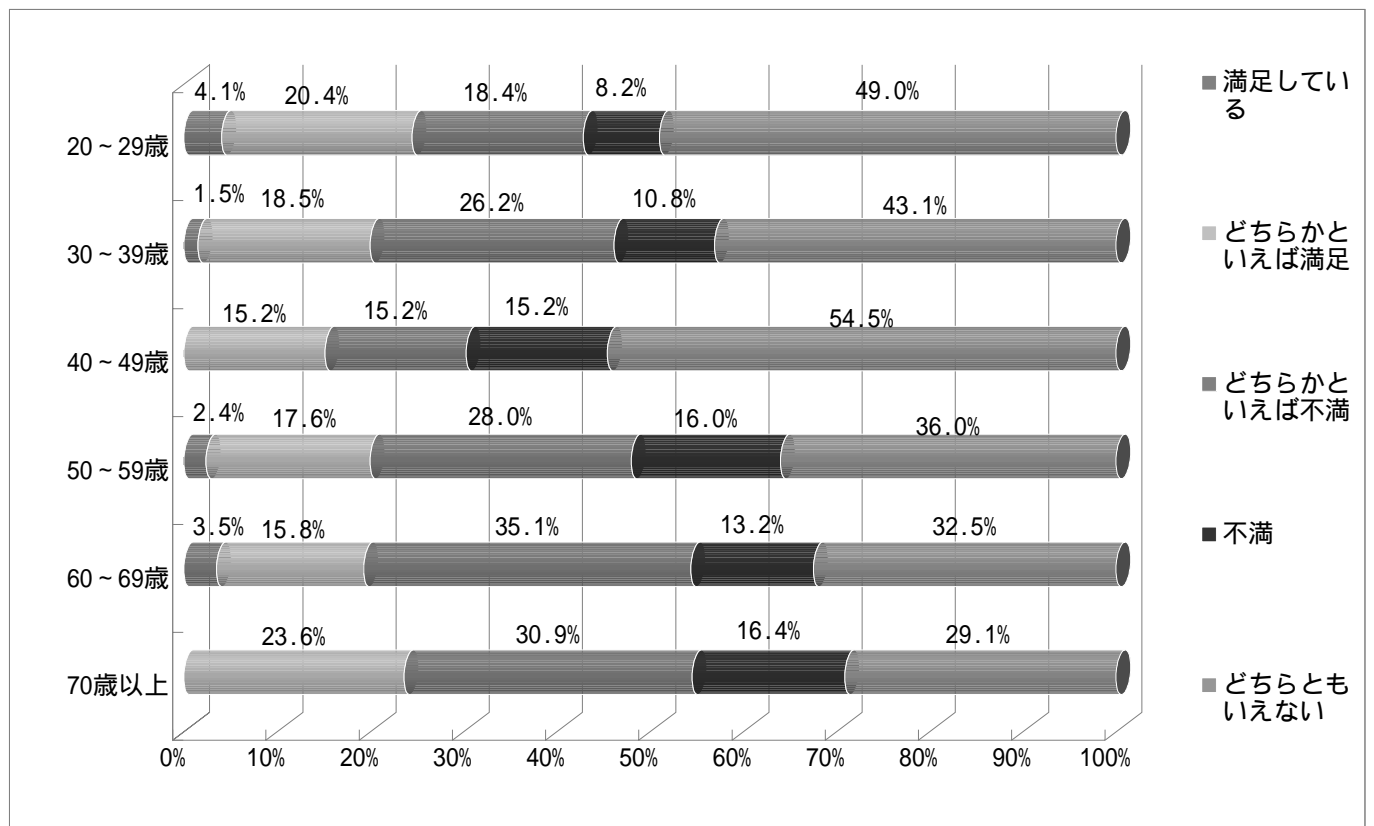
	人数	率
1 満足している	10	1.9%
2 どちらかといえば満足	85	16.3%
3 どちらかといえば不満	129	24.8%
4 不満	66	12.7%
5 どちらともいえない	187	35.9%
無回答	44	8.4%



18年度から項目を追加しました。

問2-10の回答者を年齢別に集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、20～29歳（24.5%）となり、次に70歳以上（23.6%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのは、60～69歳（48.3%）となり、続いて70歳以上（47.3%）となりました。

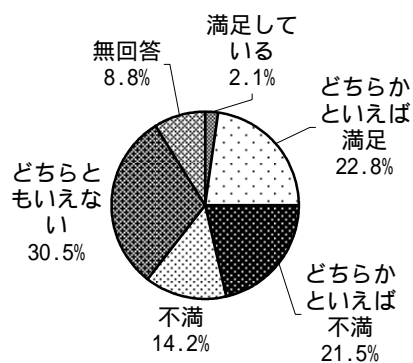
	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
1 満足している	4.1%	1.5%	0.0%	2.4%	3.5%	0.0%
2 どちらかといえば満足	20.4%	18.5%	15.2%	17.6%	15.8%	23.6%
3 どちらかといえば不満	18.4%	26.2%	15.2%	28.0%	35.1%	30.9%
4 不満	8.2%	10.8%	15.2%	16.0%	13.2%	16.4%
5 どちらともいえない	49.0%	43.1%	54.5%	36.0%	32.5%	29.1%



〔11. 健康づくり・地域医療サービスの充実〕

「満足している」・「どちらかといえば満足」は24.9%となる一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」は35.7%となっています。また、「どちらともいえない」は30.5%となりました。

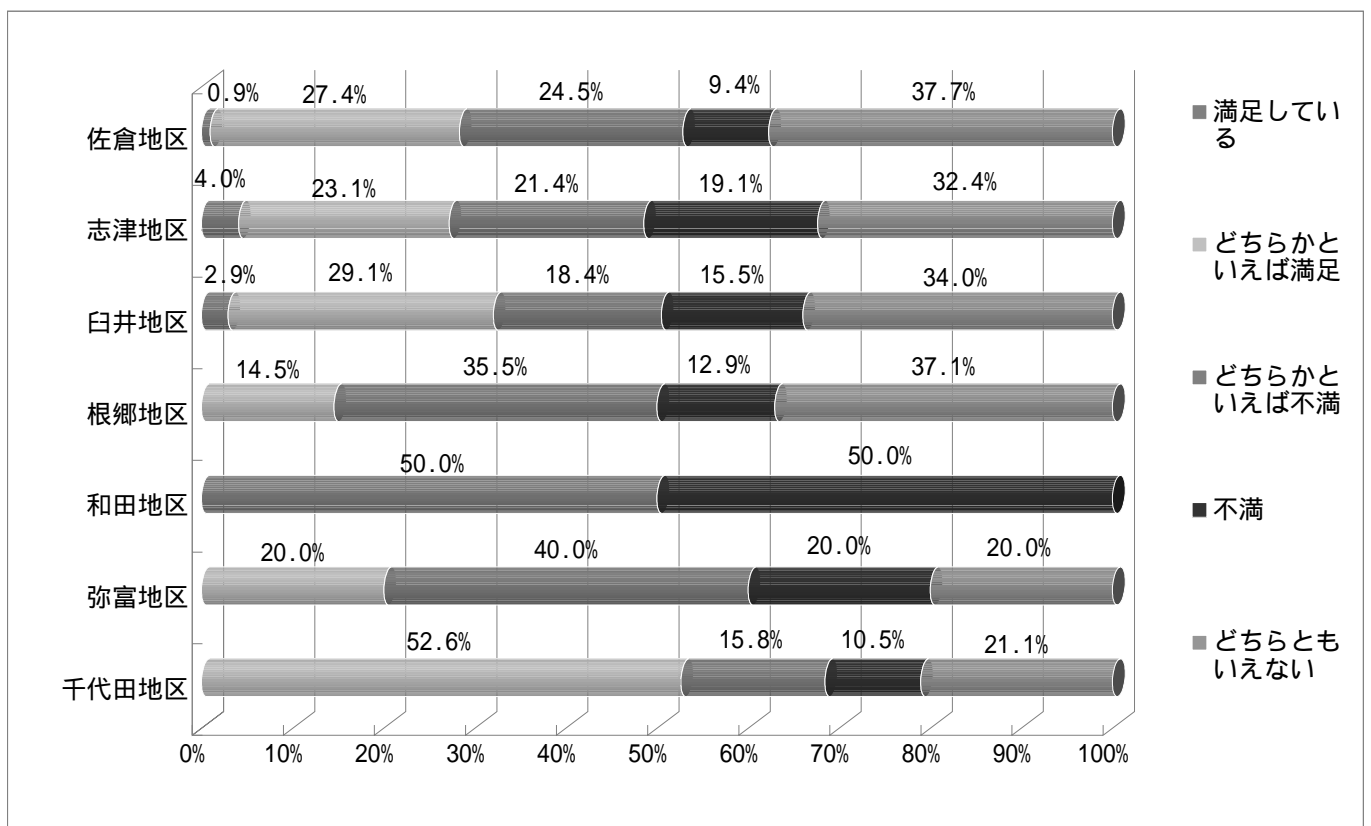
	人数	率
1 満足している	11	2.1%
2 どちらかといえば満足	119	22.8%
3 どちらかといえば不満	112	21.5%
4 不満	74	14.2%
5 どちらともいえない	159	30.5%
無回答	46	8.8%



18年度から項目を追加しました。

問2-11の回答者を地区別に集計したところ、「満足している」・「どちらかといえば満足」の割合が最も高いのは、千代田地区（52.6%）となり、次に白井地区（32.0%）となりました。一方で、「不満」・「どちらかといえば不満」の割合が最も高いのは、和田地区（100.0%）となり、続いて弥富地区（60.0%）となりました。

	佐倉地区	志津地区	白井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 満足している	0.9%	4.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2 どちらかといえば満足	27.4%	23.1%	29.1%	14.5%	0.0%	20.0%	52.6%
3 どちらかといえば不満	24.5%	21.4%	18.4%	35.5%	50.0%	40.0%	15.8%
4 不満	9.4%	19.1%	15.5%	12.9%	50.0%	20.0%	10.5%
5 どちらともいえない	37.7%	32.4%	34.0%	37.1%	0.0%	20.0%	21.1%

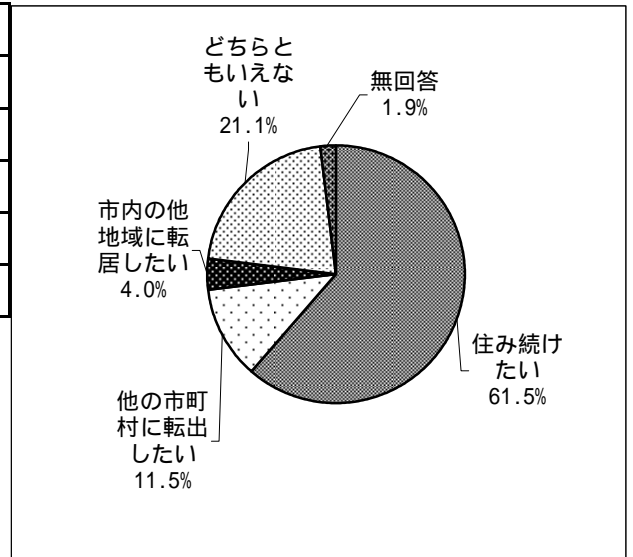


定住意向についてお伺いします

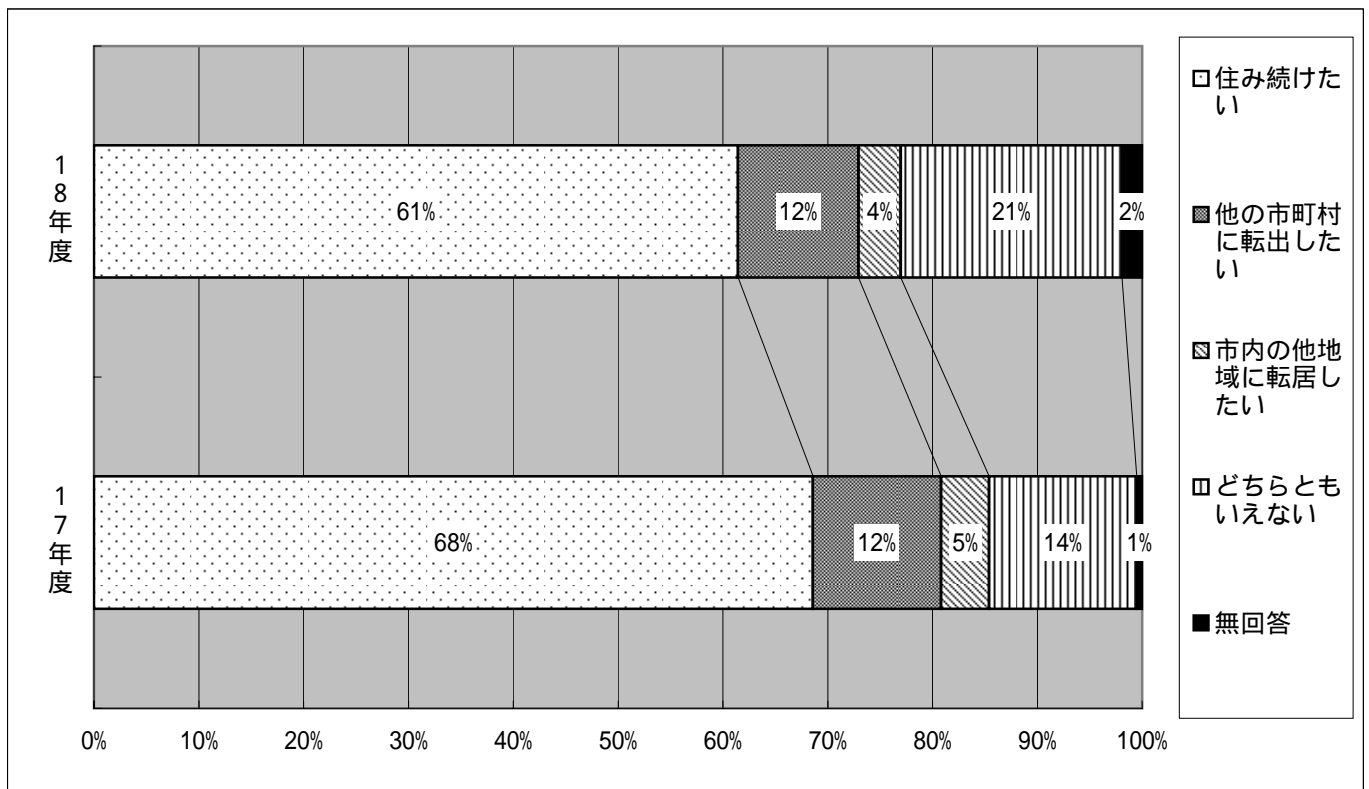
問3 あなたは、現在お住まいの地域にこれからも住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」が61.5%となる一方で、「他の市町村に転出したい」が11.5%、「市内の他地域に転居したい」が4.0%となりました。

	人数	率
1 住み続けたい	320	61.5%
2 他の市町村に転出したい	60	11.5%
3 市内の他地域に転居したい	21	4.0%
4 どちらともいえない	110	21.1%
無回答	10	1.9%

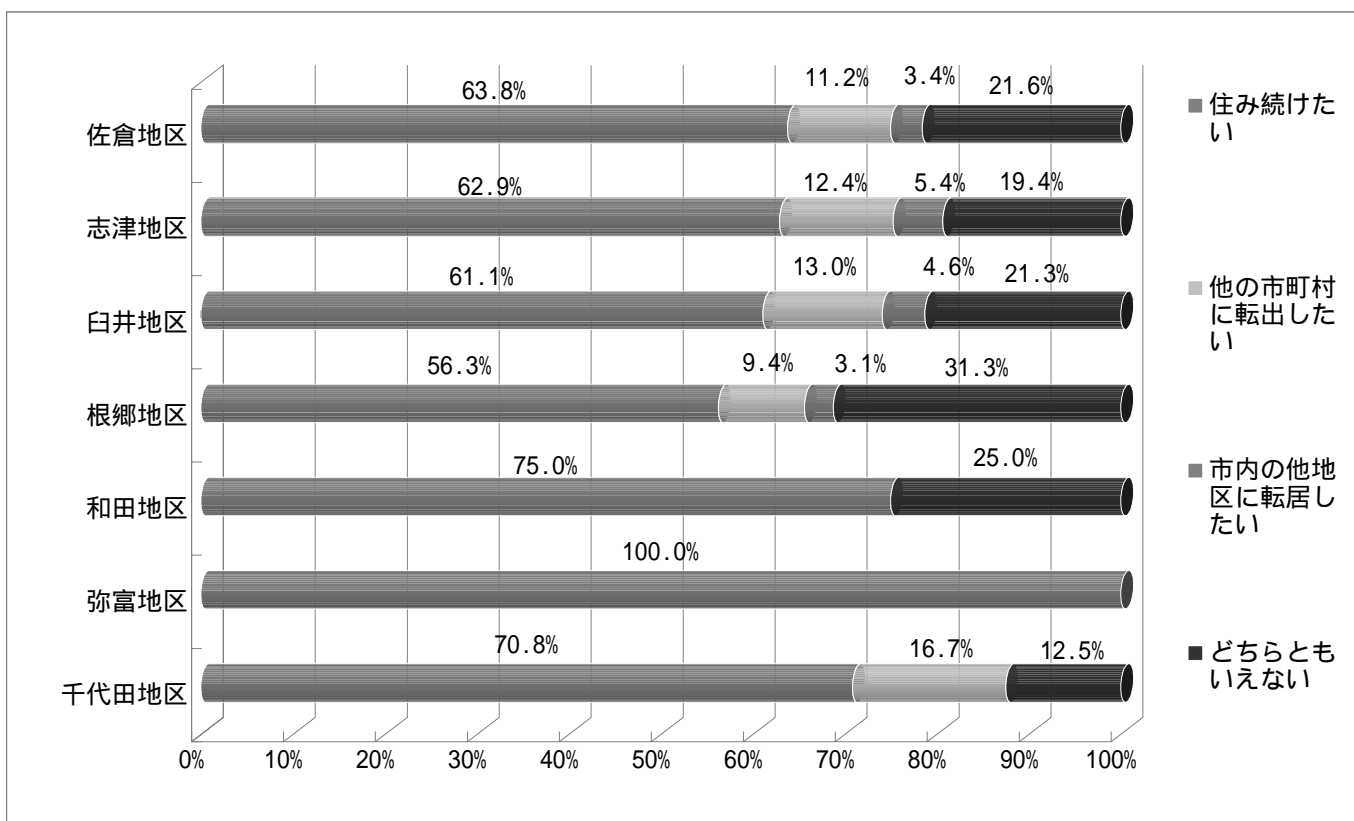


17年度は「住み続けたい」が68%、「他の市町村に転出したい」が12%、「市内の他地域に転居したい」が5%でした。



問3の回答者を地区別で集計したところ、「住み続けたい」の割合が最も高いのは、弥富地区（100.0%）となり、次に和田地区（75.0%）となりました。一方で、「他の市町村に転出したい」・「市内の他地区に転居したい」の割合が最も高いのは、志津地区（17.8%）となり、続いて臼井地区（17.6%）となりました。

	佐倉地区	志津地区	臼井地区	根郷地区	和田地区	弥富地区	千代田地区
1 住み続けたい	63.8%	62.9%	61.1%	56.3%	75.0%	100.0%	70.8%
2 他の市町村に転出したい	11.2%	12.4%	13.0%	9.4%	0.0%	0.0%	16.7%
3 市内の他地区に転居したい	3.4%	5.4%	4.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
4 どちらともいえない	21.6%	19.4%	21.3%	31.3%	25.0%	0.0%	12.5%



問4

問3で「2. 他の市町村に転出したい」、又は「3. 市内の他地区に転居したい」と回答した方にお伺いします。転出又は転居したい主な理由は何ですか。

「通勤通学に不便である」が23.5%となり、「その他」が21.0%、「自己の都合による」が16.0%となりました。

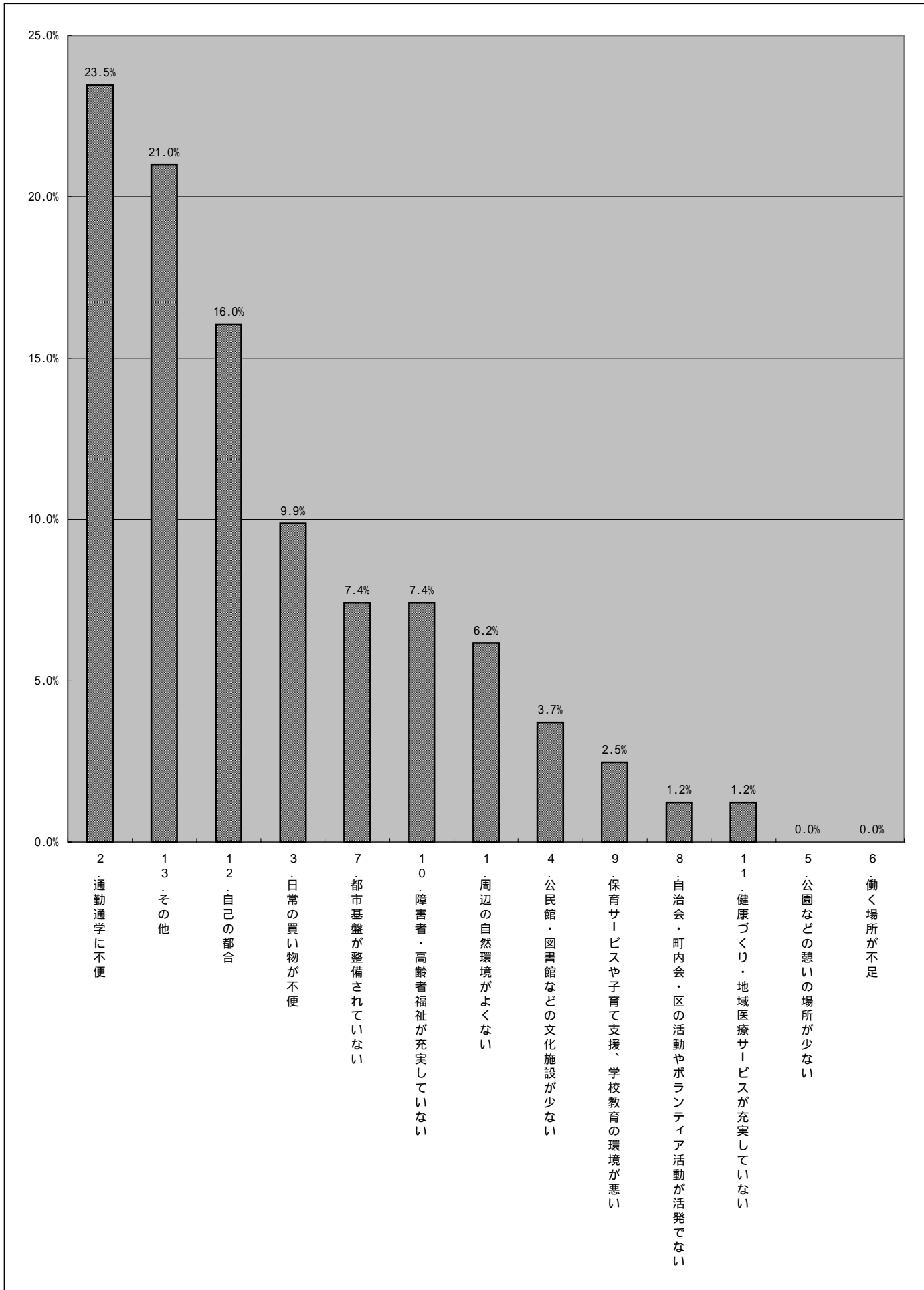
17年度は「通勤通学に不便」が21.2%、「日常の買い物が不便」が18.2%、「自己都合」が14.1%でした。

	人数	率
1 周辺の自然環境がよくない	5	6.2%
2 通勤通学に不便である	19	23.5%
3 商店街などが近くにないため日常の買い物が不便である	8	9.9%
4 公民館・図書館などの文化施設が少ない	3	3.7%
5 公園などの憩いの場所が少ない	0	0.0%
6 働く場所が不足している	0	0.0%
7 道路・下水道などの都市基盤が整備されていない	6	7.4%
8 自治会・町内会・区の活動やボランティア活動が活発でない	1	1.2%
9 保育サービスや子育て支援、学校教育の環境が悪い	2	2.5%
10 障害者・高齢者福祉が充実していない	6	7.4%
11 健康づくり・地域医療サービスが充実していない	1	1.2%
12 自己の都合による	13	16.0%
13 その他	17	21.0%

転出又は転居したい理由（「その他」で主なもの）

坂が多く、高齢になり車椅子等の生活になると、外に出る事ができない。

いずれ高齢者ばかりになり、市の財政が悪化することで受けられるサービスも受けられなくなる。若い人たちのいる財政豊かな市町村に移りたい。若い人たちが多くいるということは、それだけ利便性のいい地域であると思う。





佐倉市全体の都市イメージについてお伺いします

問5 市内の好きな場所や市外の友人に紹介したい場所、あるいは市の行事などは何ですか。(5つ以内で回答)

「国立歴史民俗博物館」が17.3%となり、次に「佐倉城址公園」が12.6%、「川村記念美術館」が12.2%となりました。

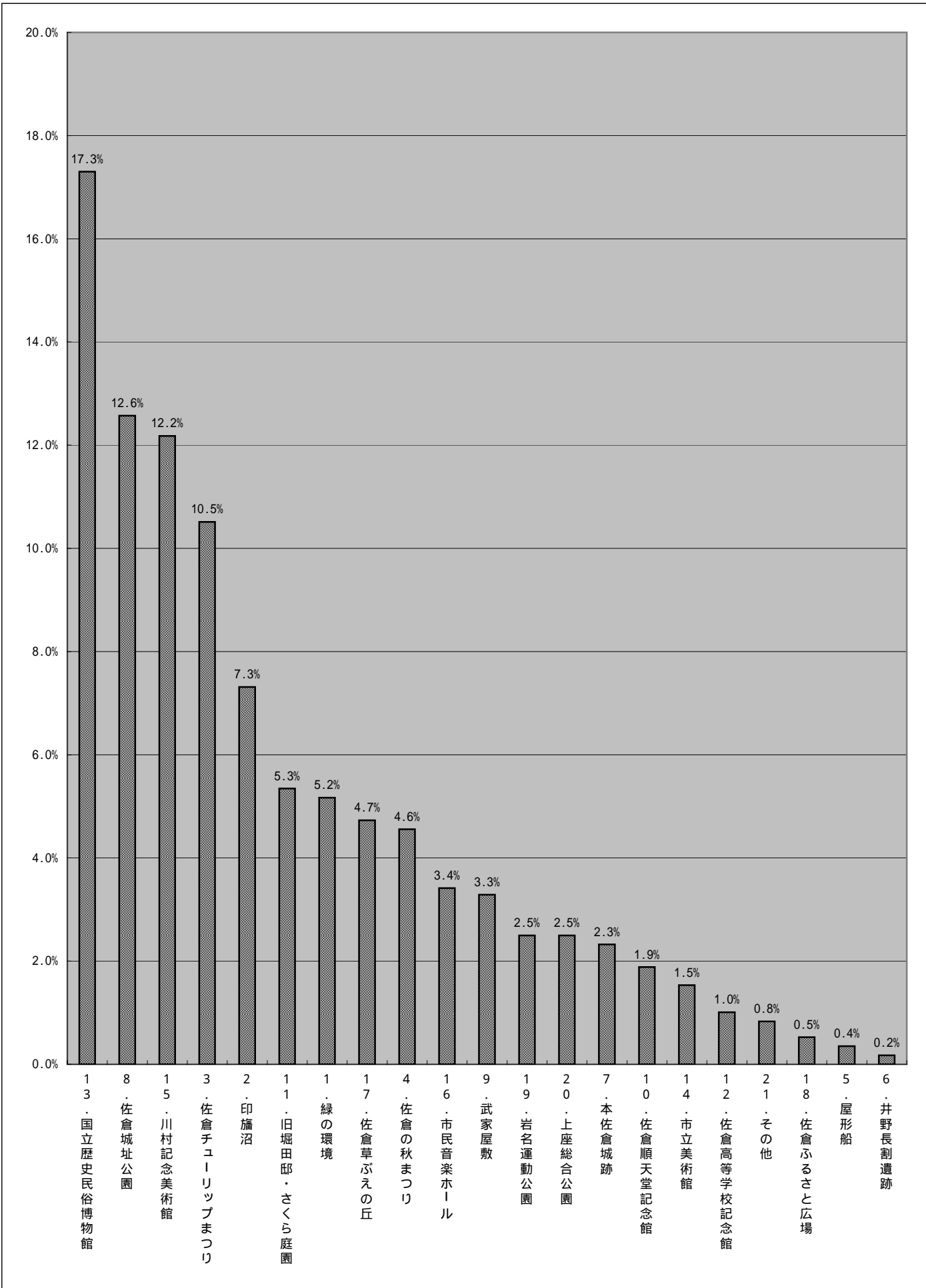
17年度は「国立歴史民俗博物館」が15.2%、「川村記念美術館」が11.4%、「佐倉チューリップまつり」が9.8%でした。

		人数	率
1	緑の環境	118	5.2%
2	印旛沼	167	7.3%
3	佐倉チューリップまつり	240	10.5%
4	佐倉の秋まつり	104	4.6%
5	屋形船	8	0.4%
6	井野長割遺跡	4	0.2%
7	本佐倉城跡	53	2.3%
8	佐倉城址公園	287	12.6%
9	武家屋敷	75	3.3%
10	佐倉順天堂記念館	43	1.9%
11	旧堀田邸・さくら庭園	122	5.3%
12	佐倉高等学校記念館	23	1.0%
13	国立歴史民俗博物館	395	17.3%
14	市立美術館	35	1.5%
15	川村記念美術館	278	12.2%
16	市民音楽ホール	78	3.4%
17	佐倉草ぶえの丘	108	4.7%
18	佐倉ふるさと広場	12	0.5%
19	岩名運動公園	57	2.5%
20	上座総合公園	57	2.5%
21	その他	19	0.8%

市内の好きな場所や行事（「その他」で主なもの）

（行事）印旛沼花火大会

（場所）七井戸公園



市の政策についてお伺いします

問6 今後の市政で特に力を入れてほしいものは何ですか。（5つ以内で回答）

1位が「20.高齢者福祉の充実」で9.3%、2位が「歩道や自転車・歩行者道の整備」6.7%、3位が「救命・救急などの医療体制の充実」5.9%、4位が「防犯パトロールなど防犯活動の強化」5.7%、5位が「商店街の活性化」5.3%となりました。

17年度は、1位が「歩道や自転車・歩行者道の整備」8.0%、2位が「高齢者福祉の充実」7.0%、3位が「防災体制の強化」5.5%、4位が「防犯活動の強化」5.0%、5位が「公共交通網の整備」4.4%でした。

（都市・土木関係）

	人数	率	順位
1 幹線道路の整備	78	3.2%	12
2 歩道や自転車・歩行者道の整備	164	6.7%	2
3 家のまわりの道路や側溝の整備	65	2.6%	15
4 カーブミラーや街灯の整備	101	4.1%	8
5 公共下水道の整備	25	1.0%	31
6 河川や調整池の整備	15	0.6%	34
7 美しいまち並みや景観づくり	74	3.0%	13
8 公園や街路樹の整備などによる緑あるまちづくり	41	1.7%	23

（交通・防犯・防災関係）

	人数	率	順位
9 バス路線確保など公共交通網の整備	99	4.0%	9
10 防犯パトロールなど防犯活動の強化	141	5.7%	4
11 地震や水害などに対する防災体制の強化	95	3.9%	10
12 火災などに対する消防体制の強化	14	0.6%	35

（環境関係）

	人数	率	順位
13 騒音や大気汚染の規制など公害対策の強化	44	1.8%	22
14 産業廃棄物などの規制強化	83	3.4%	11
15 リサイクルを含めたごみ処理体制の充実	105	4.3%	7
16 里山・谷津田など自然環境の保全	61	2.5%	18

(保健・医療・福祉関係)

	人数	率	順位
17 救命・救急などの医療体制の充実	145	5.9%	3
18 各種検診や予防接種などの保健・疾病予防の充実	46	1.9%	20
19 乳幼児医療の充実	31	1.3%	27
20 高齢者医療や介護保険サービスなど的高齢者福祉の充実	228	9.3%	1
21 保育園・母子福祉施設の整備などの児童・母子(父子)福祉の充実	37	1.5%	26
22 リハビリや援護事業など障害者(児)福祉の充実	40	1.6%	24

(文化・教育関係)

	人数	率	順位
23 小・中学校の教育環境の整備・充実	71	2.9%	14
24 生涯学習・芸術文化活動の推進	64	2.6%	16
25 公民館・図書館などの施設整備	63	2.6%	17
26 スポーツ施設の整備	51	2.1%	19
27 スポーツ・レクリエーション活動の推進	28	1.1%	30
28 国際交流活動の推進	16	0.7%	33

(商工業振興関係)

	人数	率	順位
29 都市近郊農業の推進など農林水産業の振興	18	0.7%	32
30 企業誘致や中小企業の支援など商工業の振興	39	1.6%	25
31 商店街の活性化	129	5.3%	5

(地域自治・人権関係)

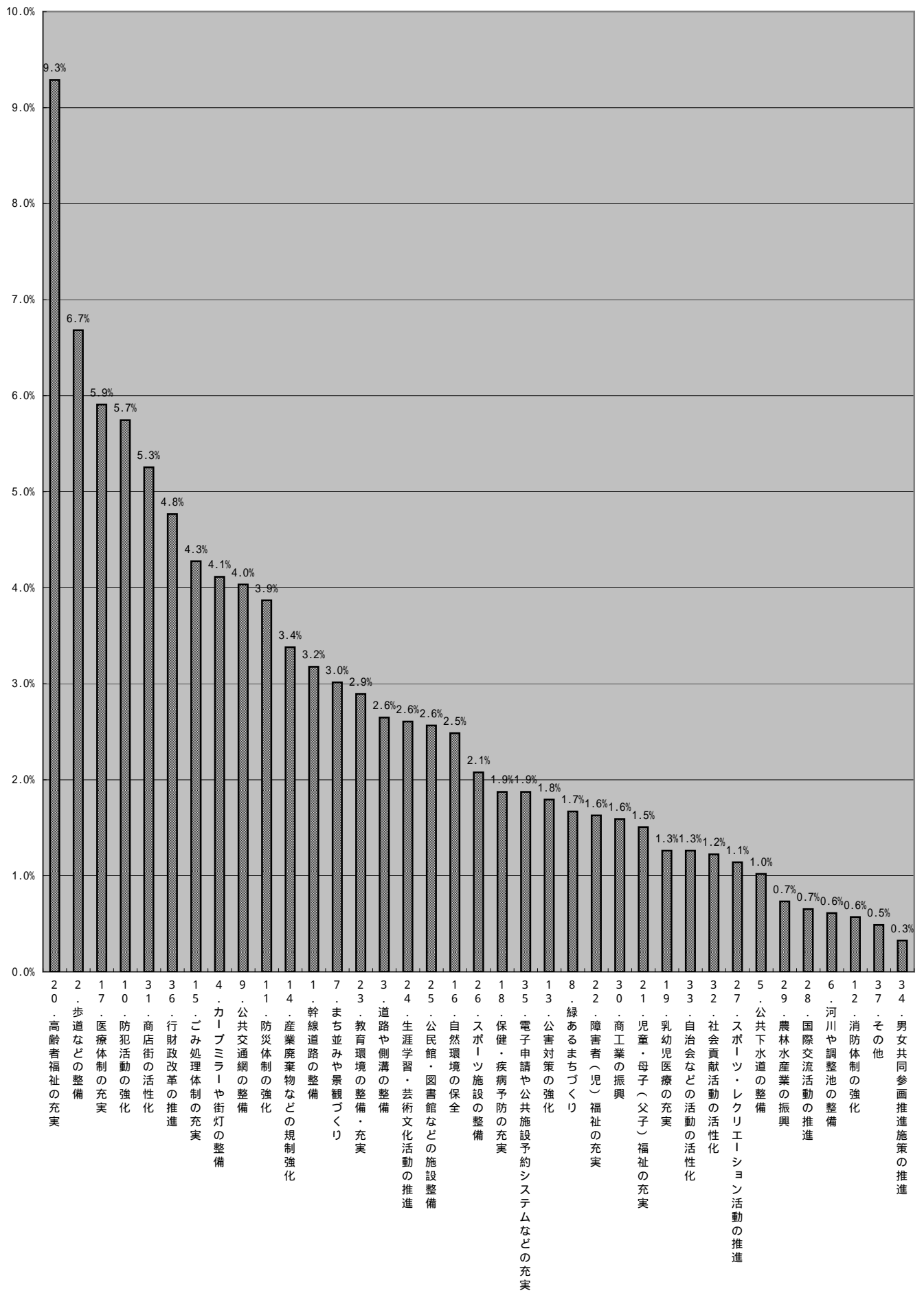
	人数	率	順位
32 ボランティア活動を含む社会貢献活動の活性化	30	1.2%	29
33 自治会・町内会・区の活動の活性化	31	1.3%	27
34 男女共同参画推進施策の推進	8	0.3%	37

(行政管理関係)

	人数	率	順位
35 インターネットを利用した行政手続の電子申請や公共施設予約のシステムなどの充実	46	1.9%	20
36 事務事業の簡素化や組織の見直しなど行財政改革の推進	117	4.8%	6
37 その他	12	0.5%	36

今後の市政で特に力を入れてほしいもの。（「その他」で主なもの）

B/S、P/G、C/Sといった財政諸表の整備並びに会計監査の受け入れ
支出など財政面も明確にすべき。有効にそして明確な情報開示
職員数の大幅削減と市税の軽減
携帯電話会社がアンテナを建てるときは、学校の近くには絶対建ててはいけないなど、法律や規則の徹底
佐倉市のPRと観光受け入れ体制作り
花火大会の復活

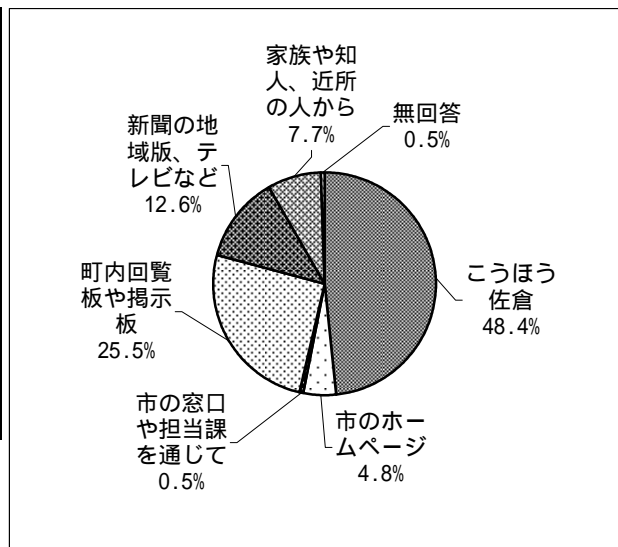


市行政とのかわりについてお伺いします

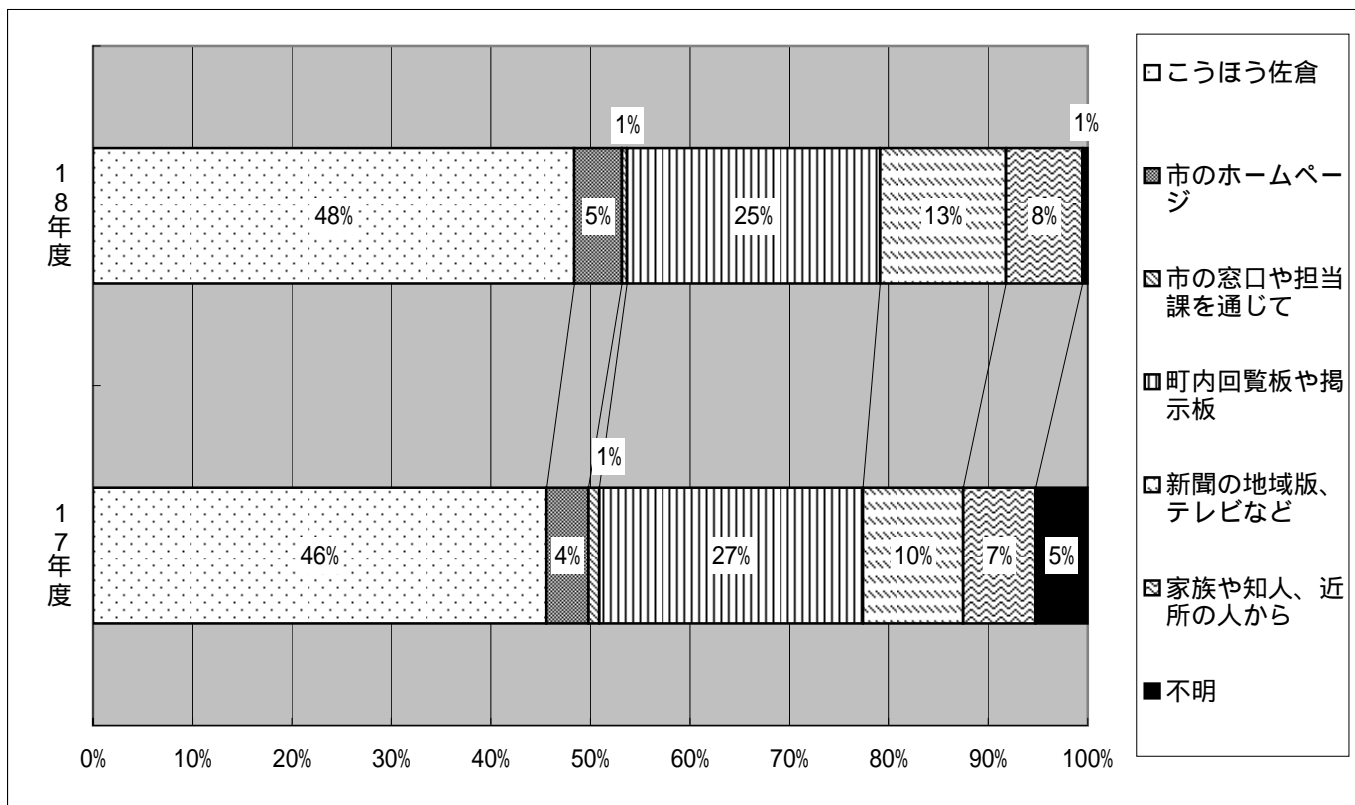
問7 あなたは、市行政に関する情報を何によって知ることが多いですか。（2つ以内で回答）

「こうほう佐倉」が48.4%と半数近くを占め、続いて「町内回覧板や掲示板」25.5%、「新聞の地域版、テレビなど」12.6%となりました。

	人数	率
1 こうほう佐倉	471	48.4%
2 市のホームページ	47	4.8%
3 市の窓口や担当課を通じて	5	0.5%
4 町内回覧板や掲示板	248	25.5%
5 新聞の地域版、テレビなど	123	12.6%
6 家族や知人、近所の人から	75	7.7%
無回答	5	0.5%



17年度は、「こうほう佐倉」が46%、「町内回覧板や掲示板」が27%、「新聞の地域版、テレビ、ラジオ」が10%でした。



問8 あなたは、市からどのような情報を得たいですか。（3つ以内で回答）

「健康に関する情報」が19.9%となり、次に「生活に関する情報」が13.4%、続いて「施設利用に関する情報」が11.6%となりました。

17年度は、「健康に関する情報」が17.3%、次に「市政に関する情報」11.6%、続いて「公民館・コミュニティセンター・図書館などの情報」10.8%でした。

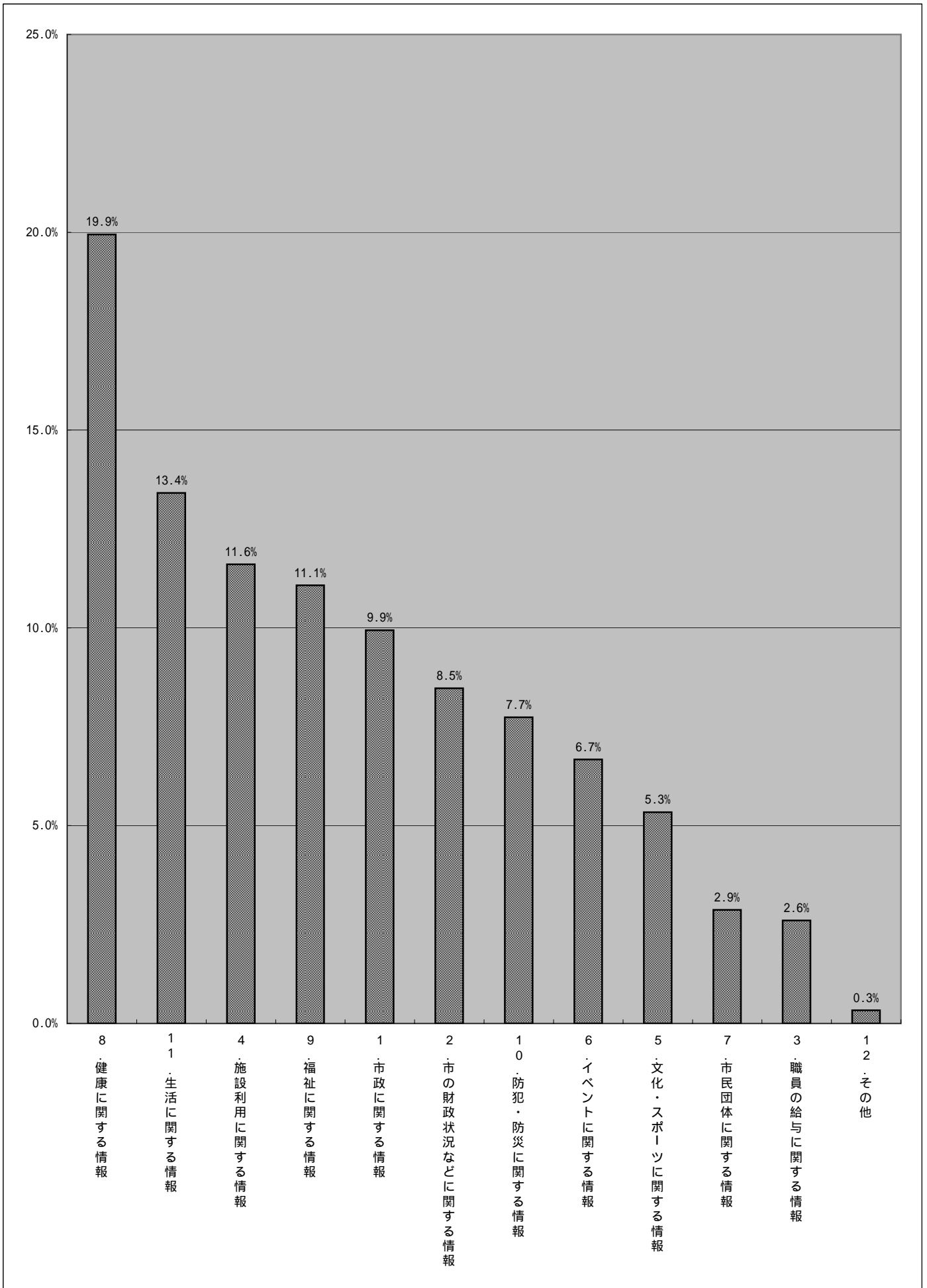
	人数	率
1 市行政の状況など、市政に関する情報	149	9.9%
2 市の財政状況・予算などに関する情報	127	8.5%
3 職員の給与に関する情報	39	2.6%
4 公民館・コミュニティセンター・図書館など、施設利用に関する情報	174	11.6%
5 文化・学習活動やスポーツに関する情報	80	5.3%
6 観光・イベントに関する情報	100	6.7%
7 市民サークルなど、団体に関する情報	43	2.9%
8 医療・保健など、健康に関する情報	299	19.9%
9 高齢者・障害者など、福祉に関する情報	166	11.1%
10 防犯・防災に関する情報	116	7.7%
11 ごみ収集など、生活に関する情報	201	13.4%
12 その他	5	0.3%

市から得たい情報（「その他」で主なもの）

公共工事の発注状況

税金の使い道





問9

問7で「2.市のホームページ」と答えた方にお伺いします。市のホームページ内のどのような情報が役立ちましたか。(2つ以内で回答)

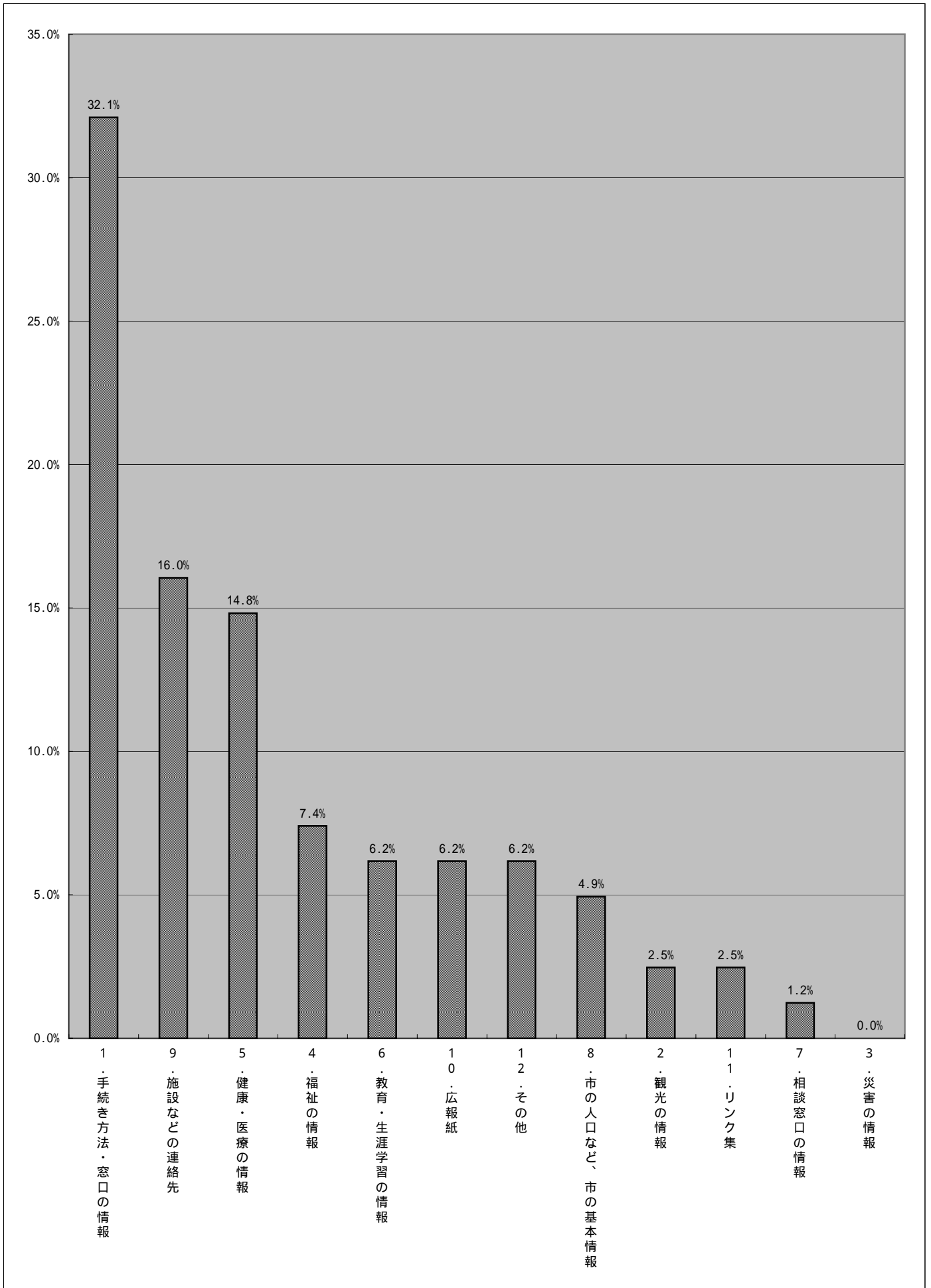
「手続き方法・窓口の情報」が32.1%となり、次に「施設などの連絡先」が16.0%、続いて「健康・医療の情報」が14.8%となりました。

17年度は、「手続方法・手続窓口の情報」が24.6%、次に「医療機関の情報」が18.0%、続いて「施設などへの連絡先」が12.3%でした。

	人数	率
1 手続き方法・窓口の情報	26	32.1%
2 観光の情報	2	2.5%
3 災害の情報	0	0.0%
4 福祉の情報	6	7.4%
5 健康・医療の情報	12	14.8%
6 教育・生涯学習の情報	5	6.2%
7 相談窓口の情報	1	1.2%
8 市の人口など、市の基本情報	4	4.9%
9 施設などの連絡先	13	16.0%
10 広報紙	5	6.2%
11 リンク集	2	2.5%
12 その他	5	6.2%

市のホームページで役立った情報（「その他」で主なもの）

行政情報
市議会議事録
粗大ごみ収集
町の行事 成人式



問10 市のホームページにどのような情報を望みますか。（3つ以内で回答）

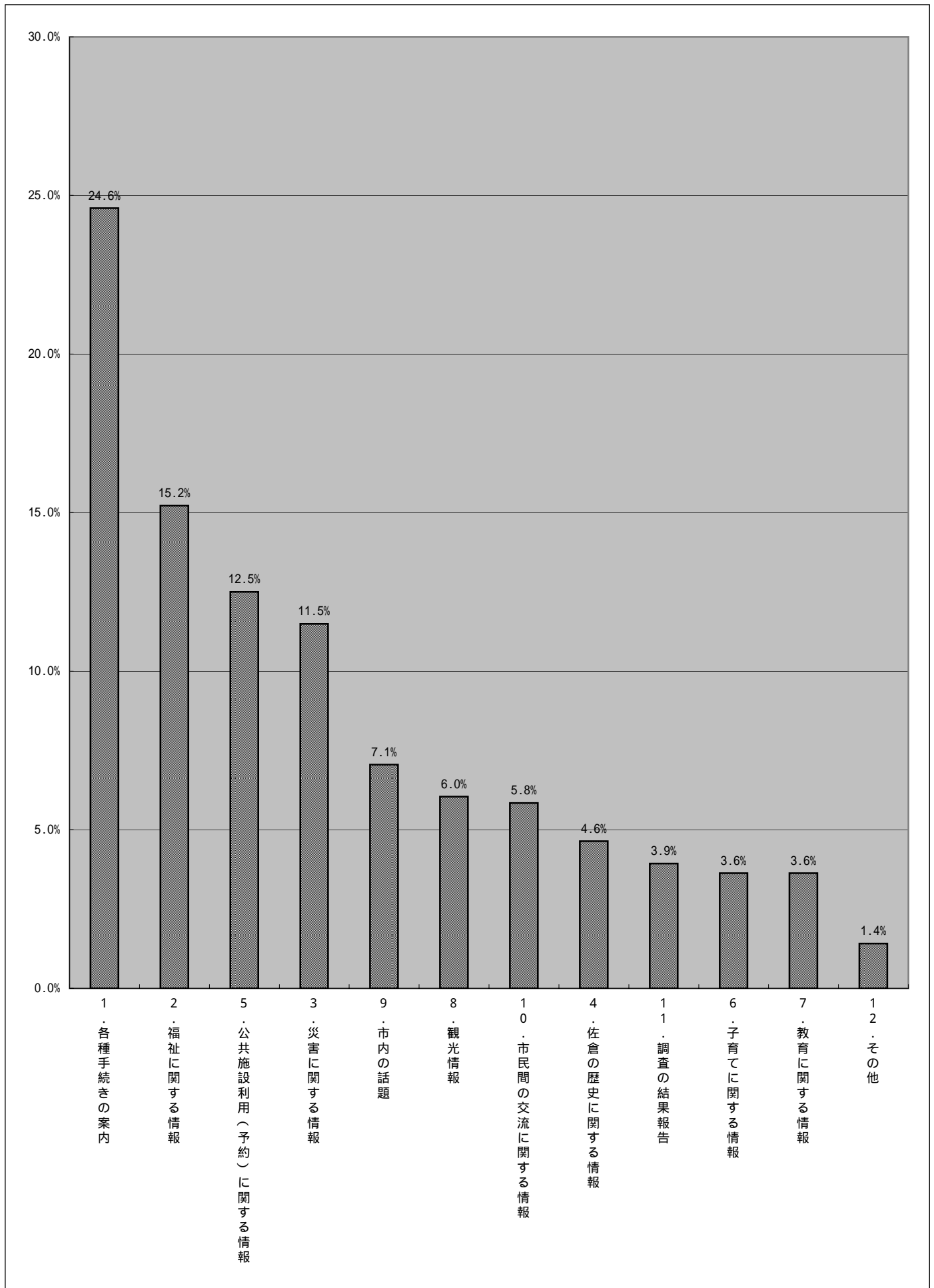
「各種手続きの案内」が24.6%となり、次に「福祉に関する情報」が15.2%、「公共施設利用（予約）に関する情報」が12.5%となりました。

17年度は、「各種証明手続きの情報」が18.1%となり、次に「市内の話題（ニュース）に関する情報」が15.8%、続いて「公共施設利用（予約）に関する情報」が15.3%でした。

	人数	率
1 各種手続きの案内	244	24.6%
2 福祉（介護・障害福祉サービスなど）に関する情報	151	15.2%
3 災害に関する情報	114	11.5%
4 佐倉の歴史に関する情報	46	4.6%
5 公共施設利用（予約）に関する情報	124	12.5%
6 子育て（育児・保育サービスなど）に関する情報	36	3.6%
7 教育に関する情報	36	3.6%
8 観光情報	60	6.0%
9 市内の話題	70	7.1%
10 市民間の交流（情報提供・掲示板など）に関する情報	58	5.8%
11 アンケート調査・統計調査の結果報告	39	3.9%
12 その他	14	1.4%

市のホームページに望む情報（「その他」で主なもの）

現在の財政状況並びに今後の予測、目標
公共工事の受発注情報
事件・事故・犯罪者の情報
市職員・議員などの給与情報

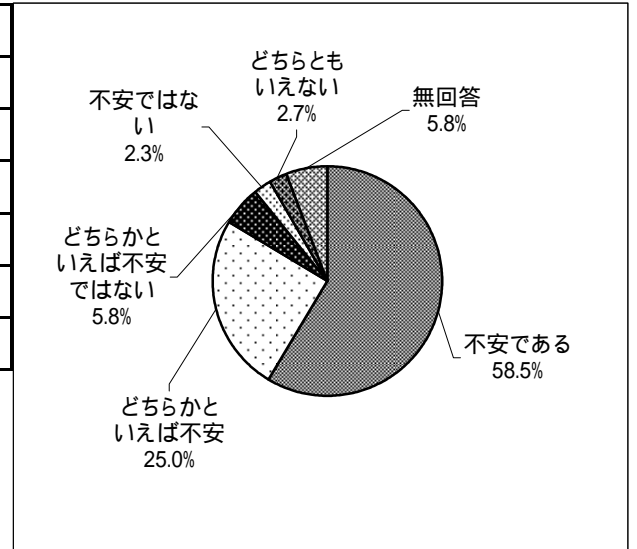


問11 高齢期を迎えたときに ~ の項目について不安を感じますか。

もっとも不安であるのは「収入の減少」29.6%、次に「各種保険料など、社会保障負担の増加」28.4%、続いて「身体機能の低下」22.8%となりました。

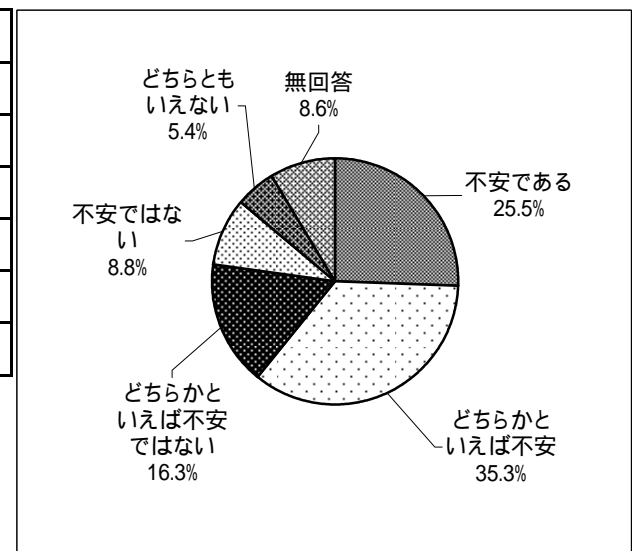
収入の減少

	人数	率
1 不安である	305	58.5%
2 どちらかといえば不安	130	25.0%
3 どちらかといえば不安ではない	30	5.8%
4 不安ではない	12	2.3%
5 どちらともいえない	14	2.7%
無回答	30	5.8%



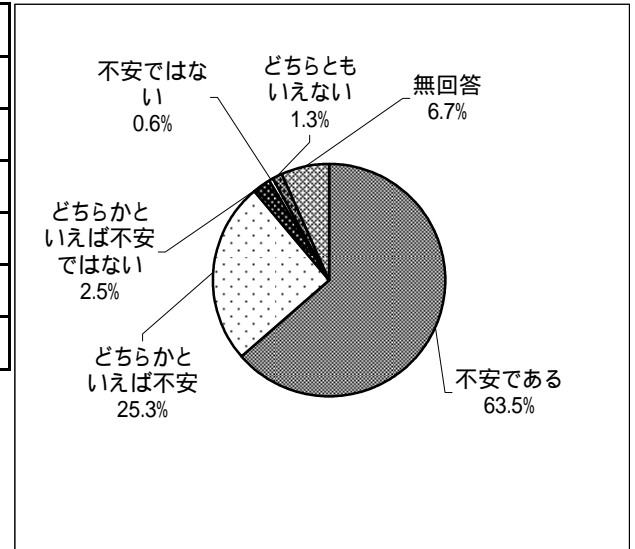
車や電車など、移動する交通手段の不足

	人数	率
1 不安である	133	25.5%
2 どちらかといえば不安	184	35.3%
3 どちらかといえば不安ではない	85	16.3%
4 不安ではない	46	8.8%
5 どちらともいえない	28	5.4%
無回答	45	8.6%



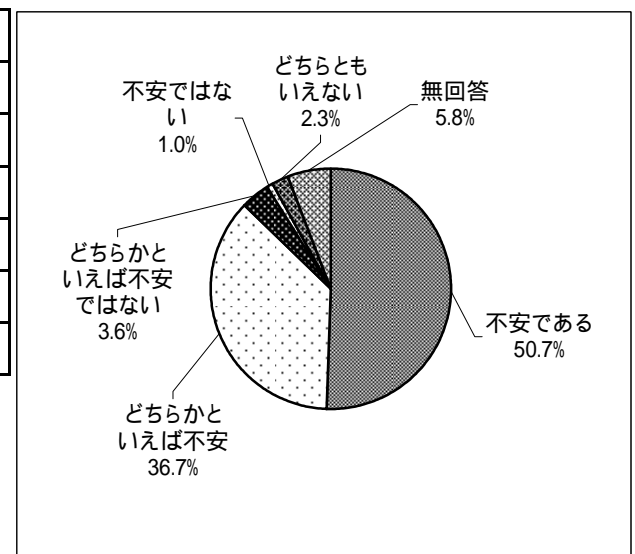
各種保険料など、社会保障負担の増加

	人数	率
1 不安である	331	63.5%
2 どちらかといえば不安	132	25.3%
3 どちらかといえば不安ではない	13	2.5%
4 不安ではない	3	0.6%
5 どちらともいえない	7	1.3%
無回答	35	6.7%



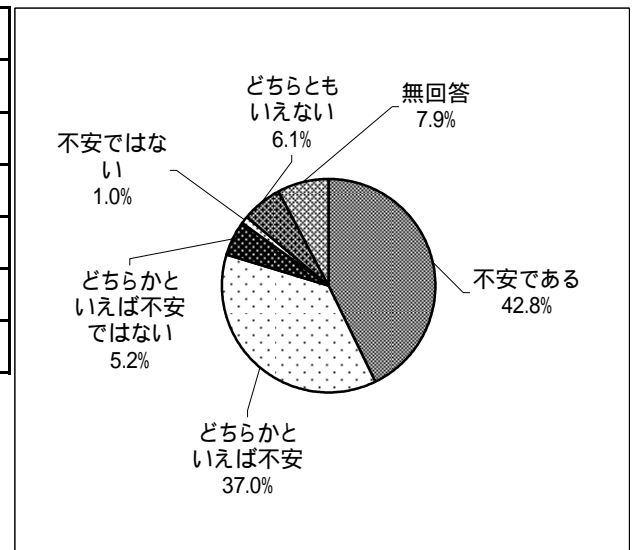
身体機能の低下

	人数	率
1 不安である	264	50.7%
2 どちらかといえば不安	191	36.7%
3 どちらかといえば不安ではない	19	3.6%
4 不安ではない	5	1.0%
5 どちらともいえない	12	2.3%
無回答	30	5.8%



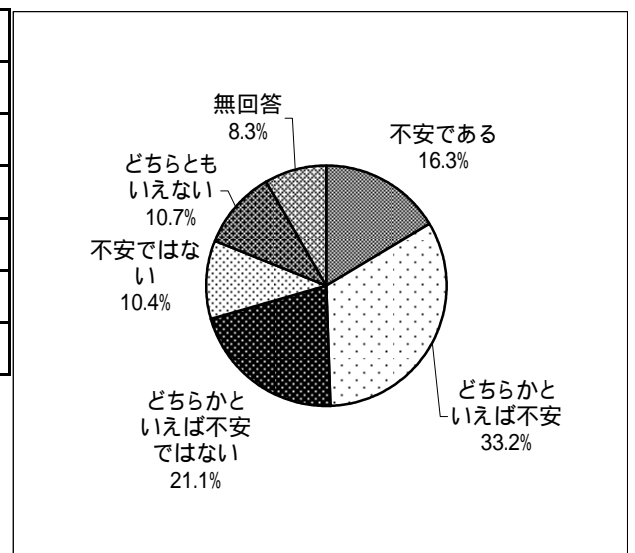
適切な介護サービスが受けられないこと

	人数	率
1 不安である	223	42.8%
2 どちらかといえば不安	193	37.0%
3 どちらかといえば不安ではない	27	5.2%
4 不安ではない	5	1.0%
5 どちらともいえない	32	6.1%
無回答	41	7.9%



人と交流する機会の減少

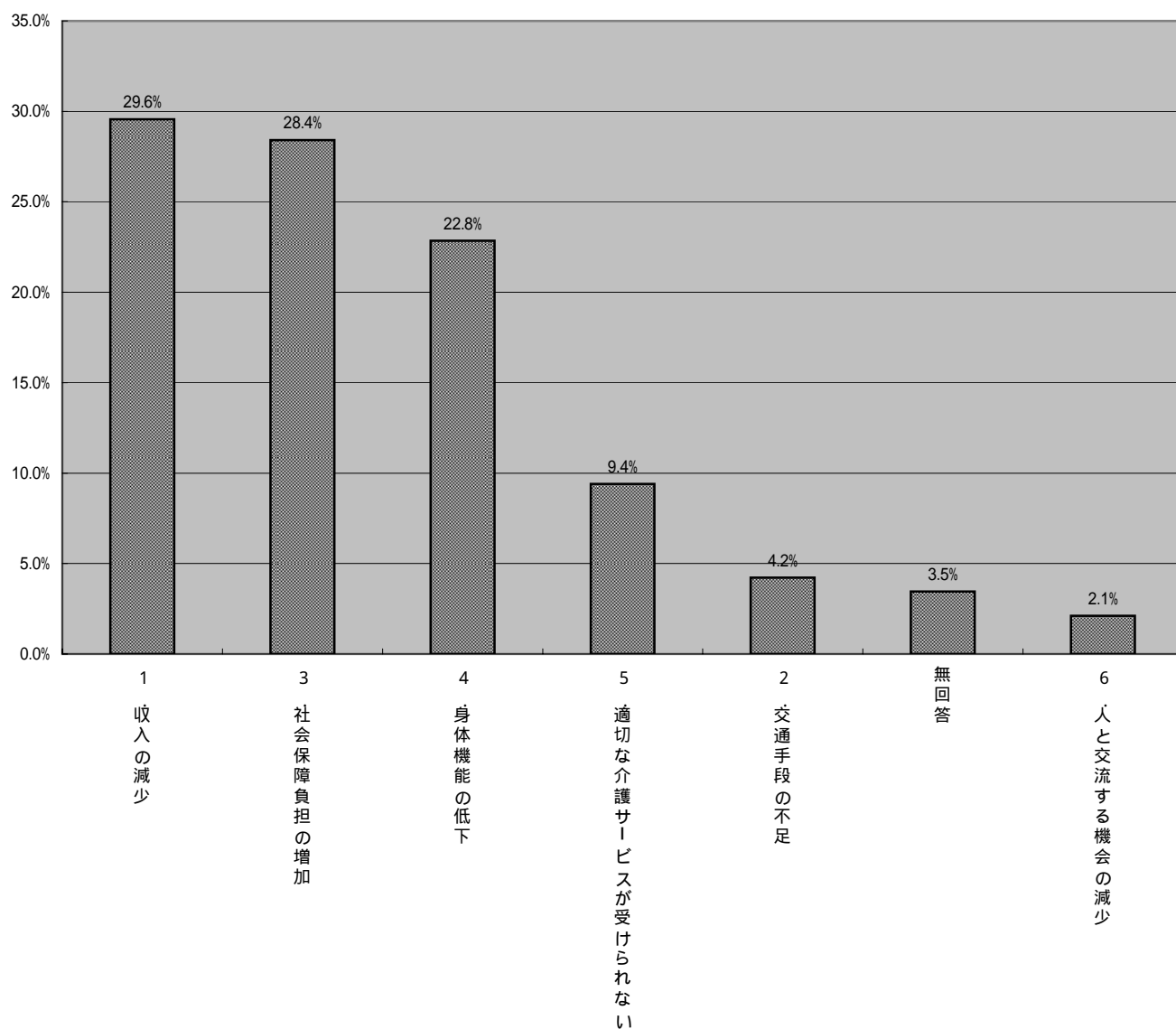
	人数	率
1 不安である	85	16.3%
2 どちらかといえば不安	173	33.2%
3 どちらかといえば不安ではない	110	21.1%
4 不安ではない	54	10.4%
5 どちらともいえない	56	10.7%
無回答	43	8.3%





～ のうち、最も不安だと思うものはどの項目ですか。

	人数	率
1 収入の減少	154	29.6%
2 車や電車など、移動する交通手段の不足	22	4.2%
3 各種保険料など、社会保障負担の増加	148	28.4%
4 身体機能の低下	119	22.8%
5 適切な介護サービスが受けられないこと	49	9.4%
6 人と交流する機会の減少	11	2.1%
無回答	18	3.5%

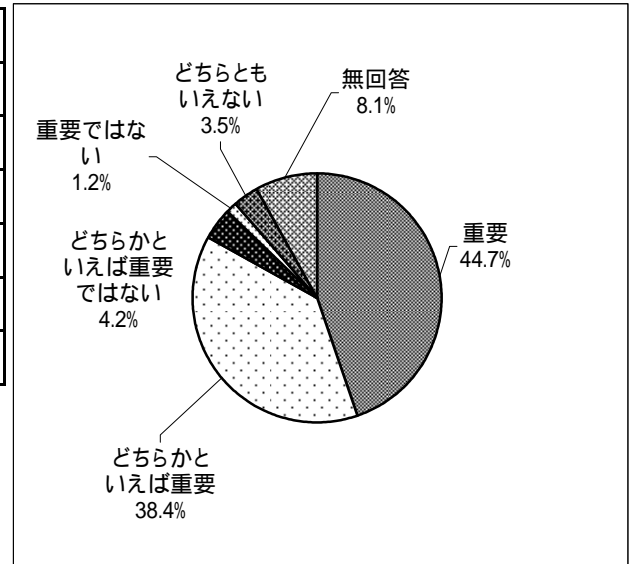


問12 高齢社会における市の事業の重要度についてお伺いします。

最も重要であると思うのは、「社会保障制度の拡充」62.8%となり、次に「健康維持のための保健施策の拡充」15.2%、続いて、「歩道の段差解消や点字ブロック整備など、まちのバリアフリー化」11.9%となりました。

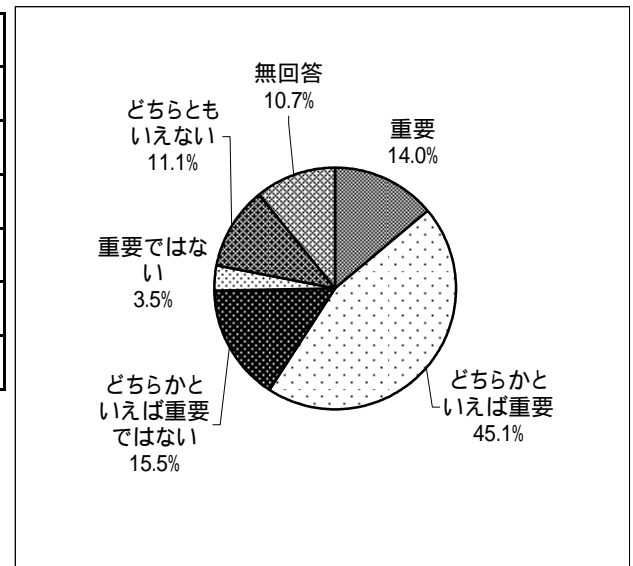
歩道の段差解消や点字ブロック整備など、まちのバリアフリー化

	人数	率
1 重要である	233	44.7%
2 どちらかといえば重要	200	38.4%
3 どちらかといえば重要ではない	22	4.2%
4 重要ではない	6	1.2%
5 どちらともいえない	18	3.5%
無回答	42	8.1%



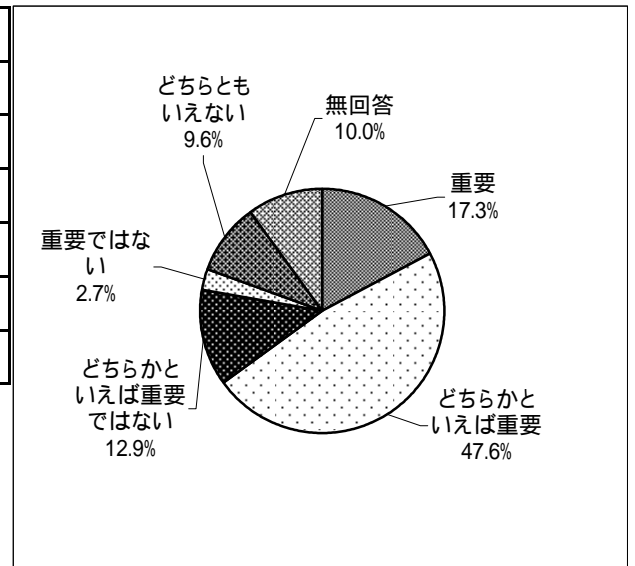
公民館事業など、生涯学習活動の充実

	人数	率
1 重要である	73	14.0%
2 どちらかといえば重要	235	45.1%
3 どちらかといえば重要ではない	81	15.5%
4 重要ではない	18	3.5%
5 どちらともいえない	58	11.1%
無回答	56	10.7%



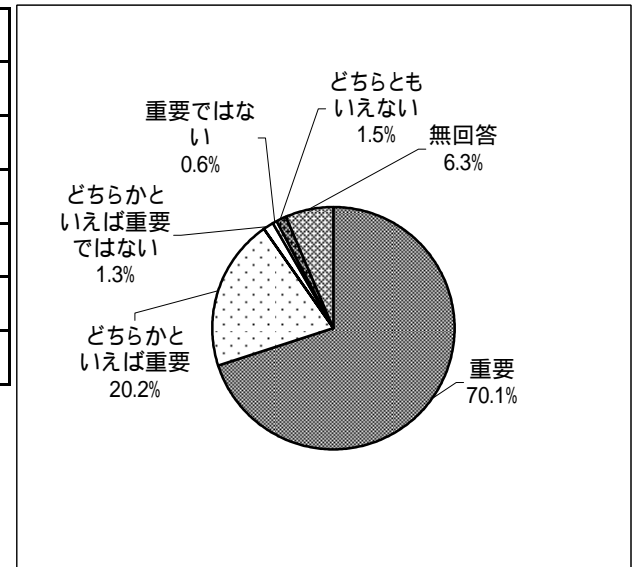
自治会・町内会・区、ボランティア活動などの支援

	人数	率
1 重要である	90	17.3%
2 どちらかといえば重要	248	47.6%
3 どちらかといえば重要ではない	67	12.9%
4 重要ではない	14	2.7%
5 どちらともいえない	50	9.6%
無回答	52	10.0%



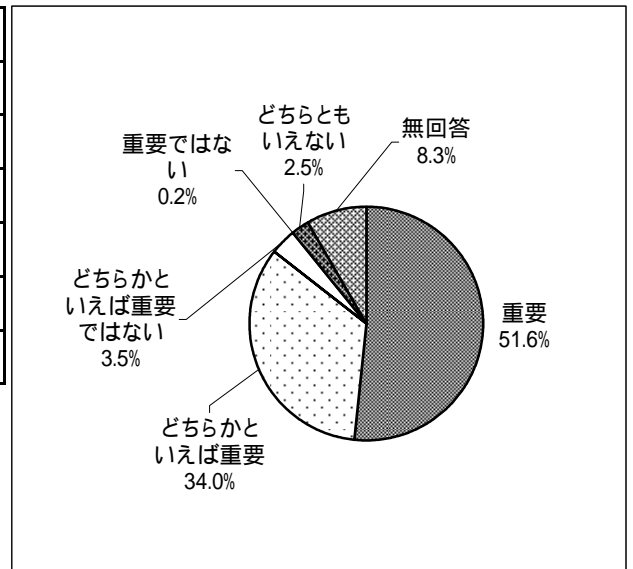
社会保障制度（介護保険事業など）の拡充

	人数	率
1 重要である	365	70.1%
2 どちらかといえば重要	105	20.2%
3 どちらかといえば重要ではない	7	1.3%
4 重要ではない	3	0.6%
5 どちらともいえない	8	1.5%
無回答	33	6.3%



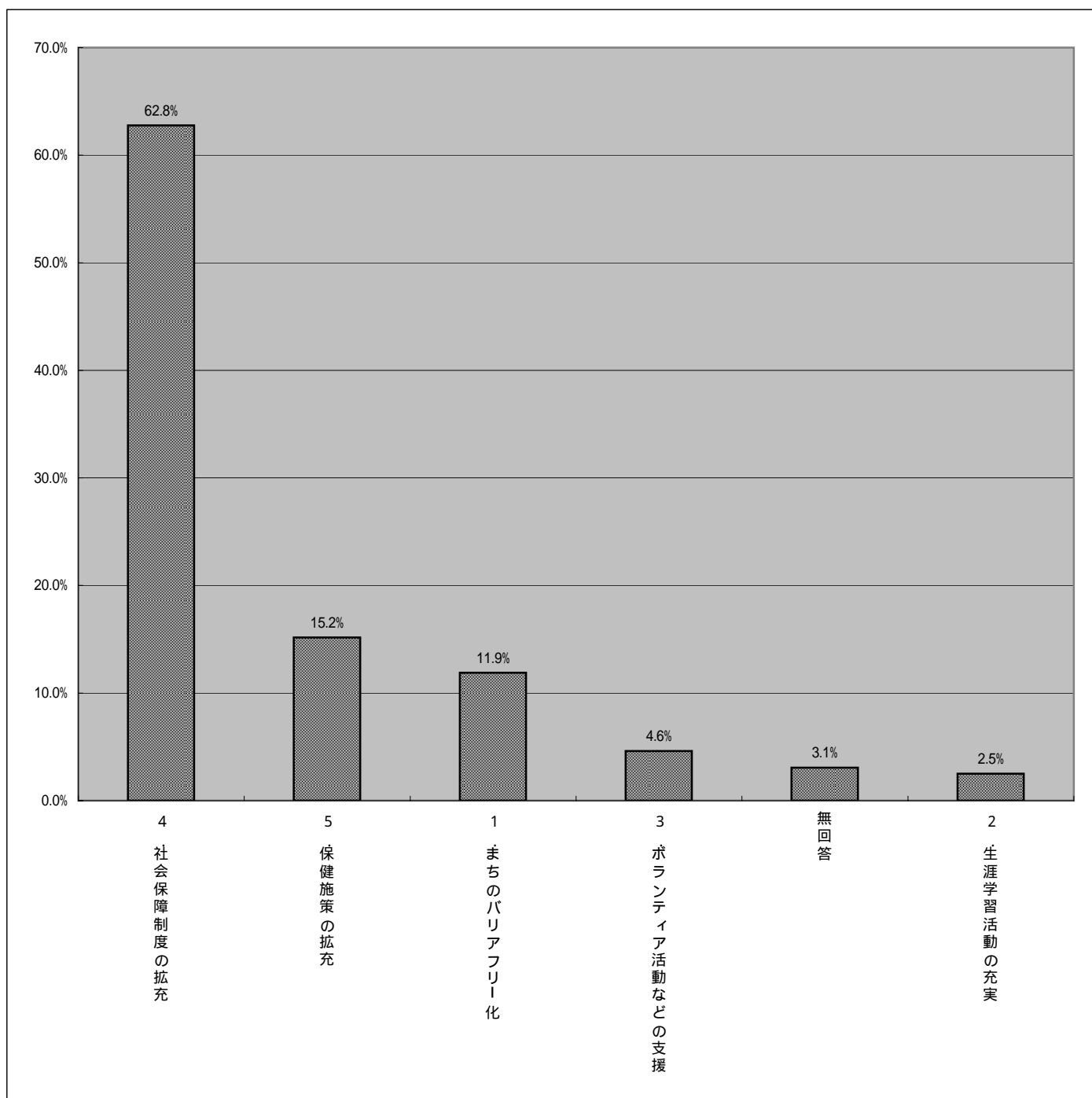
健康維持のための保健施策（各種検診など）の拡充

	人数	率
1 重要である	269	51.6%
2 どちらかといえば重要	177	34.0%
3 どちらかといえば重要ではない	18	3.5%
4 重要ではない	1	0.2%
5 どちらともいえない	13	2.5%
無回答	43	8.3%



～ のうち、最も重要だと思うものはどの項目ですか。

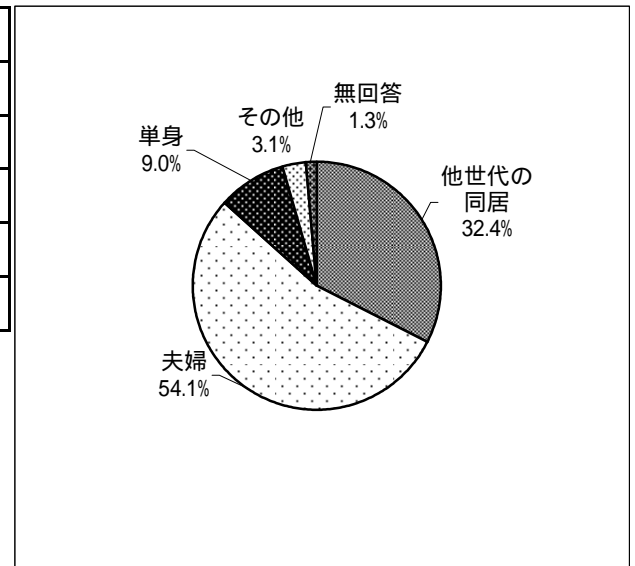
	人数	率
1 歩道の段差解消や点字ブロック整備など、まちのバリアフリー化	62	11.9%
2 公民館事業など、生涯学習活動の充実	13	2.5%
3 自治会・町内会・区、ボランティア活動などの支援	24	4.6%
4 社会保障制度（介護保険事業など）の拡充	327	62.8%
5 健康維持のための保健施策（各種検診など）の拡充	79	15.2%
無回答	16	3.1%



問13 あなたの世帯はどのような形態になっていると思いますか（形態ですか）。

「夫婦2人の世帯」が54.1%となり、次に「子どもの世帯などとの同居（他世代の同居）」が32.4%となりました。

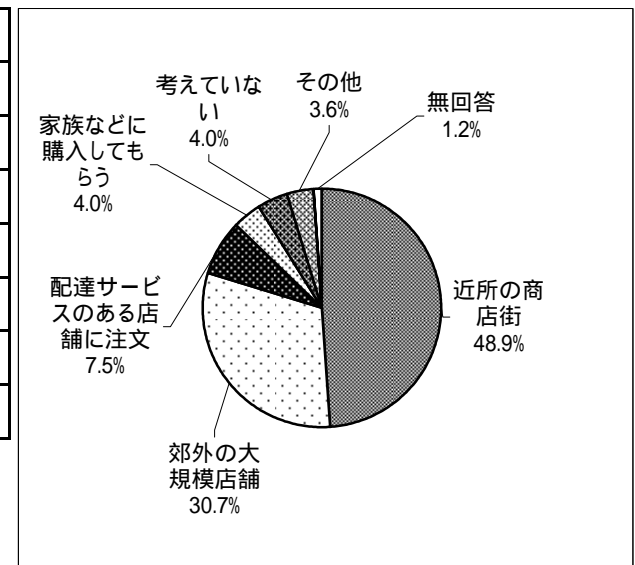
	人数	率
1 子どもの世帯などとの同居（他世代の同居）	169	32.4%
2 夫婦2人の世帯	282	54.1%
3 単身世帯	47	9.0%
4 その他	16	3.1%
無回答	7	1.3%



問14 食料品などの日用品は主にどこで購入すると思いますか（購入していますか）。

「近所の商店街」が48.9%となり、次に「郊外の大規模店舗」が30.7%となりました。

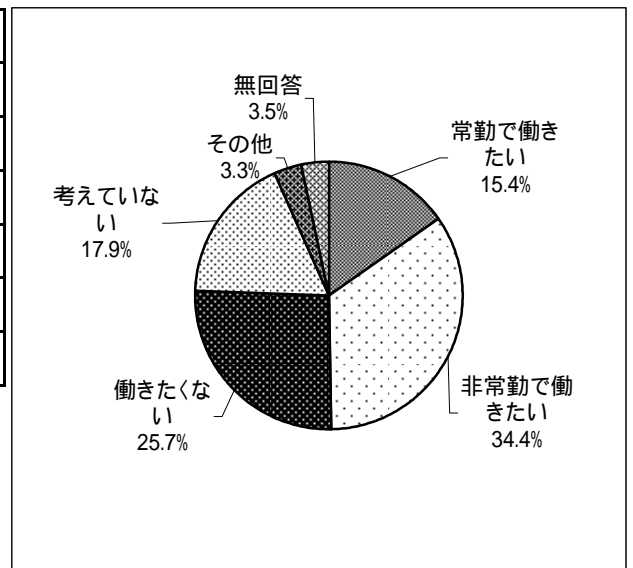
	人数	率
1 近所の商店街	255	48.9%
2 郊外の大規模店舗	160	30.7%
3 配達サービスのある店舗に注文	39	7.5%
4 家族などに購入してもらおう	21	4.0%
5 考えていない	21	4.0%
6 その他	19	3.6%
無回答	6	1.2%



問15 65歳をむかえても働きたいと思いますか（働いていますか）。

「非常勤で働きたい」が34.4%となり、次に「働きたくない」が25.7%となりました。

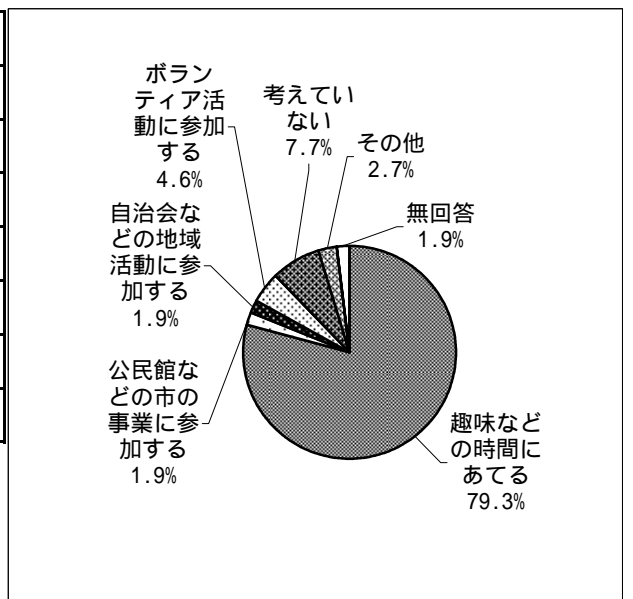
	人数	率
1 常勤で働きたい	80	15.4%
2 非常勤で働きたい	179	34.4%
3 働きたくない	134	25.7%
4 考えていない	93	17.9%
5 その他	17	3.3%
無回答	18	3.5%



問16 余暇の過ごし方としては、どれに最も時間を費やすと思いますか（費やしていますか）。

「趣味などの時間にあてる」が79.3%となり、次に「考えていない」が7.7%となっています。「ボランティア活動に参加する」は4.6%となりました。

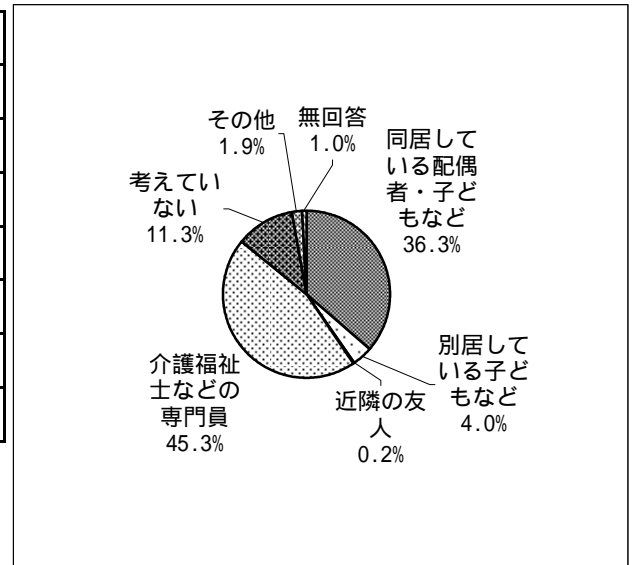
	人数	率
1 趣味などの時間にあてる	413	79.3%
2 公民館などの市の事業に参加する	10	1.9%
3 自治会などの地域活動に参加する	10	1.9%
4 ボランティア活動に参加する	24	4.6%
5 考えていない	40	7.7%
6 その他	14	2.7%
無回答	10	1.9%



問17 介護が必要となったとき、その介護を誰にお願いしたいと思いますか。

「介護福祉士などの専門員」が45.3%となり、次に「同居している配偶者・子どもなど」が36.3%となりました。

	人数	率
1 同居している配偶者・子どもなど	189	36.3%
2 別居している子どもなど	21	4.0%
3 近隣の友人	1	0.2%
4 介護福祉士などの専門員	236	45.3%
5 考えていない	59	11.3%
6 その他	10	1.9%
無回答	5	1.0%

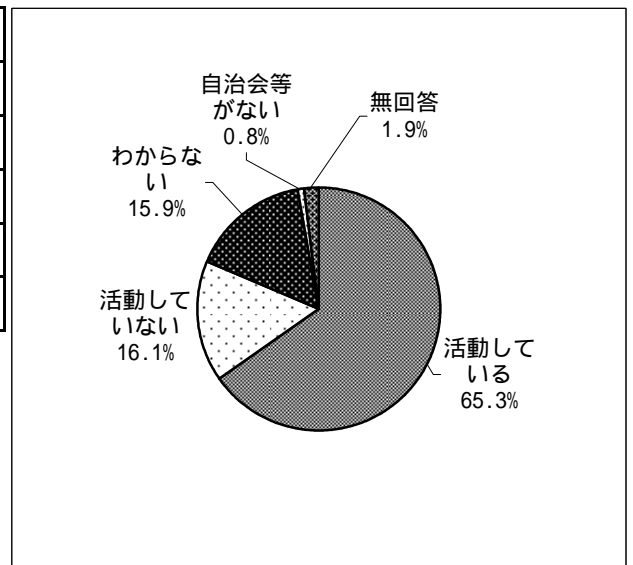


自治会等の活動についてお伺いします。

問18 あなたの地域では自治会・町内会・区の活動はありますか。

「活動している」が65.3%でした。一方で「活動していない」が16.1%となりました。また、「わからない」が15.9%となりました。

	人数	率
1 活動している	340	65.3%
2 活動していない	84	16.1%
3 わからない	83	15.9%
4 自治会等がない	4	0.8%
無回答	10	1.9%





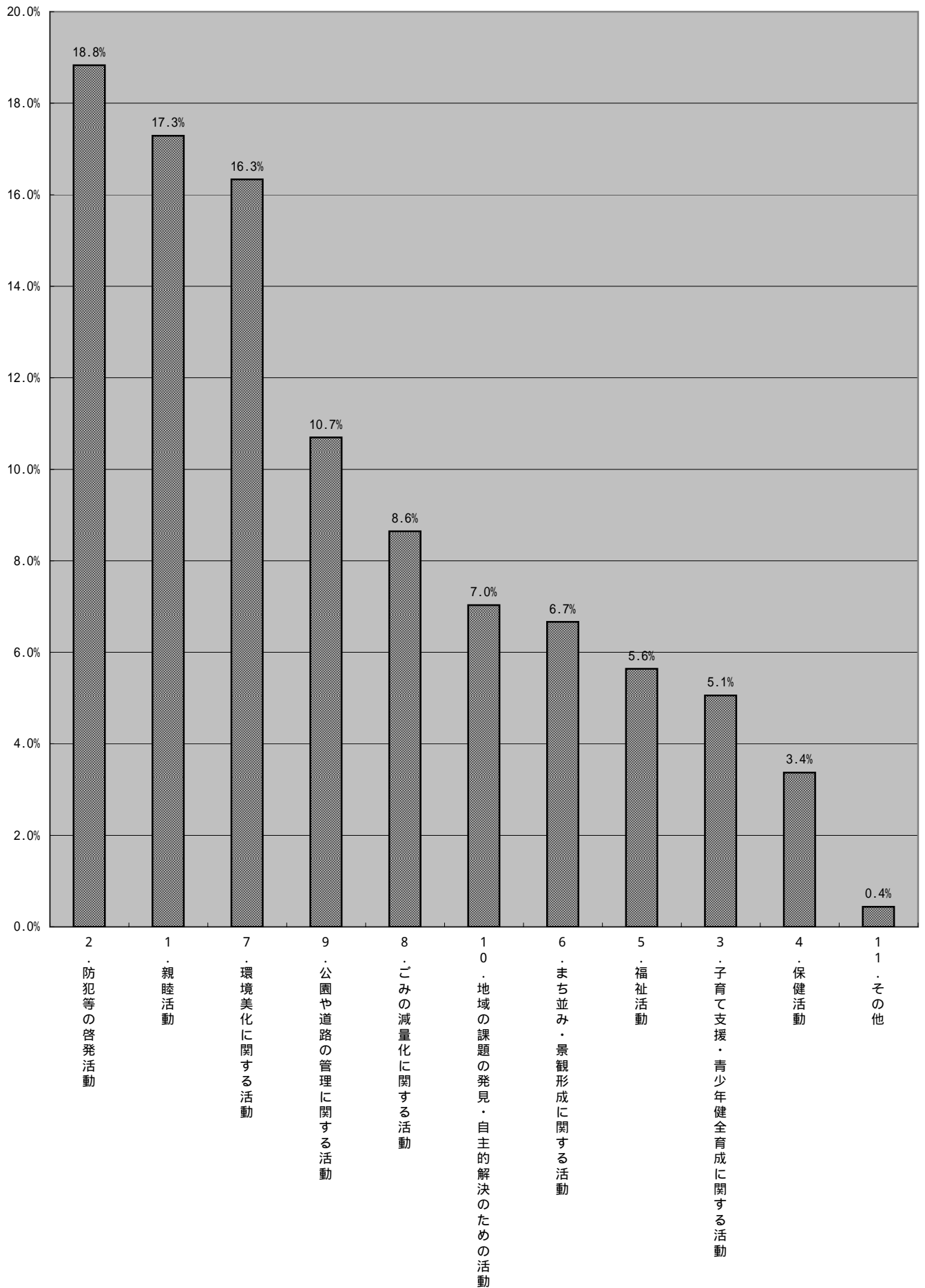
問19-1 問18で「1.活動している」と答えた方にお伺いします。自治会等ではどのような活動をしていますか。  
 (該当するものに)

活動している内容として「防災・防犯・交通などの啓発活動」が18.8%、次に「レクリエーションなどの親睦活動」が17.3%、続いて「地域の環境美化に関する活動」が16.3%となりました。

	人数	率
1 レクリエーションなどの親睦活動	236	17.3%
2 防災・防犯・交通などの啓発活動	257	18.8%
3 子育て支援・青少年健全育成に関する活動	69	5.1%
4 健康の維持・増進に関する保健活動	46	3.4%
5 高齢者・障害者を支える福祉活動	77	5.6%
6 まち並み・景観形成に関する活動	91	6.7%
7 地域の環境美化に関する活動	223	16.3%
8 リサイクルなどごみの減量化に関する活動	118	8.6%
9 公園や道路の管理に関する活動	146	10.7%
10 地域の課題の発見・自主的解決のための活動	96	7.0%
11 その他	6	0.4%

自治会の活動内容（「その他」で主なもの）

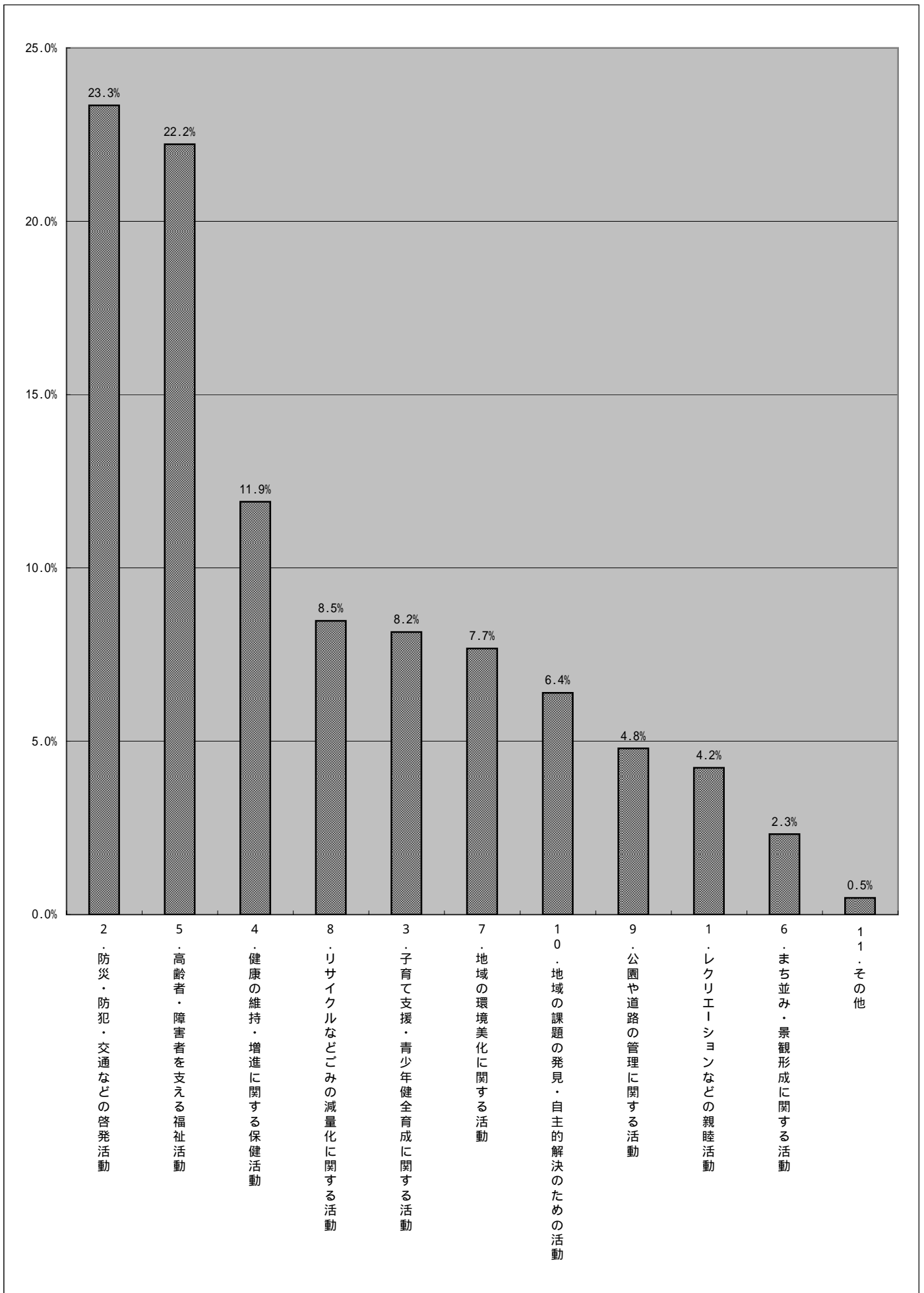
祭礼
自治会のホームページの作成
志津霊園問題の解決策



問19-2 今後重要になると思う活動内容（3つ以内で回答）

「防災・防犯・交通などの啓発活動」が23.3%となり、次に「高齢者・障害者を支える福祉活動」が22.2%、続いて「健康の維持・増進に関する保健活動」が11.9%となりました。

		人数	率
1	レクリエーションなどの親睦活動	53	4.2%
2	防災・防犯・交通などの啓発活動	292	23.3%
3	子育て支援・青少年健全育成に関する活動	102	8.2%
4	健康の維持・増進に関する保健活動	149	11.9%
5	高齢者・障害者を支える福祉活動	278	22.2%
6	まち並み・景観形成に関する活動	29	2.3%
7	地域の環境美化に関する活動	96	7.7%
8	リサイクルなどごみの減量化に関する活動	106	8.5%
9	公園や道路の管理に関する活動	60	4.8%
10	地域の課題の発見・自主的解決のための活動	80	6.4%
11	その他	6	0.5%

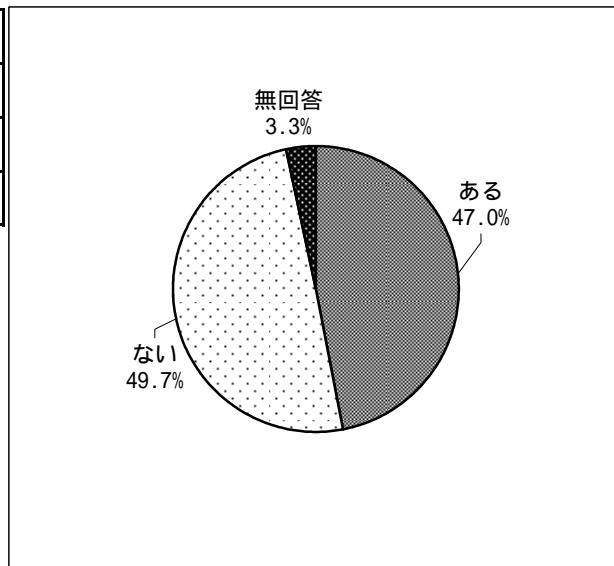


市施設の利用についてお伺いします。

問20 今年4月から12月までの間に、市の施設を利用したことはありますか。

4月から12月までに市の施設を利用した方は47.0%となり、利用していない方は49.7%でした。

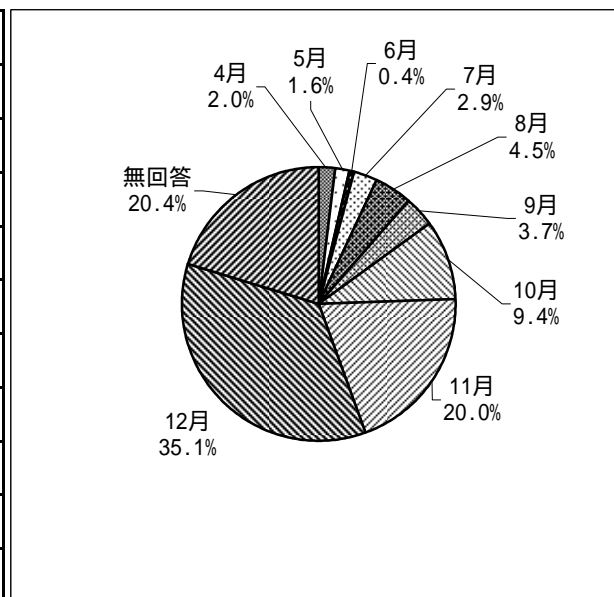
	人数	率
1 ある	245	47.0%
2 ない	259	49.7%
無回答	17	3.3%



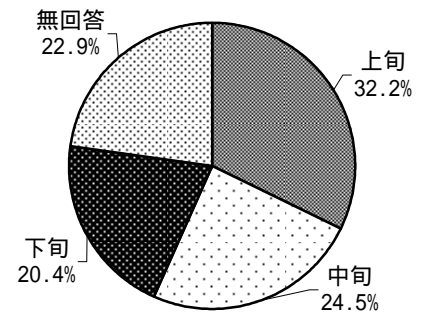
問21 問20で「1.ある」と答えた方にお伺いします。施設を利用したのはいつですか。

12月が35.1%となり、11月が20.0%、続いて10月が9.4%でした。その月のいつ(上・中・下旬)利用したかとの問いでは、上旬が32.2%、中旬が24.5%、下旬が20.4%でした。利用した曜日は、日曜日が24.8%、土曜日が17.1%、火曜日が13.5%となっています。最後に、利用時間帯は、午後が55.5%、午前が27.3%、夜間が8.2%でした。

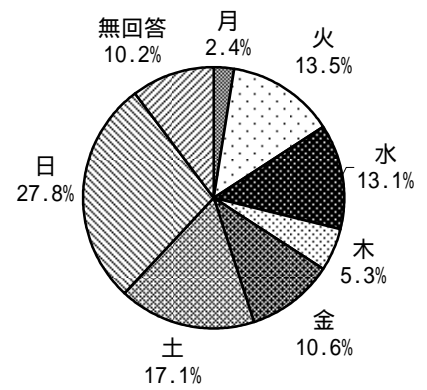
月	人数	率
4月	5	2.0%
5月	4	1.6%
6月	1	0.4%
7月	7	2.9%
8月	11	4.5%
9月	9	3.7%
10月	23	9.4%
11月	49	20.0%
12月	86	35.1%
無回答	50	20.4%



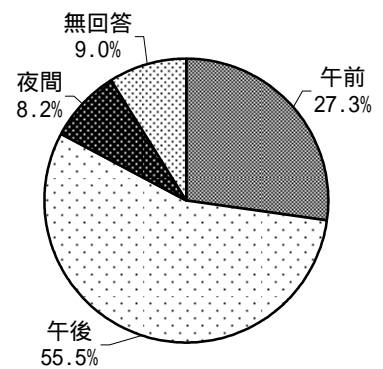
月(上・中・下旬)	人数	率
上旬	79	32.2%
中旬	60	24.5%
下旬	50	20.4%
無回答	56	22.9%



曜日	人数	率
月	6	2.4%
火	33	13.5%
水	32	13.1%
木	13	5.3%
金	26	10.6%
土	42	17.1%
日	68	27.8%
無回答	25	10.2%



時間帯	人数	率
午前	67	27.3%
午後	136	55.5%
夜間	20	8.2%
無回答	22	9.0%



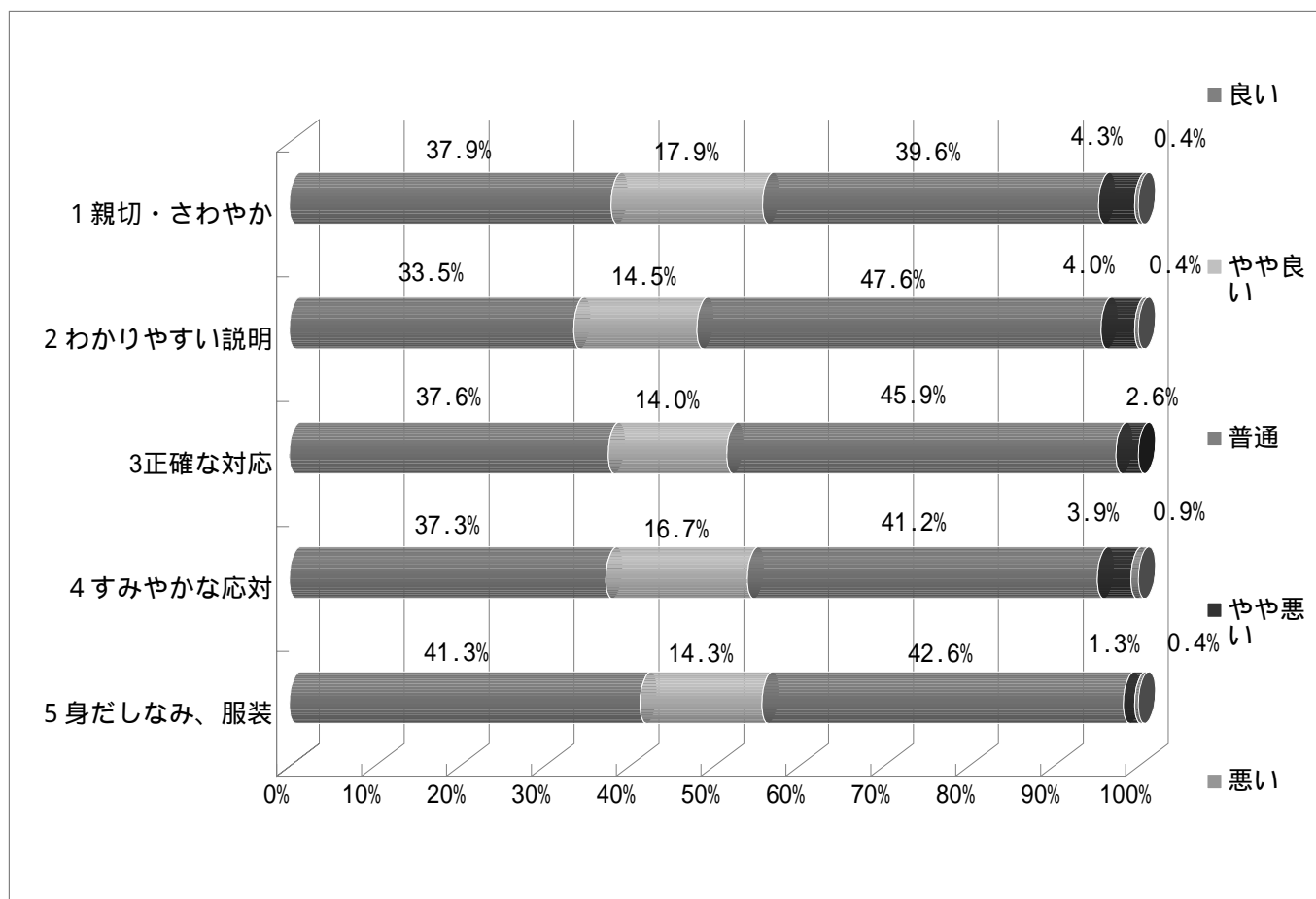
問22 問20で「1.ある」と答えた方にお伺いします。どちらの施設を利用しましたか。(複数回答)

利用した施設	件数	利用した施設	件数
佐倉市役所	3	和田公民館	1
市民課	1	弥富公民館	1
市民税課	1	根郷公民館	2
社会福祉課	1	志津公民館	8
志津出張所	4	臼井公民館	7
臼井・千代田出張所	3	公民館	6
根郷出張所	2	佐倉図書館	6
ユーカーが丘出張所	1	志津図書館	33
出張所	2	志津図書館分館	4
西志津市民サービスセンター	1	佐倉南図書館	23
西志津ふれあいセンター	5	図書館	39
志津コミュニティセンター	12	市民音楽ホール	12
和田ふるさと館	1	市立美術館	7
ミレニアムセンター佐倉	12	ヤングプラザ	1
志津保育園	1	市民体育館	7
北志津保育園	1	岩名運動公園	7
北志津児童センター	2	草ぶえの丘	1
老幼の館	1	佐倉新町おはやし館	1
老人福祉センター	1	佐倉ふるさと広場	1
さくらんぼ園	1	直弥公園テニスコート	1
健康管理センター	1	農村婦人の家	1
西部保健センター	10	青少年体育館	1
南部保健センター	2	老人憩いの家千代田荘	1
中央公民館	11	その他	3
		計	254

問23 問20「1.ある」と答えた方にお伺いします。課または施設の対応はどうでしたか。

対応について「良い」、「やや良い」と回答があったものは、「親切・さわやかな対応」55.8%、「わかりやすい説明」48.0%、「正確な対応」51.6%、「すみやかな対応」54.0%、「身だしなみ、服装」55.6%でした。

	良い		やや良い		普通		やや悪い		悪い	
1. 親切・さわやかな対応でしたか	89	37.9%	42	17.9%	93	39.6%	10	4.3%	1	0.4%
2. わかりやすい説明でしたか	76	33.5%	33	14.5%	108	47.6%	9	4.0%	1	0.4%
3. 正確な対応でしたか	86	37.6%	32	14.0%	105	45.9%	6	2.6%	0	0.0%
4. すみやかな対応でしたか	85	37.3%	38	16.7%	94	41.2%	9	3.9%	2	0.9%
5. 身だしなみ、服装は見苦しくありませんでしたか	95	41.3%	33	14.3%	98	42.6%	3	1.3%	1	0.4%



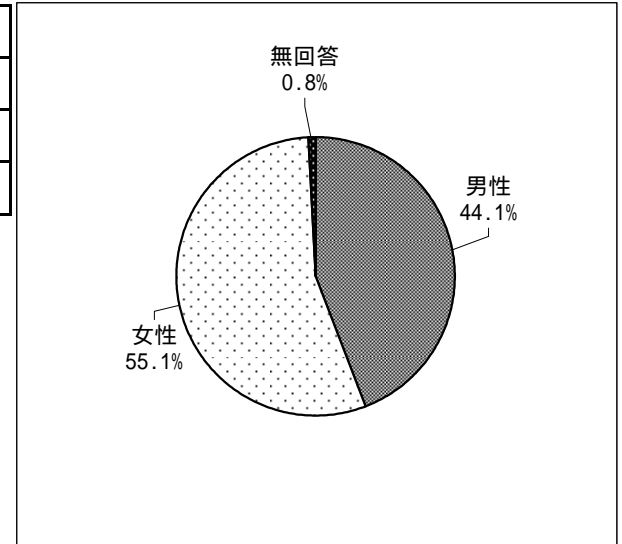


あなたご自身のことについてお伺いします。

問24 あなたの性別

回答者の性別は、男性が44.1%、女性が55.1%となりました。

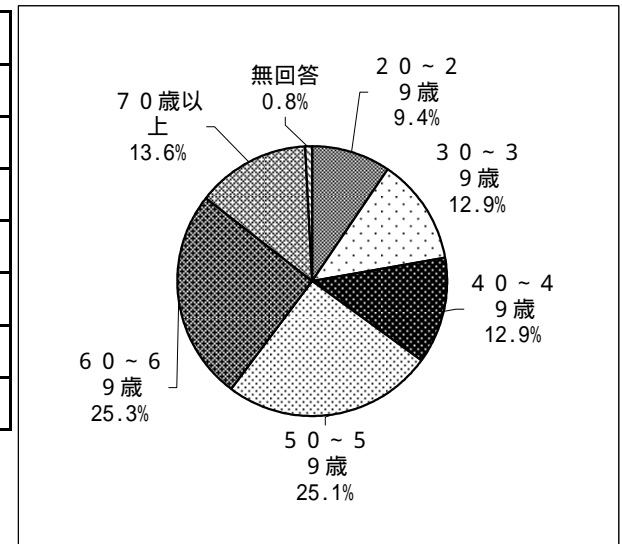
	人数	率
1 男性	230	44.1%
2 女性	287	55.1%
3 無回答	4	0.8%



問25 あなたの年齢

回答者の年齢は、「60～69歳」が25.3%、「50～59歳」が25.1%、「70歳以上」が13.6%などとなっています。

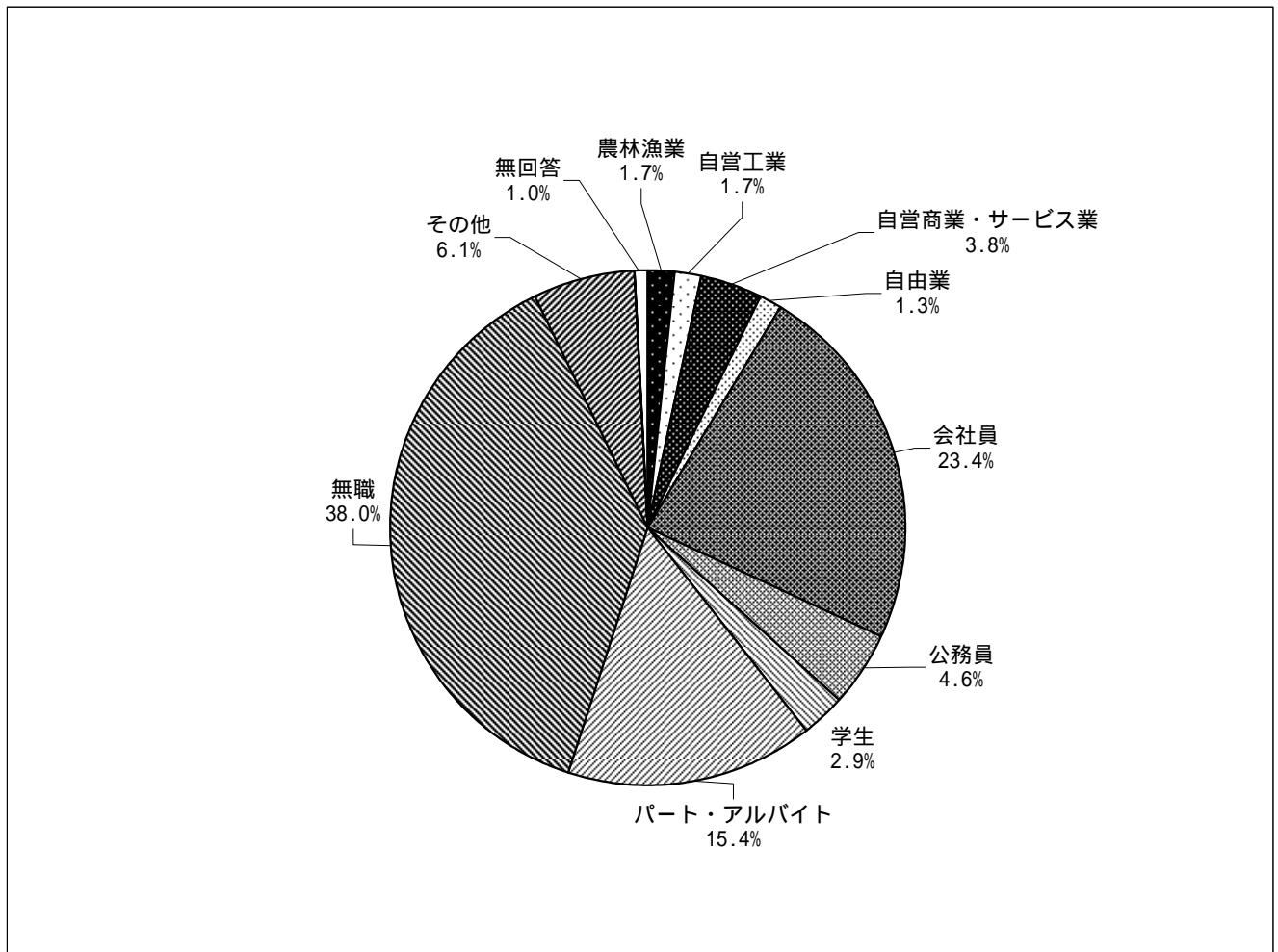
	人数	率
1 20～29歳	49	9.4%
2 30～39歳	67	12.9%
3 40～49歳	67	12.9%
4 50～59歳	131	25.1%
5 60～69歳	132	25.3%
6 70歳以上	71	13.6%
無回答	4	0.8%



問26 あなたの職業

回答者の職業は、「無職」が38.0%、「会社員」が23.4%、「パート・アルバイト」が15.4%などとなりました。

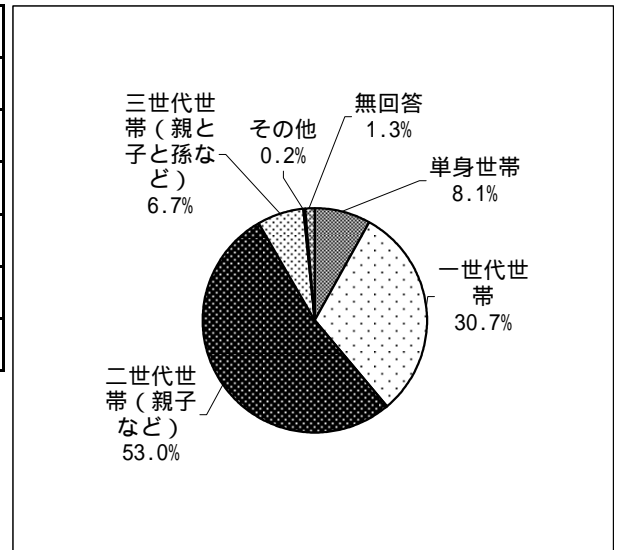
	人数	率
1 農林漁業	9	1.7%
2 自営工業	9	1.7%
3 自営商業・サービス業	20	3.8%
4 自由業	7	1.3%
5 会社員	122	23.4%
6 公務員	24	4.6%
7 学生	15	2.9%
8 パート・アルバイト	80	15.4%
9 無職	198	38.0%
10 その他	32	6.1%
無回答	5	1.0%



問27 あなたの家族構成

回答者の家族構成は、「二世帯世帯」が53.0%、「一世代世帯」が30.7%、「単身世帯」が8.1%などとなりました。

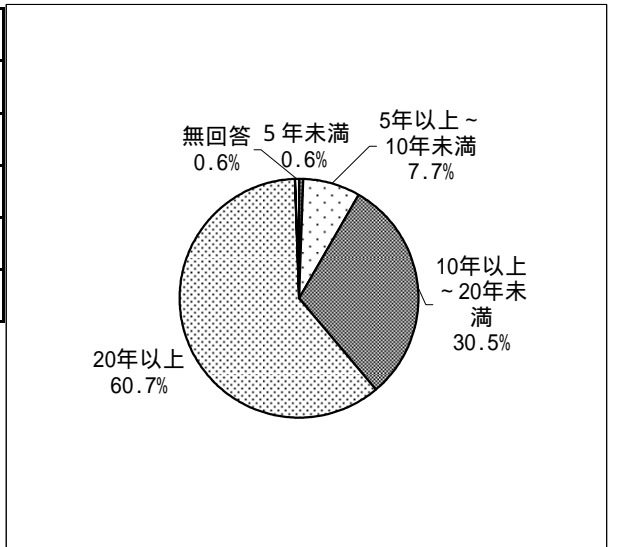
	人数	割合
1 単身世帯	42	8.1%
2 一世代世帯（夫婦のみ、兄弟姉妹のみ）	160	30.7%
3 二世帯世帯（親子など）	276	53.0%
4 三世帯世帯（親と子と孫など）	35	6.7%
5 その他	1	0.2%
無回答	7	1.3%



問28 あなたは佐倉市に何年お住まいですか。

回答者の居住年数は、「20年以上」が60.7%、「10年以上～20年未満」が30.5%、「5年以上～10年未満」が7.7%などとなりました。

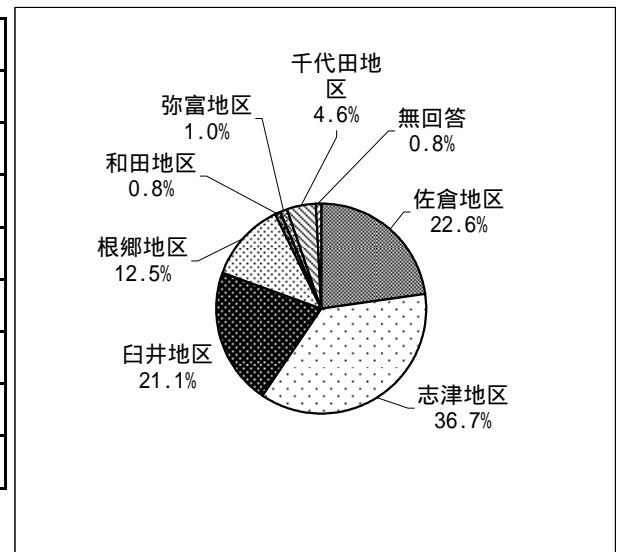
	人数	割合
1 5年未満	3	0.6%
2 5年以上～10年未満	40	7.7%
3 10年以上～20年未満	159	30.5%
4 20年以上	316	60.7%
無回答	3	0.6%



問29 あなたのお住まいの地区はどちらですか。

回答者の居住地区は、「志津地区」が36.7%、「佐倉地区」が22.6%、「臼井地区」が21.1%などとなりました。

	人数	割合
1 佐倉地区	118	22.6%
2 志津地区	191	36.7%
3 臼井地区	110	21.1%
4 根郷地区	65	12.5%
5 和田地区	4	0.8%
6 弥富地区	5	1.0%
7 千代田地区	24	4.6%
無回答	4	0.8%



施設利用に関するご意見（主なもの）	
市民税課	電話対応が悪い
市民課	整理、整頓がなっていない
	市民対応が良い。職員に一定期間、市民課窓口業務を体験させれば、より良き市役所になるのではないか。忙しくしている職員とボーっとしている職員がいる。担当業務の見直しと多能化教育をするべき。
臼井・千代田出張所	窓口の対応がとてもよく、いつも気持ちがよい。
	以前と比べると良くなった。対応時間が長くかかる時は、他の担当が応援して対応してほしい。
市民活動推進課	無料相談などは、多くの人が平等に利用できるように、一人当たりの相談時間を均等にしてほしい。
志津コミュニティセンター	利用時間の制約が厳しい。グランドなど、常に市民が使える状態にしておくべき。利用する側の立場になっていない。実際に使っている人の声をもっと反映するべき。
ミレニアムセンター佐倉	市民風呂の利用は20時30分までなのに、20時10分くらいから脱衣所を片付け始める。
	会議室は第2第4月曜日が休みだが、できれば開放してほしい。
	冷暖房、音響のコントロール方法をわかりやすくしてほしい。
	職員の対応がよく、気持ちよく利用している。駐車場の方をもう少し対応を良くしてもらいたい。
佐倉南図書館	開館時間が午後8時であるのが良い。また、施設もきれいで落ち着いていて良い。
	閉館時間の15分くらい前だったが、早く閉めたい様で本を貸してもらえなかった。
	遊び場だと勘違いしている子どもたち。それを全く注意しない親や図書館員。本は公共物ということ意識していない利用者たち。マナーの悪さにあきれます。
	施設内はきれいで広々としている。本やビデオ・DVDも豊富で希望した新書もすぐに入手してくれるので、満足している。
佐倉図書館	午後8時まで開館している。蔵書を充実させてほしい。
	本が古くて汚い。
志津図書館	開館時間が午後8時になり大変便利になった。
	携帯電話の使用や走り回る幼児など、マナーの悪い者に注意する職員が少ない。
	読書スペースが受験生の勉強の場所になってしまっているが、職員はそれを放置している。
図書館	蔵書の充実
	図書館は学生の自習室ではない。学生の自習専用の部屋などを作り、図書館を利用しやすくしてほしい。
	本の配置を分かりやすくしてほしい。
	図書館は充実しているが、資料の利用について不便なので、改善してほしい。

中央公民館	抽選のため、部屋の確保が困難なので解消してほしい。栄町にある民間のスポーツ施設を市で借り上げて、市民に有料で利用してもらってはどうか。
根郷公民館	やる気のない態度や対応に辟易する。
志津公民館	駐車場が狭い。
	抽選は今の時代に沿わないやり方なので、パソコンを利用するなど、もう少し検討してほしい。
	職員の多職能化を図り、少人数で対応できないものか。
	大きなホールを少人数が利用し、多人数のグループが利用できないときがあるので、部屋別の利用人数制限をしてほしい。
臼井公民館	図書室は席が少なく、読みたい本があっても無理なので困っている。
ヤングプラザ	みなさん、よくがんばっている。
市民音楽ホール	練習室の利用時間をもっと細かく区切ってほしい。
岩名運動公園	立派な施設なのに利用者が少ない。もっとPRをしたり、交通の便を考えたら良いのでは。
市立美術館	受付の方の対応は親切で、各行事の担当の方も大変親切で分かりやすく説明してくださり、感謝しています。
市民体育館	利用予約は団体が優先であるのはわかるが、個人の予約も早めに行えるようにしてもらいたい。
	職員よりパートの方の対応が良い。
志津保育園	園庭開放は素晴らしい。
西部保健センター	明るくて入りやすい。
	コピー料金が安い。
草ぶえの丘	以前より親切になった。
市役所	昼休みや土日に公共施設が利用できるととても助かる。
	市役所・出張所では特に親切・さわやか・わかりやすいという人にあつたことがない。もう少し好感の持てる対応をしてほしい。
	佐倉市役所の窓口はみんな対応が大変気持ちよいです。
	出先機関の職員の対応が最近非常に良くなってきている。
	対応が非常に悪い。人数が多いときでも処理が遅い。
	課又は施設の対応で悪い印象はない。
	書類の書き方がわからない時、職員に聞いたらめんどくさそうだった。
	市役所・出張所の人数が多すぎる。
	人件費の削減と、入金時間の制限が無いので、コンビニ等で納税できるようにしてほしい。

市政に関するご意見・ご希望（主なもの）

もっとも重要なのはこれから未来を担う子どもたちです。子どもたちが健全に育てこそ社会の未来があり、ゆくゆくは社会を支えていくと思います。もっと教育やよりよい子どもたちのための生活環境づくりに税金を使ってください。

成田市のような汚職が絶対のない市政であってほしい。志津霊園問題を辛抱強く続けて、あの道路を開通させてほしい。夕張市のように債務をごまかして、再建団体になってから突然発表しないでほしい。昔ながらの佐倉市と商店街がもう少し活気ができるようにしてほしい。

公共施設によるごみの回収場所を増やしてほしい。遠いと車がないと捨てるのに困る。防災無線の声がハッキリと届かず、何を放送しているのかわからない時がある。（根郷地区）

東京から佐倉に来ました。ますます佐倉が好きになり、もっと早く佐倉に住みたかったです。環境が好きで、住み心地も良いです。ただ残念なのは、東京の友人が楽しみにしていた「花火大会」は無くなり、結婚して家を離れた子どもや孫等が楽しみにしていたので、ガッカリしています。それにだんだん寂しくなってきた「佐倉健康マラソン大会」をもう少し上手に宣伝して、人を集めたら如何ですか。他の市や街よりさびれて、参加人数も年々減少で寂しい限りです。こういう催しにもっと力を入れて欲しいです。

小中高の図書室にもっと本を補充して欲しい。高齢者が増えるので、健康で文化的な生活を送れるよう、施設の整備と内容面を充実して欲しい。

市財政の健全な状態を維持するために、職員の適正な稼働を促し数を減らす。

夜の住宅街の駐車違反の取締りを強化して、不審者がいづらい環境になると良い。

もっと児童手当を増額していただきたいです。保育園は満員でなかなか入園できず、働くお母さん方は随分苦労しています。公園がもっと多いと良いですね。（井野）

福祉が削られている事に不満を感じます。健康に関する活動をしているのはわかるが、その場所まで行けないのが現状。改善して欲しい。市は企業に向いているように感じます。住民にも目を向けて。

印旛沼の花火大会を毎年楽しみにして歩いて見物に行っていました。国外の花火でなくとも良いので、できる範囲内（費用的に）でいいので花火大会をやってほしい。

市債を発行する状態であれば、人件費の速やかな削減（職員数、給与、退職金水準）および惰性的業務の廃止（全戸配布資料など）。入札制度の見直しなどの着手について、計画の発表、進捗の報告を強く望みます。市行政の重点を住民数の最も多い志津地区にシフトすべき。

商店建物が昭和のまち並みを残して、このまま朽ちていくのはもったいない。古きよき時代を再現してみるのはいかがでしょうか。例として、大分県で町おこしで昭和のまちを再現し、昔の建物をそのまま利用し、観光客を呼び込むために成功しています。城下町佐倉だから沢山観光になる場所があります。

子どもを育てるのにいろいろ負担が大きいので、高齢者のためだけでなく、子育て世代の事も考えて欲しいです。サッカーをしてはいけない公園が増えています。してもいい公園を作らなくては、子どもたちがかわいそうです。

職員の対応に、もう少しあたたかみがあっても良いのではありませんか。皆がという訳ではありませんが、一部の方がすごく冷たい態度が出ています。郵便局でさえも土曜日やっていますので、市役所もせめて土曜日の午前中くらいはやって欲しいと思っています。とても不便に感じますのでよろしくお願いします。

志津霊園周辺の道路整備を早く進めて欲しい。市から届く携帯メール情報で最近盗難や通り魔のような犯罪が増加しているようにみえるので、防犯強化が望ましい。

宅地造成が相次いでいますが現在最大の問題点は、こうした団地に入居されてくる人たちの自治会加入問題です。市から、「街灯補助」等の名目で補助金をいただいておりますが、この名目を「市政協力金」等の名目に変えていただきたいと思います。なぜなら加入の呼びかけに対し「街灯は市が負担している」と加入しない理由にされかねないのです。宅地造成の許可を出すにあたって現地調査をし、できれば地域住民の声を聞いてほしい。

志津駅周辺は店が次々と閉店しています。町がさびれてゆきます。活動ある町にしてほしい。

最近、子どもの問題が多く、難しい社会になったと思いますが、市政でもそのことを本気で考えて欲しいと思います（子どものいじめ）。市長さんとのメールのやりとりも最初はびっくりしましたが、そういう時代なのだ。今は良い事だと思っていますので、頑張ってください。そして、地域社会では高齢化が確実に進んでいます。近所にもお年寄りがとても多いのですが、幸い、昔からの付き合いがあるらしく、孤立してしまう心配はこの地域にはなさそうですが、地域活動としては福祉活動が中心ではないかと考えます。

西志津から勝田台に抜ける道路、ユカリが丘から八千代方面への道路など、住宅街を細かく走る道ばかりなので、とにかくメインになる道の整備を早く進めてほしい。

観光に重点を置くならば、イベントよりもまちなみをきれいにする事が大切だと思います。

歩道がとても狭く、危険を感じます。きちんと整備してほしいです。街灯も民家のある所にはもう少し設置してほしいです。

公民館・図書館・草ぶえの丘など、皆あって良い。ただ利用となると近い人は良いけれど、少し遠いとなかなか行く気にならない。町の美化・ごみの収集など、全市民が毎日感じあってほしいことを優先していただきたい。市の問題ではないが、やはり年金と医療は心配。町内会などは昔からの村で皆お互いが知り合いであった時代、村で助け合っていた時代ならともかく、お互いが知らない地域は、別の発想が必要。きめ細かいサービスは、人口数千人、距離は歩いていかれる範囲。それを超えて人口1万人以上、距離10km以上になった場合には、一律のサービス、機械的なサービスしかできないと思う。結果として、一律に提供できるサービスを優先すべきと思う。

財政内容を開示して、今後の市政の方向を具体的に分かりやすく解説して、市民の協力を要請する必要を感じています。誇りを持てる佐倉市民でありたいと思いますし、それに値する文化施設がすでに存在すると思っています。

中耳炎になった子どもが夜中に痛がったので、救急車を呼んだがなかなか耳鼻科の先生がいません。佐倉市でいつでも（24時間）耳鼻科の先生にみえていただける様にしたいです。耳に関しては、きっと苦労されているお母様方が多数いると思います。

市会議員の人数が多すぎる。市の財政が苦しいのであれば、議員の給与を減らすべきだと思う。地域のために働いているとは全く思えない。小中学校の教育充実をはかってほしい。特に佐倉中の進路指導（進学率）に不安を感じる。

有料で良いから、もっと程度の高い音楽や講演会を行ってほしい。図書館を臼井地区にも増やしてほしい。公共施設の駐車場を夜には開放してほしい。あるいは、低料金で運営してほしい。ボランティアをもっと気軽にできるように法整備をしてほしい。巡回バスのコースと回数を増やしてほしい。

市の財政が苦しいことは良くわかりますが、公共事業に税金をあまり使わず、福祉や教育に税金を使ってもらいたい。公共事業の場合は、市民生活に必要なものにして欲しい。例えば、歩道のない道路に歩道をつくる。又、歩道の段差をなくす等です。市民も市にまかせるのではなく、一緒に住みよい佐倉を作っていきたいと思っています。

道路に表示するだけでなく、放置自転車の規制強化や禁煙に関する市条例の周知、広報活動の強化。何事もやりっぱなしは困る。何かを決めたら（制定したら）それがちゃんと行われているかのフォローまですること。

小学校低学年から毎日少しでも英語の授業をしてほしいです。成田市などに比べると少ないと思います。市外の塾などへ行くと差が出ているのがわかります。



学校の施設を開放して欲しい。特に中学校の教室（特別室）は充実しているので、近くで使用できることは大変都合がよい。また、テニスコート等も使用できるとよいです。

志津駅前のメインが長い間空いているので、公民館・図書館など、市で管理できるものに使えないでしょうか？駅に近いし、高齢者の方にも便利だと思います。

市債が多すぎる。歳出に占める負担率が高くなっており危険な状態である。（提案）市会議員の人数を半減し、一部パート化すべき。給与の削減。職員数の削減（5～10%）と合理化と経費削減。特に冷暖房（3月でも暖房が効きすぎている）。情報公開が不十分（例）市議会は平日開催で傍聴が困難である。（提案）一部土曜日や夜間に開き、市民参加ができるように。議会はすべて録画し、公開すべき。

バス通りのメインの道路の街灯照明が暗く危険地域が多い。空き家が多く、火災、犯罪の危険にさらされている。持ち主も不明の箇所があり、行政、警察等の厳しい目を向けてほしい。自然の美しいまちづくり、自然環境の保持に努力されていることは承知しているが、家庭ごみの投棄が道路脇、特に投棄禁止場所に限ってごみ、大型ごみの投棄が目立つようである。地主も本当に困っているものと思われるが、強い行政処分、良く分からせる方法はないものかと思っています。

ある程度大きな公園のトイレには、おむつ交換のできるベッドがほしいです。公民館などにもおむつ交換ベッド台がないので不満です。御伊勢公園は、音楽ホールやジャスコも近くたくさんの方が利用する公園なのに、遊具も古く、トイレも使いづらいので何とかしてほしいです。せっかくの緑の広場も利用する人が少なく、もったいない気がします。使いやすい公園の整備をお願いします。（七井戸公園や上座公園のように）観光、レジャーの目玉を作してほしい。集客力がなければ市は活性化せず、さびれていく一方だと思います。

酒々井との合併問題「酒々井から中止の申し入れがあったため」中止となりましたとあるが、検討してきた時間と経費の損失についてはどう責任を取るのか。読みの甘さも含め、反省（市民に説明）すべき。少なくとも酒々井より申し入れがあった時点で市民に問うべきである。夕張の二の舞にならないため。

学区外（佐倉市内に限らず、八千代市等、隣接の市も含めて）の学校への入学、通学を認めない現行の制度をぜひ見直していただきたい。「越境入学、通学」を検討していただきたい。

歩道が狭く、段差もあり、足の不自由な人、車椅子などの人にはとても危険だと思います。安心して歩けるまち並みにしていただきたいと思います。

高齢化社会になるので、社会保障費が増えると思うが、負担は増やしてほしくない。健康管理などもあくまで自助努力。受益者負担の精神を貫いてほしい。無料にすることで人間がダメになっていくから。高齢者ばかり偏る福祉の費用を大幅に削減し、若い世代にまわし、少子化を食い止める努力をしてもらいたい。職員の数を減らし、仕事の効率をあげるよう努力してほしい。市役所、出張所の窓口の職員は、民間委託するなどして市財政の人件費の部分を減らしてほしい。

佐倉市は自然も多く、快速や特急も停車し、交通の利便性はあるので助かっている。しかし、道路の状態が悪い。京成の方の道は、狭いし危ないし、歩いている人がかわいそうになってくる。

歴史ある建物を保存するだけでなく、現在の生活に生かしていただきたい。

農産物等のPRを兼ねた常設の施設があったらよい。国道51号、296号等の道が市を横断しているのだから、佐倉にも道の駅を考えたらよい。年一回の商工（産業）祭りの復活を要望したい。市の活性化にはどうしても必要に思える。印旛沼浄化の推進を官民一体で長期のプロジェクトとして市民の参加を積極的にPRしてもらいたい。

障害のある人が体を動かせるセンター（公民館の中でも）できると良いと思います。公園の階段のところに手すりを付けてください。

市役所の経費削減と職員の削減。議員、職員の給与減額。無駄をはぶいた効率的な行政。福祉センターにある入浴サービスの廃止。景観に配慮したまちづくり。土木工事の期間短縮。寺崎地区の埋立て工事、竈木橋など。道路については、R296の江原地区の拡張。側溝の改善。側溝内の掃除（ごみ除去）。自動車社会にあった道路作りと見直し。新町通りについては、川越市（埼玉県）のように規制を設けて、街並みを保存した方がよいと思われる。

（佐倉市だけでなく、千葉県全体に言えることですが）ただ人が多く住んでいるだけで、文化が無い印象。定住する文化人も少ないので、情報の発信も劣る感じです。佐倉城や歴史民俗博物館など、江戸時代の文化の振興はもう充分。これからはサブカルチャーなど、若者文化の発展に力を入れてほしい。東京都西部や神奈川と比べ、学生数が少ない（県外に流出している印象）。企業だけでなく、大学のキャンパスの誘致にも力を入れて、東京の多摩地区のような学園都市を目指してほしい。とにかく、今の佐倉市は年寄り臭いイメージが強くて、生涯にわたって住み続けたいとは思えません。

粗大ごみの処理方法が面倒です。もっと簡単にしてほしい。

佐倉は、住宅地の志津地区、農村地帯の和田地区、古き城下町の雰囲気を残す佐倉地区と大きく三分化されています。これからの開発は、JR佐倉駅周辺だと思います。幸いJR佐倉駅は、成田線と総武本線の接続駅です。この利点を活かし、JRの乗客が佐倉で降りたくなるようなまちづくり。案として、北口から、佐倉体育館あたりまでの一本道路の整備と、ショッピングできるような商店街を古いまち並みにする。この道から、城址公園など古き城下町の散策。南口は、大型店も含む商店街。以上、市当局ではこの青写真はあろうかと思いますが、ありましたらできる範囲で結構ですが公開願います。

臼井駅南口の入口に普通車を駐車しているドライバーを見かける。バスの運行に支障をきたしている。南口を駐停車禁止場所にして、はなれているバスの乗車口を南口に移動してほしい。駅前の駐車をなくすため周辺の取り締まりを強化してほしい。臼井駅南口に交番がほしい。

佐倉市役所の窓口の方は皆さん対応がとても良く好感が持てます。他の市町村とは比べものになりません（特に千葉市）。ペットボトルの回収をしてほしい。缶・ビン用のごみ袋ですが、生ごみの袋と同様に20の袋又は、もっと小さな袋があれば便利です。（特にビンは袋いっぱいになると重く切れる）

市政のサービスの地域格差があまりにひどい。例えば、学校にしても校舎が古く施設の悪い小中学校と、生徒数が少ないのに近代的校舎への建替えや施設の増強といった、税サービスの還元がなされていない。また、税負担とサービスの公平性にも問題がある。児童補助を受けられる家庭のほうが生話が豊かな状態なのは公平性に問題がある。